

ECLIPSE

DVDナビゲーション内蔵 DVD/CD AVシステム

AVN3302D

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

正しくご使用いただくために、

この「取扱説明書」をよくお読みください。

また、お読みになった後も必要なときに
すぐご覧になれるよう大切に保管してください。

FUJITSU TEN

AVN3302D

本書はAVN3302Dの取り扱いについて説明しています。
安全で快適なドライブをお楽しみいただくために、
ご使用前に必ずお読みください。

本書はナビゲーションシステムおよびオーディオ・
テレビの取り扱いを説明しています。

- 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合もありますので
ご了承ください。
- 本書の画面と機能は、地図DVD-ROMの作成時期などによって実際と異なる
ことがあります。

各操作を お使いになる前に

● 安全に正しくお使いになるために	8
● 本書の見方	12
● 特長について	14
● 本機について	16
本機の作動条件	17
各部の名称と操作	18
CD・地図ディスク (DVD-ROM) の入れ方	20
CD・地図ディスク (DVD-ROM) の取り出し方	22
各画面表示を切り替える	23
テレビ・オーディオの電源を切る	24
ディスプレイの角度を調整する	24

ナビゲーション

1 はじめに

● ご使用になる前に	30
● ナビゲーションについて	32
ナビゲーション画面の見方	32
● GPSについて	34
● VICS (FM)、FM多重放送 (一般文字情報) の切り替えについて	35

2 基本操作

1. メニュー画面・リスト画面について	40
メニュー画面	40
リスト画面の切り替え方	42
ヒント機能	44
2. 画面の調整・音声の設定	45
画面の調整	45
地図の表示色の切り替え	47
時計表示の切り替え	47
音声の設定	48
操作説明音声の設定	49
ハートフル音声の設定	50
3. 地図の表示	51
現在地の表示	51
地図の移動 (ワンタッチスクロール)	52
タッチスイッチの表示	54
地図縮尺の切り替え	55
市街図の表示	56
地図向きの切り替え	58
フロントワイド表示の切り替え	59
2画面表示の切り替え	60
ハイウェイモード画面	62
3D表示の設定	64
観光地名/均一区間料金の表示設定	69
ポップアップ表示の設定	70
ビジュアルシティマップの表示	71
シーズンレジャーランドマークの表示	72
立体ランドマークの表示	73
県境お知らせの設定	74
施設の表示	75
4. 地図の呼び出し方法	79
50音で地図を呼び出す	81
施設で地図を呼び出す	85
電話番号で地図を呼び出す	87
住所で地図を呼び出す	90
郵便番号で地図を呼び出す	91
メモリ地点で地図を呼び出す	91

目的地履歴で地図を呼び出す	92
マップコードで地図を呼び出す	92
5.呼び出した地図の操作	93
表示した地図の操作	93
位置の変更	94
施設内容の表示	94
提携駐車場の検索	95
周辺住所の検索	96

3 ナビゲーション案内

1.目的地設定・ルート探索について	100
2.目的地を設定してルート探索	101
目的地の設定	102
ルート探索	104
全ルート図表示	104
季節規制区間の表示・回避	106
ルート情報(案内道路情報)の表示	107
5ルート同時表示	108
3.探索ルートの変更	109
目的地の追加	110
探索条件の変更	112
目的地の並び替え	113
目的地の消去	114
出入口インターチェンジ(IC)の指定	115
インターチェンジ(IC)指定の解除	116
通過道路の指定	117
通過道路の修正	119
通過道路指定の解除	120
ルートのショートカット学習	121
4.目的地案内の開始・中止・再開	122
案内の開始	122
デモンストレーション(デモ)	122
案内の中止・再開	122
5.目的地案内について	123
交差点案内	123
道路形状警告	126
フェリー航路の案内	126
到着予想時刻の表示	127
料金案内	128
高速分岐案内	130
都市高速マップ表示	131
音声案内	132
他モードでの案内	134
6.案内ルートの操作	135
全ルート図の再表示	135
残距離表示の切り替え	135
オンルートスクロール	136
7.ルートの再探索	138
自動再探索	141

4 地点の登録

1.地点の登録とは	144
2.自宅の登録	145
自宅の登録・消去	145
3.メモリ地点の登録・修正・消去	146
メモリ地点の登録	146
メモリ地点の位置修正	149
メモリ地点の記号変更	150
メモリ地点の電話番号入力	151
メモリ地点の名称入力	152
メモリ地点の名称読み入力	154
メモリ地点の名称表示	155
メモリ地点の消去	155
4.特別メモリ地点の登録・修正・消去	156
特別メモリ地点の登録	156
特別メモリ地点の修正	157
特別メモリ地点の消去	157
5.迂回メモリ地点の登録・修正・消去	158
迂回メモリ地点の登録	158
迂回メモリ地点の修正	160
迂回メモリ地点の消去	160
6.目的地履歴について	161
目的地履歴の消去	161

5 VICS機能

1.VICS情報について	164
VICSとは	164
VICSのメディア概要	164
VICS情報提供内容と表示について	166
2.放送局の受信	167
VICS提供放送局の選択	167
3.VICS情報の表示	169
VICS情報の表示設定	169
VICS情報の表示	170
渋滞・規制音声案内	172
VICS文字情報の表示	173
VICS図形情報の表示	174
割り込み情報の表示	175
VICS記号	176
VICSの用語説明	177
VICSの問い合わせ先	177

6 インフォメーション機能

1.インフォメーション(情報)	
画面について	180
インフォメーション(情報)画面	180
画面の設定	181

2.デモ機能	183
デモの操作	183
3.FM多重放送	184
FM多重放送の番組について	184
画面の設定	184
放送局の切り替え	184
番組の切り替え	185
独立情報番組のページ送り	185
連動情報番組の文字情報を繰り返し見る	186
文字情報の記録・呼び出し・消去	186
4.メンテナンス機能	188
メンテナンスメニュー画面	188
メンテナンス時期の設定	189
メンテナンス案内の設定	191
メンテナンスの案内	191
メンテナンス時期の更新	192
メンテナンス時期の解除	193
販売店の設定	193
販売店の修正・消去	194
5.電話帳機能	195
電話帳検索	195
6.レジャーインフォメーション	
(レジャーi)の検索	196
レジャーインフォメーション(レジャーi)	196
7.カレンダー機能	197
カレンダー画面	197
メモの登録	198
メモの案内	199
メモの修正	199
メモの削除	200
メモマーク色・日付色の変更	201
メモ一覧の表示	202
8.情報付施設の検索	203
情報付施設の検索・表示・編集	203

ア こんなときは

1.ナビゲーションの補正が必要なとき	208
現在地の補正	208
距離の補正	210
2.車速情報の表示	212
車速情報の表示	212
3.地図DVD-ROMの情報	213
地図DVD-ROMの情報表示	213
4.知っておいていただきたいこと	214
こんなメッセージが表示されたときは	214
故障とお考えになる前に	216

8 ご参考に

1.精度と誤差について	220
測位精度について	220
GPS衛星の電波の性質と受信状態について	220
現在地表示の誤差	221
タイヤによる誤差	221
マップマッチングによる自車位置検出の補正	221
現在地表示の精度について	222
道路、地名データについて	223
ルート案内について	224
2.用語説明	226
3.目的別索引	228
地図に関して	228
目的地案内に関して	230
VICS	232
情報	233
その他	234
4.索引	235

オーディオ&テレビ

1 はじめに

1.ご使用になる前に	242
CDについて	243
テレビについて	245
本機のお手入れについて	245
アンテナのお手入れについて	246

2 基本操作

1.電源の入れ方、モードの切り替え方	248
電源の入れ方	248
モードの切り替え方	248
操作画面の表示	248
2.各モードの操作画面	249
3.主音量の調整	250
4.音質の調整	251
DSP(音場)の設定	252
EQ(イコライザ)の調整	253
POS(ポジションセレクト)の設定	254
5.オーディオ画面の画質調整	256
画質調整画面を表示するには	256
ライト点灯時に昼間表示するには	257
画面を消すときは	257
コントラスト(鮮明度)/明るさ調整	257

背景画を切り替えるには	258
6.テレビ・VTRの画質調整	259
画質調整画面を表示するには	259
ライト点灯時に昼画表示にするには	260
画面を消すときは	260
画質調整	260
画面モード切り替え	261

3 オーディオの使い方

1.ラジオの使い方	264
ラジオの聞き方	264
聞きたい放送局を選局する	264
放送局を記憶させる	265
エリアスイッチについて	266
局名スイッチについて	266
交通情報を受信する	267
ラジオを止める	267
2.CDプレーヤーの使い方	268
CDの聞き方	268
聞きたい曲を選曲する	268
早送り・早戻しする	269
聞きたい曲を探す	269
同じ曲を繰り返して聞く	269
曲の順番をランダムに聞く	269
CDを止める	269

4 テレビ・ビデオの使い方

1.テレビの使い方	272
テレビを見る	272
見たいチャンネルを選局する	273
チャンネルを記憶させる	274
テレビ設定画面の切り替え	275
エリアスイッチについて	276
局名スイッチについて	276
音声多重放送を切り替える	277
画面モード切り替え／音質の調整	277
テレビモードを終わる	277
2.ビデオデッキの	
モニターとしての使い方	278
ビデオを見る	278
ビデオモードを終わる	278

5 ご参考に

1.故障とお考えになる前に	280
2.こんなメッセージが表示されたら	282
3.用語説明	283
オーディオ全般	283
テレビ関連	283

4.目的別索引	284
音量・演奏方法について	284
演奏する曲について	284
放送局について	284
ビデオについて	284
画面について	285
わからなくてお困りのとき	285
5.仕様	286
6.索引	287

MEMO

目次

安全に正しくお使いになるために	8
-----------------	---

ナビゲーションの操作	25
------------	----

SECTION 1	はじめに	29
-----------	------	----

SECTION 2	基本操作	37
-----------	------	----

SECTION 3	ナビゲーション案内	98
-----------	-----------	----

SECTION 4	地点の登録	143
-----------	-------	-----

SECTION 5	VICS機能	163
-----------	--------	-----

SECTION 6	インフォメーション機能	178
-----------	-------------	-----

SECTION 7	こんなときは	207
-----------	--------	-----

SECTION 8	ご参考に	219
-----------	------	-----

オーディオ・テレビの操作	237
--------------	-----

SECTION I	はじめに	241
-----------	------	-----

SECTION II	基本操作	247
------------	------	-----

SECTION III	オーディオの使い方	263
-------------	-----------	-----

SECTION IV	テレビ・ビデオの使い方	271
------------	-------------	-----

SECTION V	ご参考に	279
-----------	------	-----

安全に正しくお使いになるために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

取り扱い上のご注意

測位状態が安定してから走行する

- GPSマークが表示されてから走行してください。測位状態が不十分なときに走り出すと自車位置がずれる場合があります。

走行中は、一部の細街路を消去します

- 安全のため、走行中は細街路を地図に表示しません。(ただし、細街路を走行している場合は除きます)

※本書の画面と実際の画面は、地図DVD-ROMの作成時期・種類などによって異なることがあります。



警告

……この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

……この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。



……知っておくと便利なこと
知っておいていただきたいこと

⚠ 警告

- 本機はDC12V⊖アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災の原因となります。
- ナビゲーションによる目的地案内時も、実際の交通規制にしたがって走行してください。ナビゲーションによる目的地案内のみにしたがって走行すると実際の交通規制に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- 安全のため、運転者は走行中に極力操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者がテレビやビデオを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は音声のみになります。
- ディスク挿入口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 自動車の運転中にCDなどの交換をしないでください。事故などの原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなどの異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。

安全に正しくお使いになるために

⚠ 注意

- 走行するときは、必ず実際の交通規則にしたがうとともに、道路状況に即した運転を心がけてください。目的地案内で表示されるルートは、規制標識の変更などにより車両進入禁止などのルートを案内する場合があります。
 - 本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
 - 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
 - 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
 - 電源ON時は、ボリュームに注意してください。電源ON時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
 - ディスク挿入口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
 - ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないように注意してください。けがの原因となることがあります。
 - 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。
 - 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお買い上げの販売店へ依頼してください。取りはずし、取り付けには専門技術が必要です。
 - 音声割れる、ゆがむなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
 - 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規則にしたがって破棄してください。
 - 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。特に夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてから使用してください。
 - 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますので注意してください。
 - 本機は、不可視レーザー光を使用しています。本機の分解、改造はしないでください。万一、不具合が生じた場合には、必ずお買い上げの販売店に相談してください。本機の改造は危険なレーザー放射被ばく（視力低下の原因）をもたらしたり、事故の原因となることがあります。
 - ディスプレイ開閉時にシフトレバー操作などの妨げになる場合は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。
 - 各ディスクを取り出すときや、チルト位置を設定する際に、下記に注意してください。
- < A / T車の場合 >
- ディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合はNレンジに切り替えてから操作してください。（コラムA / Tの場合はPまたはNレンジで操作してください）
 - チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定し使用してください。（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください）
- < M / T車の場合 >
- ディスクを取り出す際、1・3・5・⑥ポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。ただし、走行中は操作しないでください。
 - チルト位置を設定する際、1・3・5・⑥ポジションで手などが干渉しないように設定し使用してください。（干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください）

ワンポイント

- 走行中操作できないものは走行状態になると色が反転し、操作できません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常に戻ります。
- 気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CDおよびDVD読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは1時間ほどそのままの状態に放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常に戻らない場合は、販売店に相談してください。
- 本機をお買い上げ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがあります。しばらくするとGPSの測位によって表示位置が修正されます。

- 初めて地図ディスク（DVD-ROM）を差し込んだときは、「プログラム読込中」の画面が表示されます。

また、バッテリーの交換やヒューズの交換などでバッテリーの電源が断たれた後、地図ディスク（DVD-ROM）を差し込むと「プログラム読込中」の画面が表示されます。プログラムが読み込まれるときは、最初に黒い画面が表示され、**CONT**を押すと、プログラム読込中の進捗バーが表示されます。プログラムの読み込みが完了すると、自動的にナビゲーションが起動します。

「プログラム読込中」の画面では絶対にエンジンスイッチをOFFにしないでください。



● 黒い画面

CONTを押す



● プログラム読込中の画面



● ナビゲーション起動画面

本書の見方

セクションNo.タイトル

セクションNo.とタイトルを
表示しています。

項目タイトル

項目ごとにNo.とタイトルが付
けられています。

操作タイトル

操作目的ごとにタイトルが付
けられています。

詳細操作タイトル

詳細な操作目的ごとにタイトル
が付けられています。

操作手順

操作の内容です。
番号の順に操作してください。

3. メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点（目印にする場所）は、地図に100箇所まで登録することができます。
（100箇所を超えて登録するときは、不要なメモリ地点を消去してから登録してください）

メモリ地点を登録しておくと、

- 地図に記号および名称が表示されます。
- 近づいたときに音が鳴るようにすることができます。
- 目的地の設定のときなどに、メモリ地点の地図を呼び出すことができます。

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。（ワンタッチ登録を除く）
- 表示されるメモリ地点の住所は、場所により正確の地名が表示されることがあります。
- 登録したメモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。

メモリ地点の登録



ワンタッチ登録する

現在、表示させている地図にメモリ地点を登録することができます。

- 1 メモリ地点を登録する位置の地図にタッチします。（現在地に登録するときは、地図をスクロールする必要はありません）

- 2 地点登録にタッチすると、①、または②の位置にメモリ地点が③記号で表示されます。

ワンポイント

●高速道路を走行中に④地点登録にタッチすると⑤記号で登録され、確認音が鳴ります。

クイックリファレンス

<ワンタッチ登録する>

1

地図

2

地点登録

特長について

全国の地域詳細データをDVDディスクで網羅

DVD-ROMの大容量を生かし、ディスク1枚で全国主要都市の25mスケールの市街図を収録。



全国の主要な観光地を表示する 観光地名称表示 (69ページ)

全国の代表的な観光地名称を表示することができます。また、均一区間有料道路の料金も地図上に表示することができます。



ドライバー視点のリアル 市街図 (65ページ)

ドライバーの視点から現実の風景を3D画面で表現した市街図で案内をすることができます。また、視点の高さ、角度、地図の回転や表示する建物の高さを設定することができます。



今いる場所を明確に把握できる ポップアップ表示 (70ページ)

交差点、高速道路のICの名称をわかりやすくプレートでポップアップ表示することができます。また、同時に市区町村(または都道府県)名も表示することができるので現在地やスクロール画面などが明確に把握することができます。



各操作を確認できる デモ機能 (183ページ)

よく使われる機能の一連操作を確認することができます。



タッチスイッチを説明する ヒント機能 (44ページ)

操作や機能について困ったときに画面上(ナビゲーション)のタッチスイッチの機能を説明します。



必要な道路だけを表示する 都市高速マップ (131ページ)

ルート案内中に都市高速道路を走行中、周囲の道路表示を省略して都市高速道路の情報のみを表示できます。



交差点までの車線を案内するレーンリスト図 (125ページ)

ルート案内中に分岐する交差点(手前約700mから)までの走行車線をリスト表示できます。



渋滞などの情報を表示するVICS機能 (163ページ)

VICSセンターから提供される交通情報を受信し、その情報を文字(レベル1)・簡易図形(レベル2)・地図(レベル3)で表示します。



多様な情報を検索・表示するインフォメーション(情報)機能 (178ページ)

- メンテナンス機能
ナビゲーションで使用するGPSカレンダーと距離情報を基に、車のオイルや消耗品の交換、各種点検時期あるいは車検などがきたことをナビゲーションの画面と音声でお知らせします。
- 電話帳検索機能
JAFや道路交通情報センターなどの電話番号を検索します。
- 情報付施設検索機能
主要な施設をジャンルから検索し、施設の情報・住所・料金・写真などを見ることができます。また、地図に表示したランドマークからも施設の情報を見ることができます。
- レジャーインフォメーション(レジャー*i*)検索機能
観光エリアから自然の名所まで、多彩なスポットやコースを検索します。
- カレンダー機能
GPSのカレンダー機能を使用してメモ(会議や用事)などを登録し、当日にお知らせします。
- FM多重放送表示機能
FM多重で放送される一般文字情報(見えるラジオ)を表示します。

操作方法を音声でお知らせ (49ページ)

目的地設定などナビゲーションの操作中に手順がわからなくなるなど、一定の時間が経過すると、音声で次の手順をお知らせします。

道幅や道路種類などを表現するビジュアルシティマップ (71ページ)

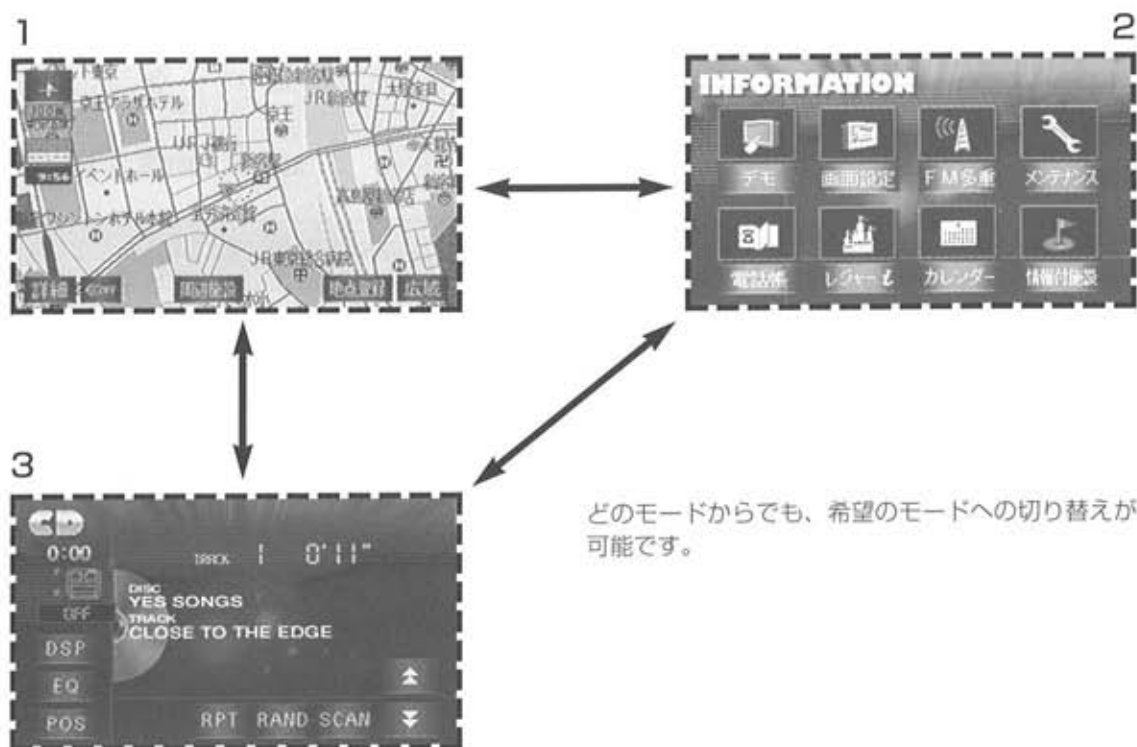
全国の道幅データにより、細街路、1車線、2車線、3車線以上の道路を高速道路、国道、主要道、県道、その他の道路で色分け表示し、広い道は太く、狭い道は細く、実際の道路状況をナビゲーション画面にリアルに再現することができます。また、学校や駅などの施設マークを立体的に表示します。



本機について

本書は、AVN3302Dの各操作を説明しています。

「各操作をお使いになる前に」をお読みの後、ナビゲーションの操作については「ナビゲーションの操作」25ページを、テレビ、オーディオの操作については「オーディオ・テレビの操作」237ページを参照してください。



	モード	主な機能
1	ナビゲーション	● 現在地の表示 ● 目的地への案内 ● 地点（自宅・メモリ地点）の登録
2	情報	● メンテナンス機能 ● 電話帳機能 ● 施設情報の検索 ● FM多重放送の受信
3	オーディオ・テレビ	● AM・FM放送の受信 ● CDプレーヤーの操作 ● テレビ放送の受信

どのモードからでも、希望のモードへの切り替えが可能です。

本機の作動条件

AVN3302Dの機能は、次の条件（エンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○：操作できます ×：操作できません

エンジン スイッチ 各機能	OFF (LOCK)	ACC	ON 停車中 [※]	ON 走行中	ディスプレイが オープン状態
ナビゲーション	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、操 作できなくなる機 能があります。	×
オーディオ	×	○	○	○	×
FM多重放送 (FM多重文字情報)	×	○	○	走行中はご使用に なりません。 （一部の番組は操作 できます）	×
テレビ	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、音 声のみになります。	×

※パーキングブレーキをかけた状態

ワンポイント

- 操作できないスイッチは、色が反転します。また、走行中に操作できないスイッチを操作すると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。

本書に掲載されている画面は実際の画面と異なる場合があります。

本機について

各部の名称と操作

本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。

ワンポイント

●本機はリモコン対応になっています。別売の10キーリモコンを販売店でお求めください。

パネルスイッチ

SOURCEスイッチ

オーディオ（ラジオ・CD）やテレビ、ビデオにモードを切り替えるときに押します。

MENUスイッチ

ナビゲーションのメニュー画面を表示するときに押します。

VOLスイッチ

オーディオ・テレビ・ビデオの音量を調整するときに押します。

PWRスイッチ

オーディオ・テレビの電源を入れるときや、切るときに押します。

CONTスイッチ

オーディオ・テレビの操作画面を表示するときに押します。

NAVISwitch

ナビゲーション画面／現在地を表示するときに押します。また、目的地案内中には音声案内を再発声します。

目的地スイッチ

ナビゲーションで目的地を設定するときに押します。

TUNE/TRACKスイッチ

テレビ・ラジオの選局、音楽用CDの選曲をするときに押します。

交通情報スイッチ

交通情報ラジオを受信するときに押します。

OPENスイッチ

ディスプレイを開くときに押します。（押す時間は短く押してください）

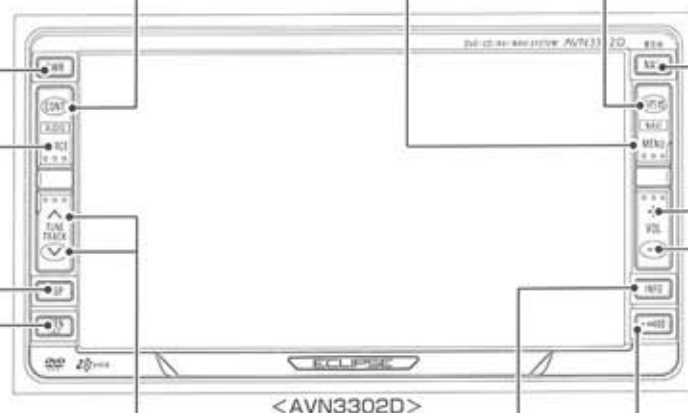
画面の角度調整をするときに押します。（“ビッ”と音が鳴るまで押し、その後、離します）

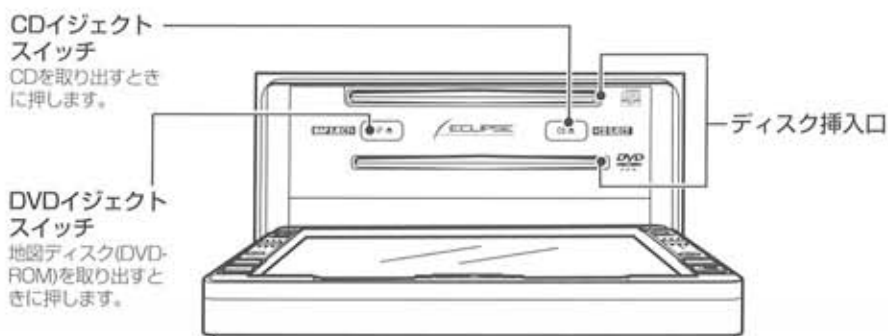
INFOスイッチ

ナビゲーションの各情報機能を操作するときに押します。

DISPスイッチ

画質、画面モードの切り替えや画面を消すときに押します。





タッチスイッチ



(ナビゲーション)

タッチスイッチ
画面のスイッチにタッチして操作します。



(オーディオ)

【タッチスイッチの操作について】

- ・タッチスイッチは“ピッ”という応答音が鳴るまでタッチしてください。
- ・画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- ・スイッチの反応がないときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。
- ・操作できないタッチスイッチは、色がトーンダウン（反転）します。また、オーディオメニューでは現在のモードが選択色になります。
- ・スイッチの機能が働いているときは、タッチスイッチが選択色になるものもあります。

<本書でのスイッチ表示について>

- パネルスイッチを押すときは、**○○○** (**NAVI**・**INFO** など) でスイッチ名称を表示しています。
- 画面のタッチスイッチにタッチするときは**○○○** (**詳細**・**周辺施設** など) でスイッチ名称を表示しています。
- 1つ前の画面に戻すときは、ナビゲーション画面では**戻る**に、オーディオ画面では**戻る**にタッチするとタッチした画面で行った操作がキャンセルされます。(一部の機能では、キャンセルされないものがあります)



注意

画面の汚れは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽く拭き取ってください。手で強く押したり、かたい布などでこすると表面に傷が付くことがあります。また、液晶画面はコーティング処理してありますので、ベンジンやアルカリ性溶液などが付着すると画面が損傷するおそれがあります。

本機について

CD・地図ディスク (DVD-ROM) の入れ方

ナビゲーションをお使いになるときは地図ディスク (DVD-ROM)、音楽をお聞きになるときは音楽CDを入れてください。

<CD、地図ディスク (DVD-ROM) の入れ方>

1

OPEN を短く押します。

ディスプレイ部が開き、CD、地図ディスク (DVD-ROM) の差し込み口があらわれます。



注意

- ディスプレイ部を開閉するときは手などを挟まないよう注意してください。けがの原因や、ディスプレイ部の故障の原因になります。
- ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時に開いたディスプレイ部に体が当たったりして、思わぬけがをするおそれがあります。
- ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“P” 位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・ 位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。

2

差し込み口にCD、地図ディスク (DVD-ROM) を差し込みます。

差し込み口にCDおよび地図ディスク (DVD-ROM) のラベル面を上にして差し込みます。
差し込み後、ディスプレイが自動で閉じます。



- 音楽CDを差し込んだときはCDの再生が始まります。
- 地図ディスクを差し込んだときは、ナビゲーションの画面になります。



注意

- CDおよび地図ディスク (DVD-ROM) の差し込み口を間違えないでください。
- 各ディスクの挿入途中に **OPEN** を押さないでください。CDまたは地図ディスク (DVD-ROM) を差し込むと自動でディスプレイ部が閉じますので続けて差し込まないでください。けがの原因やディスプレイ部の故障の原因になります。

ワンポイント

●CDについて

- 音楽用CD以外は使用しないでください。
- 音楽用CDは右のマークのついたCDのみ使用できます。
- コピーコントロールCDは再生できない場合があります。
- CD-R/RWは、ディスクの特性、傷、汚れ、長時間の車室内環境における劣化などにより再生できない場合があります。
- ファイナライズ処理されていないCD-R/RWは再生できません。
- 8cmCDを差し込むときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。
- CDを扱うときは、中心の穴と端を挟んで持ち、ラベル面を上にしてください。



●地図ディスク（DVD-ROM）について

- DVDナビゲーション専用ディスク以外は使用しないでください。（詳しくは、販売店に相談してください）
- 地図ディスクを扱うときは、中心の穴と端を挟んで持ち、ラベル面を上にしてください。

本機について

CD・地図ディスク (DVD-ROM) の取り出し方

1

OPEN を短く押します。

ディスプレイ部が開きます。



注意

- ディスプレイ部を開閉するときは手などを挟まないよう注意してください。けがの原因や、ディスプレイ部の故障の原因になります。
- ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時に開いたディスプレイ部に体が当たったりして、思わぬけがをするおそれがあります。
- ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“P” 位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。

2

CDを取り出すときは **CD** を押します。

地図ディスクを取り出すときは、**MAP** を押します。

自動的に各ディスクが押し出されます。



注意

各ディスクを取り出す際、下記に注意してください。

<A/T車>

ディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合は、Nレンジに切り替えてから操作してください。
（コラムA/Tの場合はPまたはNレンジで操作してください）

<M/T車>

ディスクを取り出す際、1・3・5・ポジションで干渉する場合は、ニュートラルに切り替えてから操作してください。

ワンポイント 各ディスクが取り出せない場合（噛み込みなど）は、各イジェクトスイッチを長押し（5秒以上）してください。ディスクが押し出されます。

3

取り出し後、**OPEN** を押します。

ディスプレイ部が閉じます。



注意

- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐに拭き取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 各ディスク（CD、DVD）を取り出すとき、各ディスクが押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。各ディスクを傷付けるおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、各ディスクを出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。

ワンポイント ● ディスプレイ部を開けたままエンジンスイッチをOFFにすると、音声でお知らせします。
● CDの再生中に車のエンジンスイッチをOFFにした場合でも、一度だけCDを取り出すことができます。

CD取り出し後にディスプレイを閉じると、CDの作動（読み込み）音がしますが、数秒後に停止します。故障ではありません。

各画面表示を切り替える

次のスイッチを押すと各画面に切り替わります。

●ナビゲーション画面

NAVI を押します。



●インフォメーション（情報）画面

INFO を押します。



●オーディオ操作画面（作動時）

CONT を押します。



オーディオまたはテレビ機能が作動しているときに表示できます。オーディオの操作については「オーディオ・テレビの操作」237ページを参照してください。

●オーディオOFF画面

PWR を押します。



オーディオまたはテレビ機能がOFF状態時に表示されます。

■オンスクリーン表示について



ナビゲーション画面表示中や画面が消えているときにオーディオまたはテレビを操作（トラック選曲や周波数選局）すると、オンスクリーンが表示されます。オンスクリーン表示はしばらくすると自動で解除されます。

本機について

テレビ・オーディオの電源を切る

1

PWR を押します。

テレビ、オーディオの電源が切れます。もう一度押すと、電源が入ります。

ディスプレイの角度を調整する

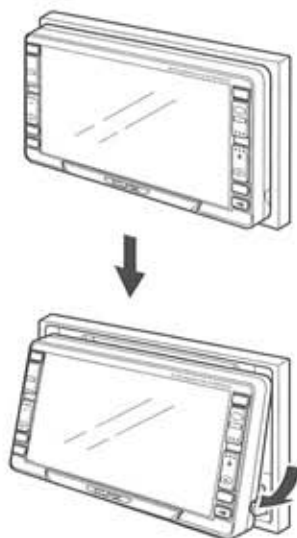
車外からの光などで画面が見にくいときに画面の角度を6段階に調整できます。

1

OPEN をピッと音がするまで押します。

ディスプレイ部が斜め上方に1段階（5°）傾きます。

スイッチを押すごとに1段階ずつ傾きます。傾きが6段階（30°）のときにスイッチを押すと、ディスプレイ部が元の状態（0°）に戻ります。



ワンポイント

- ディスプレイ部を傾けた状態でも、**OPEN** を押すとディスプレイ部が開きます。ディスプレイ部を閉じると、傾いた状態に戻ります。
- ディスプレイ部を傾けた状態でエンジンスイッチをOFFにすると、自動的に傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチをACCまたはONにしたときは、傾いた状態に戻ります。



注意

- ディスプレイ部の角度調整をするときは手などを挟まないよう注意してください。けがの原因や、ディスプレイの故障の原因になります。
- ディスプレイ部の角度調整をする際、下記に注意してください。

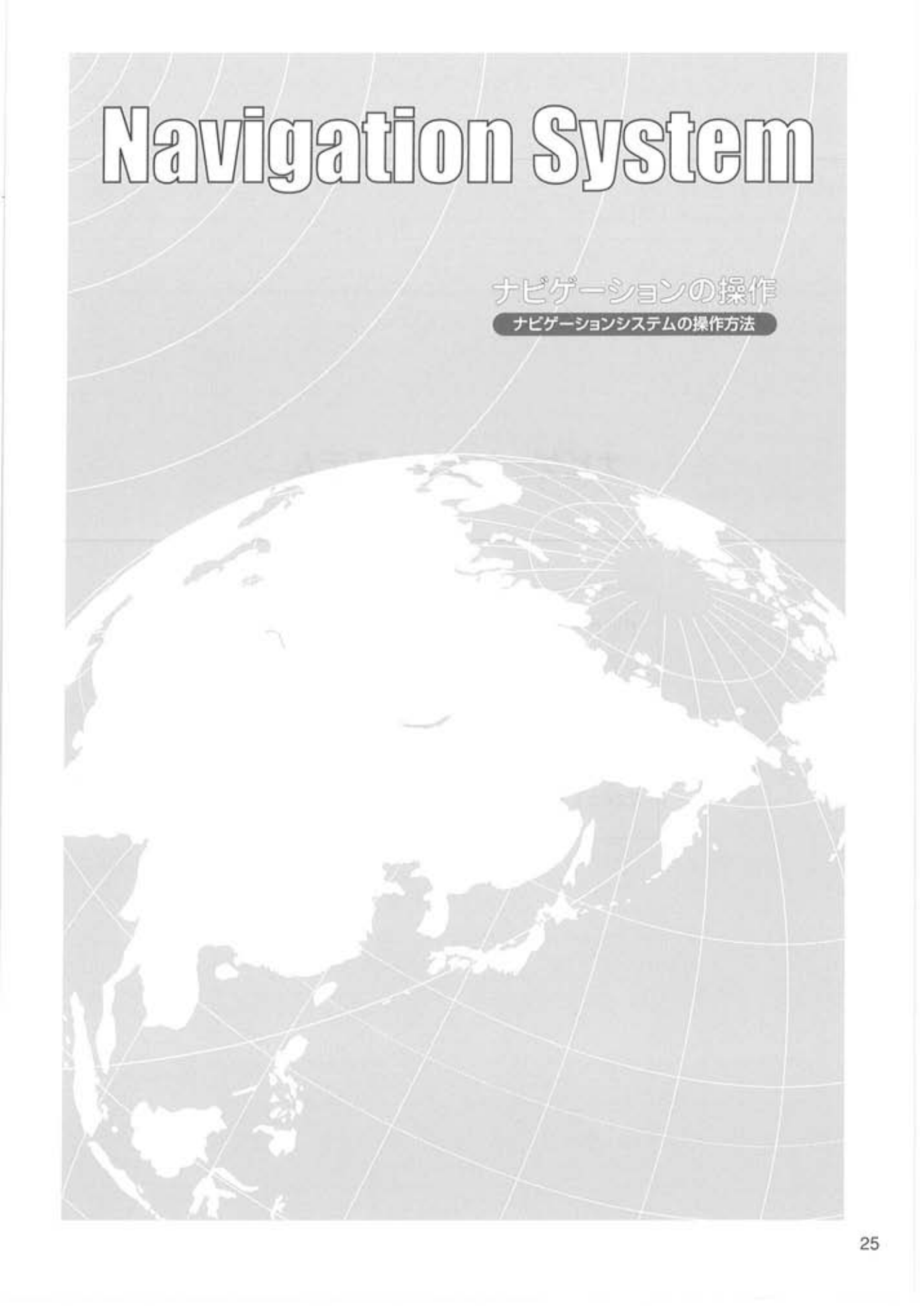
<A/T車>

チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定し使用してください。（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください）

<M/T車>

チルト位置を設定する際、1・3・5・Ⓔポジションで手などが干渉しないように設定し使用してください。（干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください）

Navigation System



ナビゲーションの操作

ナビゲーションシステムの操作方法

ナビゲーションシステム

ナビゲーションは、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

目次

ナビゲーションの操作

SECTION 1	はじめに	29
	この章では、ご使用になる前の注意やスイッチの名称などについて説明しています。	
SECTION 2	基本操作	37
	この章では、基本的な操作について説明しています。	
SECTION 3	ナビゲーション案内	98
	この章では、目的地案内について説明しています。	
SECTION 4	地点の登録	143
	この章では、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明しています。	
SECTION 5	VICS機能	163
	この章では、VICS機能について説明しています。	
SECTION 6	インフォメーション機能	178
	この章では、各情報機能について説明しています。	
SECTION 7	こんなときは	207
	この章では、補正や知っておいていただきたいことについて説明しています。	
SECTION 8	ご参考に	219
	この章では、精度と誤差や用語について説明しています。	

<地図データベースについて>

このナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、株式会社デンソーと株式会社トヨタマップマスターが制作したものです。

ただし、調査時期やその取得方法により現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては実際の道路状況および交通規制にしたがってください。

地図ディスクの詳細につきましては、**MENU**の**使用データ**、または地図ディスクのバックカードをご覧ください。

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

- この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図および2.5万分の1地形図を使用しました。
- この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。
- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。
- 交通規制データの保証についてこの地図に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて（財）日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用しています。
- 道路交通規制の優先についてこのデータが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示などにしたがってください。
- 著作権および使用実施権についてこの地図に使用している交通規制データの著作権は、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が有し、二次的著作物作成の使用実施権は（株）ゼンリンが取得しています。この地図に使用している交通規制データを無断で複製・加工または改変することはできません。

© 財団法人 日本デジタル道路地図協会

© TMT

© 株ゼンリン

© 株デンソー

© 株トヨタマップマスター

SECTION 1 はじめに

この章では、ご使用になる前の注意やスイッチ名称などについて説明します。

- ご使用になる前に.....30
- ナビゲーションについて.....32
 - ナビゲーション画面の見方.....32
- GPSについて.....34
- VICS (FM)、FM多重放送(一般文字情報)の切り替えについて35

ご使用になる前に



注意

エンジンをかけて使用してください

本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。

長時間エンジンをかけずにご使用になりますと、バッテリーがあがる場合がありますので注意してください。

走行中／交通規制について

走行するときは、必ず実際の交通規制にしたがうとともに、道路状況に即した運転を心がけてください。
目的地案内で表示されるルートは、規制標識の変更などにより車両進入禁止などのルートを案内する場合があります。

本機の取り扱いについて

- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。特に夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてから使用してください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますので注意してください。
- ディスプレイの開閉（ディスクを取り出す）は下記に注意してください。

< A / T車の場合 >

- ディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合はNレンジに切り替えてから操作してください。
（コラムA / Tの場合はPまたはNレンジで操作してください）
- チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定し使用してください。
（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください）

< M / T車の場合 >

- ディスクを取り出す際、1・3・5・⑧ポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。ただし、走行中は操作しないでください。
- チルト位置を設定する際、1・3・5・⑧ポジションで手などが干渉しないように設定し使用してください。（干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください）

ワンポイント

● 走行中の操作について

走行中操作できないものは走行状態になると色が反転し、操作できません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。

● 悪路走行時について

悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常に戻ります。

● 結露について

気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CDおよびDVD読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは1時間ほどそのままの状態では置かせておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常に戻らない場合は、販売店に相談してください。

● 現在地の表示について

本機をお買い上げ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがあります。しばらくするとGPSの測位によって表示位置が修正されます。

● GPSアンテナの取り扱いについて

- GPSアンテナにワックスがけや塗装をしないでください。電波の受信感度低下や受信不能の原因になります。
- GPSアンテナの上に雪などが積もった場合は受信感度が低下しますので、取り除いてください。
- GPSアンテナを取りはずしたり動かしたりする場合は、コードを引っ張らないでください。ショートや断線の原因となります。

● プラスチック部品について

本機およびGPSアンテナなどのプラスチック部品に、殺虫剤やガラスクリーナーなどの揮発性を含む薬品をかけたり、ゴムやビニール製品を長時間触れたままにしないでください。表面が変質したり、塗装がはがれることがあります。

● FM多重放送の受信について

FM多重放送で提供される一般文字情報およびVICS情報をポール式のラジオアンテナで受信する場合は、必ずアンテナを伸ばした状態で使用してください。

● 地図ディスクについて

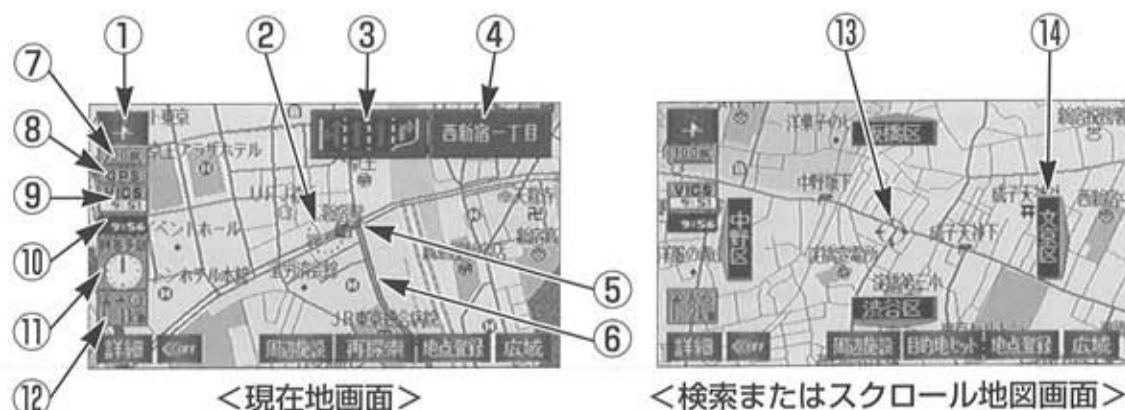
地図ディスクを交換される場合は、必ず指定の地図ディスクをお使いください。指定以外のディスクを挿入すると故障の原因になりますので、絶対に挿入しないでください。

ナビゲーションについて

目的地を設定することによって、自動的にルートを探索し、音声と画面表示によるルート案内を行います。

ナビゲーション画面の見方

ナビゲーションの地図表示には現在地画面と検索またはスクロールさせた地図画面があります。



① 方位マーク（ヘディングアップ時は)

地図の方角が表示されます。

- 地図向き（ノースアップ／ヘディングアップ）の切り替えについては、58ページを参照してください。

② 自車位置マーク

現在位置と車が向いている方角が表示されます。

③ レーン（車線）表示

目的地案内中、通過・分岐する交差点の車線が表示されます。
（地図DVD-ROMに情報のある交差点のみ）

- 分岐する交差点の手前では、走行する車線が青色（推奨）で表示されます。

④ 名称表示

目的地案内中、次のものが表示されます。（地図DVD-ROMに情報のある地点のみ）

- 通過・分岐する交差点の名称
- 走行している道路の名称
- 出口インターチェンジ（IC）の名称、ジャンクション（JCT）の方面名称
（高速道路を走行しているとき）

⑤ 案内ポイント

目的地案内中、交差点案内（車線表示・交差点名称表示・交差点案内画面）が表示される交差点に表示されます。

- 交差点案内については、123ページを参照してください。

⑥ ルート表示

目的地を設定したとき、目的地までのルートが表示されます。

- 案内が行われるのは、濃い青（) の表示上に現在地があるときのみです。

⑦スケール表示

表示させている地図の縮尺が表示されます。
左の画面では「」の長さが100mになります。

⑧GPSマーク

状況により次のマークが表示されます。
●GPSについては、次ページを参照してください。

■GPSマーク

人工衛星からの絶対位置情報が利用されているときに、表示されます。
ただし、GPSマークが表示されているときでも、人工衛星の状態などにより誤差が生じることがあります。

⑨VICSタイムスタンプ

VICS情報が発信されている地域で、VICS情報が提供された時刻が表示されます。
(目的地案内中のルート上に情報があるときは、タイムスタンプが、渋滞：赤、混雑：橙、規制：黄になります)

●VICS情報の表示については、170ページを参照してください。

⑩時計表示

現在の時刻が表示されます。
●表示については、47ページを参照してください。

⑪到着予想時刻表示／目的地方向マーク

状況により次のマークが表示されます。

■到着予想時刻表示

目的地案内中、目的地への到着予想時刻が表示されます。
●到着予想時刻については、127ページを参照してください。

■目的地方向マーク

ルートからはずれたとき、目的地の方向が表示されます。

⑫残距離表示

現在地から目的地までの距離が表示されます。
●目的地案内中は、表示されているルートを通っての距離が表示されます。
●ルートからはずれたときは、直線距離が表示されます。
●残距離表示の切り替えについては、135ページを参照してください。

⑬カーソルマーク

検索した地図やスクロールさせた地図に表示されます。
スクロールするには地図（タッチスイッチ以外の場所）に直接タッチします。

⑭スクロール方面名称表示

スクロール先の方面名称が表示されます。
●スクロール方面名称については53ページを参照してください。

本書では一部の操作説明を除き、ノースアップ表示・2D表示の通常地図（ビジュアルシティマップ表示をしない）画面で説明しています。また、「地図にタッチ」は直接、地図（タッチスイッチ以外の場所）をタッチすることを示しています。

GPSについて

GPS (Global Positioning System : 汎地球測位システム) は米国が開発・運用しているシステムで通常4個以上、場合により3個のGPS衛星から地球に放射される電波を利用して現在地(緯度・経度など)を知ることができるシステムです。本機では、GPSの各情報や各種センサー、道路地図データなどを利用してナビゲーションを行っています。

GPS受信中画像



GPSを利用できないとき

次のようなときはGPSを利用できないことがあります。

- ビル、トンネル、高架道路などでGPS衛星からの電波が遮断されるとき
- GPSアンテナの付近や上にものを置くなどして電波が遮断されるとき
- GPS衛星が電波を出していないとき(米国の追跡官制センターで信号をコントロールしているため改良・修理などで電波が止まる場合があります)
- デジタル式携帯電話(1.5GHz)をGPSアンテナ付近で使用したとき

ワンポイント GPSアンテナの取り扱いについて

- GPSアンテナにワックスがけや塗装をしないでください。電波の受信感度低下や受信不能の原因になります。
- GPSアンテナの上に雪などが積もった場合は受信感度が低下しますので、取り除いてください。
- GPSアンテナを取りはずしたり動かしたりする場合は、コードを引っ張らないでください。ショートや断線の原因となります。

VICS (FM)、FM多重放送 (一般文字情報) の切り替えについて

内蔵のFM多重受信機能は、VICS情報または一般文字情報を受信することができます。

ワンポイント

● VICS、FM多重放送の受信について

- FM多重放送で提供される一般文字情報およびVICS情報をポール式のラジオアンテナで受信する場合は、必ずアンテナを伸ばした状態で使用してください。
- オーディオがOFFのときは、内蔵のFM多重受信機能で受信することができません。

VICS情報・一般文字情報の受信について、次の条件により操作できます。

■内蔵のFM多重機能

オーディオ		機能	VICS情報	一般文字情報 ^{*1}
OFF	VICS情報未表示	×	×	
	VICS情報表示中	×	×	
AM交通情報	VICS情報未表示	×	×	
	VICS情報表示中	×	×	
FM (NHK)	VICS情報未表示	×	○	
	VICS情報表示中	○	○	
FM (NHK以外)	VICS情報未表示	×	○ ^{*2}	
	VICS情報表示中	×	○ ^{*2}	
CD	VICS情報未表示	×	○ ^{*3}	
	VICS情報表示中	○	○ ^{*3}	
TV	VICS情報未表示	×	○ ^{*3}	
	VICS情報表示中	○	○ ^{*3}	

*1：一般文字情報の受信については、選局操作を行う前の受信状況について説明しています。

*2：一般文字情報を放送しているFM放送を受信しているとき。

*3：FMのラスト周波数が一般文字情報対応局の場合は、一般文字情報を表示します。

MEMO

SECTION 2 基本操作

この章では、基本的な操作について説明します。

1.メニュー画面・リスト画面について	40
メニュー画面	40
リスト画面の切り替え方	42
▲・▼の切り替え表示	42
前・次の切り替え表示	42
50音順の切り替え表示	42
行の切り替え表示	42
ページの切り替え表示	43
記号の切り替え表示	43
地域の切り替え表示	43
施設項目の切り替え表示	43
ヒント機能	44
2.画面の調整・音声の設定	45
画面の調整	45
画質調整画面を表示するには	45
ライト点灯時に昼画表示にするには	46
画面を消すときは	46
コントラスト（鮮明度）／明るさ調整	46
地図の表示色の切り替え	47
時計表示の切り替え	47
音声の設定	48
音量を調節する	48
自動音量切り替えを設定する	48
操作説明音声の設定	49
音声設定から操作説明音声を設定する	49
ナビ設定から操作説明音声を設定する	49
ハートフル音声の設定	50
ハートフル音声を設定する	50
3.地図の表示	51
現在地の表示	51
地図の移動（ワンタッチスクロール）	52
地図の移動	52
スクロール方面名称表示を設定する	53
タッチスイッチの表示	54
地図縮尺の切り替え	55
市街図の表示	56
市街図表示に切り替える	56
市街図表示を解除する	56
施設の内容を表示する	57
地図向きの切り替え	58
地図の向きを切り替える	58
フロントワイド表示の切り替え	59
フロントワイド表示を設定する	59

2画面表示の切り替え	60
2画面表示に切り替える	60
右画面を操作する	60
2画面表示を解除する	62
ハイウェイモード画面	62
ハイウェイモード画面を操作する	63
ハイウェイモードを解除する	64
3D表示の設定	64
3D表示に切り替える	64
リアル市街図を表示する	65
リアル市街図の視点を調整する	65
見下ろす角度を調整する	66
地図向きを回転する	66
ビル表示を設定する	67
ビルの高さを設定する	67
ルート方向アップ表示を設定する	68
スケーラブルフォント地図表示を設定する	68
3D表示を解除する	69
観光地名称／均一区間料金の表示設定	69
観光地名称／均一区間料金表示を設定する	69
ポップアップ表示の設定	70
ポップアップ表示を設定する	70
ビジュアルシティマップの表示	71
ビジュアルシティマップ表示を設定する	71
シーズンレジャーランドマークの表示	72
シーズンレジャーランドマーク表示を設定する	72
立体ランドマークの表示	73
表示切替から立体ランドマークを表示する	73
ナビ設定から立体ランドマークを表示する	73
立体ランドマークの内容を表示する	74
県境お知らせの設定	74
県境お知らせ表示を設定する	74
施設の表示	75
1ジャンルのみを表示する（簡易操作）	76
複数ジャンルを表示する	76
施設ランドマークを消去する	77
周辺の施設を検索する	77
ルートを考慮したリスト表示	78
施設の情報を表示する	78

4.地図の呼び出し方法	79
50音で地図を呼び出す	81
エリア別で絞り込みする場合	82
施設ジャンル別で絞り込みする場合	84
施設で地図を呼び出す	85
電話番号で地図を呼び出す	87
住所で地図を呼び出す	90
郵便番号で地図を呼び出す	91
メモリ地点で地図を呼び出す	91
目的地履歴で地図を呼び出す	92
マップコードで地図を呼び出す	92
5.呼び出した地図の操作	93
表示した地図の操作	93
位置の変更	94
施設内容の表示	94
提携駐車場の検索	95
周辺住所の検索	96

1. メニュー画面・リスト画面について

メニュー画面



1 MENUを押すと、メニュー画面が表示されます。

2 メニュー画面から次の操作を行うことができます。

●タッチスイッチにタッチして、項目を選択します。

クイックリファレンス

1

MENU

2

選択

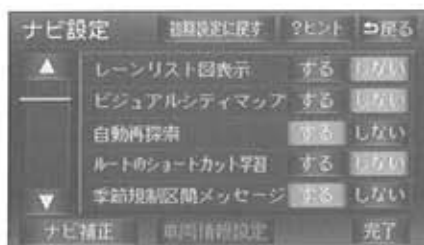
項目 (タッチスイッチ)	機能	ページ
案内中止／案内再開 ※	目的地案内の中止・再開	122
全ルート図 ※	全ルート図の表示	104
音声設定	音量の設定	48
	操作説明音声の設定	49
	他モードでの音声案内の設定	134
	自動音量切り替えの設定	48
表示切替	2画面表示の設定	60
	3D表示の設定	64
	3D表示の角度の調整	66
	立体ランドマーク表示の設定	73
	ハイウェイモード画面の設定	62
	都市高速マップの設定	131
ルート変更 ※	目的地の追加・並び替え・消去	110,113,114
	インターチェンジ (IC) の指定・解除	115,116
	通過道路の指定・修正・解除	117,119,120
	探索条件の変更	112
メモリ地点	メモリ地点の登録・修正・消去	146,149,155
	特別メモリ地点の登録・修正・消去	156,157
	迂回メモリ地点の登録・修正・消去	158,160
	自宅の登録・消去	145
	目的地履歴の消去	161

項目 (タッチスイッチ)	機 能	ページ
ナビ設定	現在地の補正・距離の補正・車速情報表示	208,210,212
	車両情報の設定	129
	フロントワイド表示の設定	59
	3D時ルート方向アップの設定	68
	3D交差点案内画面の設定	124
	レーンリスト図表示の設定	125
	ビジュアルシティマップ表示の設定	71
	自動再探索の設定	141
	ルートのショートカット学習の設定	121
	季節規制区間メッセージの設定	106
	到着予想時刻表示の設定	127
	平均車速の設定	128
	料金案内の設定	129
	立体ランドマーク表示の設定	73
	シーズンレジャーランドマーク表示の設定	72
	他モードでの音声案内の設定	134
	県境お知らせの設定	74
	道路形状警告の設定	126
	操作説明音声の設定	49
	ハートフル音声の設定	50
	地図の表示色の切り替え	47
	スケーラブルフォント地図表示の設定	68
	3Dビル表示の設定	67
	スクロール方面名称表示の設定	53
	観光地名称／均一区間料金表示の設定	69
	ポップアップ表示の設定	70
	時計表示の設定	47
VICS	VICS情報の表示・消去	170,172
	VICS提供放送局の選択	167
	VICS情報の表示設定	169
	VICS文字情報・図形情報の表示	173,174
オンルートスクロール※	目的地・近くの施設までの地図移動	136
?ヒント	ヒント機能の表示	44
使用データ	地図DVD-ROMの情報の表示	213

※ 目的地が設定されていないときは、タッチスイッチの色が反転します。

1. メニュー画面・リスト画面について

リスト画面の切り替え方



▲・▼の切り替え表示

▼・▲にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。



前・次の切り替え表示

▲前・▼次にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。



50音順の切り替え表示

▲50音・▼50音にタッチすると、「あ→い」というように次の音に飛ばして、リストが動きます。



行の切り替え表示

あ行・か行・さ行・た行・な行・は行・ま行・や行・ら行・わ行にタッチすると、「あ行→か行」というように行ごとにリストが動きます。
●リストがない行のタッチスイッチは色が反転し、タッチしても操作できません。

クイックリファレンス

<▲・▼の切り替え表示>



クイックリファレンス

<前・次の切り替え表示>



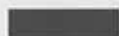
クイックリファレンス

<50音順の切り替え表示>



クイックリファレンス

<行の切り替え表示>
選択



クイックリファレンス

<ページの切り替え表示>



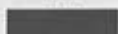
クイックリファレンス

<記号の切り替え表示>



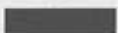
クイックリファレンス

<地域の切り替え表示>
選択



クイックリファレンス

<施設項目の切り替え表示>
選択



ページの切り替え表示

1ページ・**2ページ** にタッチすると、
1ページ (5項目) ずつリストが動きます。

記号の切り替え表示

1記号・**2記号** にタッチすると、次の記
号に飛ばして、リストが動きます。

地域の切り替え表示

北海道・**東北**・**関東**・**中部**・
近畿・**中四国**・**九州** にタッチすると、
地域ごとにリストが動きます。

施設項目の切り替え表示

食事・**店**・**車**・**宿泊**・**遊び**・**公共**・
交通・**文化**・**他** にタッチすると、施設
項目ごとにリストが動きます。

- リストがない施設項目のタッチスイッチ
は色が反転し、タッチしても操作できま
せん。
- **〇〇全て** にタッチすると、その項目の
すべての施設が選ばれます。
- **全ジャンル** にタッチすると、すべての
施設が選ばれます。

1. メニュー画面・リスト画面について

ヒント機能

ナビゲーション画面上に表示される各スイッチの機能概要を表示することができます。下記の説明はヒント機能の一例です。

ワンポイント

- ヒント機能は赤枠のタッチスイッチの説明を表示することができます。
- 走行中はヒント機能は操作できません。



1 **?ヒント** にタッチします。

- 機能概要の説明が登録されているスイッチが赤い枠で囲まれます。



2 赤い枠で囲まれているスイッチにタッチします。

- **?解除** にタッチすると元の画面に戻ります。



- タッチしたスイッチの機能概要が数秒間表示され、元の画面に戻ります。

- 再度、機能概要を表示するときは、赤い枠で囲まれているスイッチにタッチします。

ワンポイント

- ヒント機能中は通常の操作はできませんので **?解除** にタッチしてから操作してください。

クイックリファレンス

1

?ヒント

2

選択

2. 画面の調整・音声の設定

画面の調整

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により〈昼画表示〉と〈夜画表示〉に切り替わります。

（初期状態）

- ライト消灯時…〈昼画表示〉
- ライト点灯時…〈夜画表示〉



●昼画表示〈ライト消灯時〉



●夜画表示〈ライト点灯時〉

クイックリファレンス

＜画質調整画面を表示するには＞

- 1 DISP
- 2 調整完了



●画質調整画面

画質調整画面を表示するには

- 1 ナビゲーション画面で、**DISP**を押すと、画質調整画面になります。
- 2 調整が終了したら、**調整完了**にタッチする、または約20秒以上操作しなかったときは、画質調整画面にする前に表示させていた画面に戻ります。

2. 画面の調整・音声の設定



ライト点灯時に昼画表示にするには

- 1 ライト点灯時、**昼画面** にタッチすること、昼画表示と夜画表示が切り替わります。
- 昼画表示のときは、**昼画面** が選択色になります。

画面を消すときは

- 1 **画面消** にタッチします。
- 再度、画面を表示させるには各モードのスイッチ (**NAVI**、**MENU** など) を押します。

ワンポイント

- 画面を消しても、GPSによる現在地測位は継続されています。

コントラスト(鮮明度)／明るさ調整

■コントラスト

- 1 強くするときは**強**、弱くするときは**弱**にタッチします。

■明るさ

- 1 明るくするときは**明**、暗くするときは**暗**にタッチします。

ワンポイント

- 昼画表示・夜画表示それぞれ独立して調整することができます。

クイックリファレンス

<ライト点灯時に昼画表示にするには>

1

昼画面

クイックリファレンス

<画面を消すときは>

1

画面消

クイックリファレンス

<コントラスト(鮮明度)／明るさ調整>

1

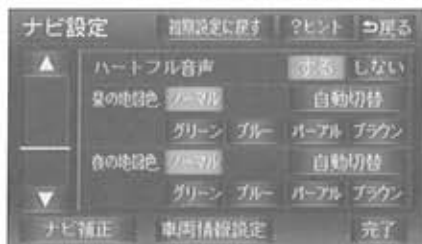
[コントラスト]**強****弱**

1

[明るさ]**明****暗**

地図の表示色の切り替え

昼画・夜画それぞれの地図表示色を切り替える（5種類）ことができます。



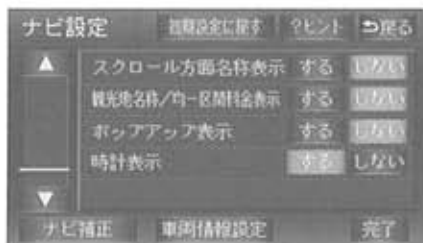
- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 昼の地図色・夜の地図色それぞれで、**ノーマル**・**グリーン**・**ブルー**・**パープル**・**ブラウン**にタッチします。
● **自動切替**にタッチすると、3カ月ごとに、地図表示色が切り替わります。
● タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

- **初期設定に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。
- 地図表示色の自動切り替えは、以下のような設定になっています。
3月～5月 …… グリーン
6月～8月 …… ブルー
9月～11月 …… パープル
12月～2月 …… ブラウン

時計表示の切り替え

地図画面に表示している現在時刻の表示を切り替えることができます。



- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 時計表示の、**する**・**しない**にタッチします。
● タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

- 時計表示の時刻はGPSの電波を利用して自動調整します。（操作することはありません）
- **初期設定に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

クイックリファレンス

- 1 **ナビ設定**
- 2 **【昼・夜の地図色】**
選択
自動切替
- 3 **完了**

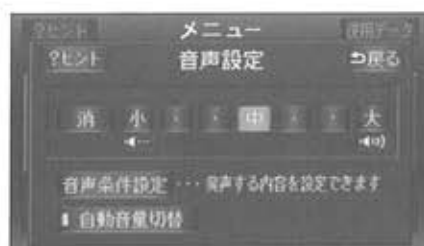
クイックリファレンス

- 1 **ナビ設定**
- 2 **【時計表示】**
する
しない
- 3 **完了**

2. 画面の調整・音声の設定

音声の設定

ナビゲーションの音声を設定します。



音量を調節する

- 1 メニュー画面で、**音声設定** にタッチします。
- 2 **小**・**中**・**大** のいずれかにタッチします。
 - タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
 - **消** にタッチすると、音声はOFFになります。音声はOFFのとき、いずれかの音量のタッチスイッチにタッチすると、音声はONになります。

自動音量切り替えを設定する

高速走行中は、設定した音量が自動的に1段階上がるようにすることができます。自動音量切り替えをON（自動で上がる）にするか、OFF（上がらない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**音声設定** にタッチします。
- 2 **自動音量切替** にタッチします。
 - ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。



ワンポイント

- 車速が約80km/h以上になると、音量が自動的に1段階上がり、車速が約70km/h以下になると元の音量に戻ります。

クイックリファレンス

<音量を調節する>

1

音声設定

2

選択

クイックリファレンス

<自動音量切り替えを設定する>

1

音声設定

2

自動音量切替

操作説明音声の設定

ナビゲーションの操作の手引きとなる説明音声を出力させることができます。

クイックリファレンス

<音声設定から操作説明
音声を設定する>

1

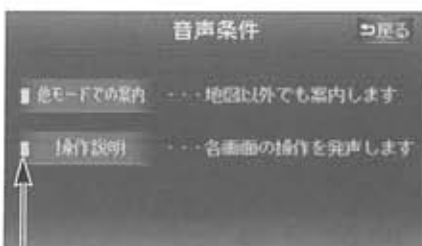
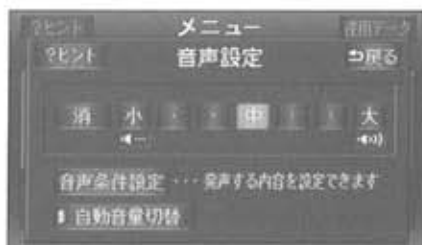
音声設定

2

音声条件設定

3

操作説明



作動表示灯

設定方法1

音声設定 から操作説明音声を設定する

操作説明音声をON（発声する）にするか、OFF（発声しない）にするか、選ぶことができます。

1

メニュー画面で、**音声設定** にタッチします。

2

音声条件設定 にタッチします。

3

操作説明 にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

フポイント

他モードでの案内
…他モードに切り替えたときの
音声案内の出力を設定します。
(134ページ参照)

クイックリファレンス

<ナビ設定から操作説明
音声を設定する>

1

ナビ設定

2

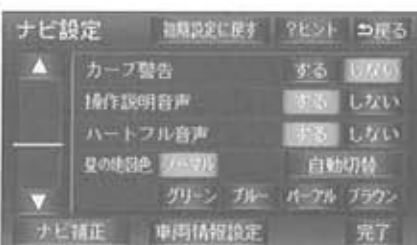
【操作説明音声】

する

しない

3

完了



設定方法2

ナビ設定 から操作説明音声を設定する

以下の方法で切り替えることもできます。

1

メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。

2

操作説明音声の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

3

完了 にタッチします。

フポイント

初期設定に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

2. 画面の調整・音声の設定

ハートフル音声の設定

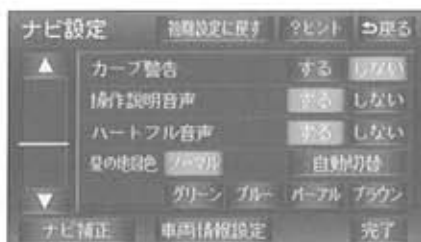
通常の目的地音声案内・操作説明音声とは、異なった音声を出力させることができます。また、1日の始めにエンジンをかけると日付を音声でお知らせします。

〔ハートフル音声の例〕

- ナビゲーション画面が表示されるとき、
「おはようございます。今日は2月21日
木曜日です。」

ワンポイント

〔ハートフル音声の例〕は一般的なものであり、状況などにより異なった音声が出力されることがあります。



ハートフル音声を設定する

ハートフル音声をON（発声する）にするか、OFF（発声しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 ハートフル音声の**する**、または**しない**にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

●**初期設定に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

クイックリファレンス

<ハートフル音声を設定する>

1

ナビ設定

2

〔ハートフル音声〕
する
・
しない

3

完了

3. 地図の表示

現在地の表示

エンジンスイッチをACCまたは、ONの位置にし、**NAVI**を押すと現在地画面になります。

- 地図に現在の車の位置（自車位置）が表示されます。
- 現在地以外の地図やメニュー画面などを表示させているときは、**NAVI**を押すと、現在地画面に戻ります。
- 走行中は道路の表示が制限されます。（細街路などは表示されません）ただし、細街路を走行したときなどは、必要に応じて表示されます。

ワンポイント 本機の取り付け直後、およびバッテリーターミナルを脱着した後は、実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク④が表示されている（自車位置マーク④がずれている）ことがあります。ただし、地図の自車位置マーク④がずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります）GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の補正を行ってください。（208ページ参照）

クイックリファレンス

1

NAVI



- 1 現在地画面で、**NAVI**を押すと、現在地付近の地名が表示されます。

3. 地図の表示

地図の移動（ワンタッチスクロール）

地図を表示させているときに、地図（タッチスイッチ以外の場所）に直接タッチすると、タッチした地点が画面の中心となり、地図を動かすこと（スクロール）ができます。また、スクロール中は、画面の上下、左右方向の市区町村名（または都道府県名）のスクロール方面名称を表示することができます。



地図の移動

1 地図にタッチ（タッチスイッチがある以外の場所）します。

- 画面の端にタッチすると、隣の地図に動きます。
- 地図左下に現在地からの直線距離が表示されます。
- 画面の中心付近にタッチし続けるとゆっくりと地図が移動します。
- 画面の端付近にタッチし続けると高速で地図が移動します。

ワンポイント

- 走行中は安全のため、地図を連続して移動させることはできません。また、走行中の市街図は地図を移動させることができません。
- ワンタッチスクロールで地図を動かすと、地図が固定され、現在地を移動させても地図は動きません。**NAVI**を押すと、元の状態（地図が動く）に戻ります。
- 地図を移動させたときは、地図向きの切り替え（58ページ参照）ができないことがあります。

クイックリファレンス

<地図の移動>

1

地図



●スクロール方面名称表示

スクロール方面名称表示を設定する

画面にタッチしたとき、画面の中心から上下左右方向にあたる方面の名称を表示させることができます。

クイックリファレンス

<スクロール方面名称表示を設定する>

1

ナビ設定

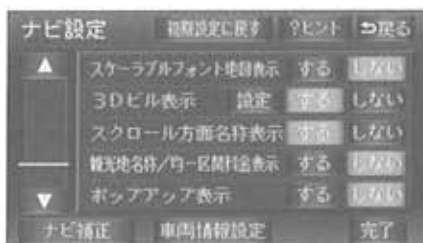
2 [スクロール方面名称表示]

する

しない

3

完了



スクロール方面名称表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 スクロール方面名称表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

- 初期設定に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。
- スクロール方面名称は地図の縮尺によって、市区町村名、または都道府県名に切り替わります。
 - ・市区町村表示…50m～800mスケール図
 - ・都道府県表示…1km～3kmスケール図

3. 地図の表示

タッチスイッチの表示

地図を表示させているときに、画面（下部）のタッチスイッチを表示させないようにすることができます。



● タッチスイッチがない表示



- 1 タッチスイッチがない表示にするときは、**OFF**、タッチスイッチがある表示に戻すときは、**ON**にタッチします。

● タッチスイッチがない表示では、タッチスイッチによる操作はできません。
ON にタッチして、タッチスイッチを表示させて操作してください。



クイックリファレンス

1

OFF

ON

地図縮尺の切り替え

地図を1/2048万図～1/2500図までの希望の縮尺（地図の範囲）に切り替えることができます。

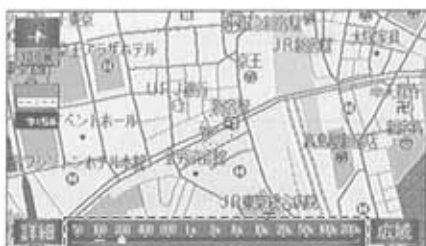
タッチスイッチ	縮尺	スケール表示	タッチスイッチ	縮尺	スケール表示
市街図	1/2500	25m	↓	1/32万	3k
詳細	1/5000	50m		1/64万	6k
↑	1/1万	100m		1/128万	10k
	1/2万	200m		1/256万	20k
	1/4万	400m		1/512万	50k
	1/8万	800m		1/1024万	100k
	1/16万	1k		1/2048万	200k
			広域		

クイックリファレンス

1

広域

詳細



スケールバー

1 地図の範囲を広くするときは**広域**、狭くするときは**詳細**にタッチします。（13段階に切り替えることができます）

- タッチスイッチにタッチすることにより、1段階ずつ切り替わります。
- 広域**、または**詳細**にタッチした後、スケールバーの数字にタッチすると、タッチした数字の縮尺に切り替わります。
- 広域**、または**詳細**を約1秒以上タッチし続けると、縮尺を無段階に切り替えることができます。
- 新たに切り替えた縮尺が▲で表示されます。

ワンポイント

- 最大範囲（200kmスケール図）にすると**広域**が消去されます。また、最小範囲（50mスケール図）にすると**詳細**が**市街図**（次ページ参照）に切り替わります。（市街図が収録されている地域のみです。市街図が収録されていない地域は**詳細**が消去されます）
- 走行中は安全のため、縮尺を無段階に切り替えることはできません。

3. 地図の表示

市街図の表示

市街図がある地域では、市街図表示1/2500図（25mスケール図）に切り替えることができます。



●市街図表示



●3D表示中（リアル市街図表示）

ワンポイント

- 市街図が収録されている地域のみ、50mスケール図に市街図が表示され、市街図表示に切り替えることができます。（市街図が収録されていない地域に地図、または現在地を移動させると、市街図表示は自動的に解除されます）
- 市街図では、一方通行をで表示します。（リアル市街図ではで表示します）
- 走行中、市街図で地図の移動（ワンタッチスクロール）はできません。
- 3D表示にしているとき、市街図表示に切り替えると、自動的にリアル市街図表示になります。（通常の市街図は、表示されません）リアル市街図表示の操作については、65ページを参照してください。
- 車速が約80km/h以上になると、市街図表示は自動的に解除されます。（その状態のまま、車速が約70km/h以下になると、市街図表示に戻ります）
- VICS情報（170ページ参照）は市街図には表示されません。



市街図表示に切り替える

- 1 50mスケール図を表示させているときに、市街図にタッチします。

市街図表示を解除する

- 1 市街図を表示させているときに、広域にタッチします。

クイックリファレンス

<市街図表示に切り替える>

1

市街図

クイックリファレンス

<市街図表示を解除する>

1

広域

クイックリファレンス

<施設の内容を表示する>

1

情報

2



3

施設情報

4

施設名称



施設の内容を表示する

1 市街図を表示させているときに、**情報** にタッチします。

- リアル市街図・2画面表示の場合は解除され、通常の市街図になります。

2 **↑** にタッチして、内容を表示させる施設がある建物の位置に地図を動かします。

- ポイント**
- 地図DVD-ROMに情報が収録されている建物のみ表示させることができます。

3 **施設情報** にタッチします。

- 選んだ建物の名称・件数・形状（建物が立ち上がり立体表現されます）・階数・件数・店名・会社名などが表示されます。
- 建物形状は実際とは異なることがあります。
- リスト最上段の施設位置を建物に表示します。
- 選んだ建物に1つしか施設がないときは、**施設情報** にタッチすると、施設の内容が表示されます。

4 表示させる施設名称にタッチします。

- 選んだ施設の情報が表示されます。
- 目的地** にタッチすると、この施設を目的地としてルート探索が開始されます。

3. 地図の表示

地図向きの切り替え

表示させている地図の向きを切り替えることができます。

●ノースアップ表示 𐄂

車の進行方向に関係なく、常に北が上になるように地図が表示されます。
(本書はノースアップ表示で説明しています)

●ヘディングアップ表示 𐄂 北を示します

車の進行方向が常に上向きになるように地図が表示されます。



●ノースアップ表示



●ヘディングアップ表示

ツボポイント

ヘディングアップ表示のとき目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、ノースアップ表示になりますが、現在地画面にすると、ヘディングアップ表示に戻ります。



地図の向きを切り替える

- 1 𐄂 (または 𐄂) にタッチすると、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が切り替わります。
(𐄂 または 𐄂 が反転しているときは選択できません)

クイックリファレンス

< 地図の向きを切り替える >

1



フロントワイド表示の切り替え

通常は、画面の中心に表示される自車位置マークを、中心からずれて表示させることにより、進行方向の地図を広く表示させることができます。



●フロントワイド表示



●通常の表示

次のそれぞれの条件で、フロントワイド表示にさせることができます。

- ① ノースアップ表示（1画面表示）のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。
- ② ヘディングアップ表示のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。
- ③ 2画面表示（次ページ参照）の右画面が、ヘディングアップ表示のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。

フロントワイド表示を設定する

①～③の条件それぞれで、フロントワイド表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。

- ① メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- ② フロントワイド表示の項目の**する**、または**しない**にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- ③ **完了**にタッチします。

ワンポイント

●**初期設定に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

クイックリファレンス

<フロントワイド表示を設定する>

1 ナビ設定

2 [フロントワイド]

する

しない

3

完了

3. 地図の表示

2画面表示の切り替え

地図を表示させているときに、画面を左右に2分割して次のような表示をさせることができます。



〔例〕

左右異なる縮尺で表示・ヘディングアップ表示とノースアップ表示・施設表示のONとOFF・3D表示のONとOFFに分割して表示できます。

●2画面表示



2画面表示に切り替える

- 1 メニュー画面で、**表示切替**にタッチします。
 - 2 **ツイン**（通常の2画面表示）、または**3Dツイン**（2画面3D表示）にタッチすると、2画面表示に切り替わります。
- タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
 - 左側の画面は1画面表示のときと同じ方法で操作できます。

●ワンポイント

- 2画面表示にさせているときは、左画面のみワンタッチスクロールで地図を動かすことができます。
- 目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、2画面表示が解除されますが、現在地画面にすると、2画面表示に戻ります。



右画面を操作する

- 1 右画面内の地図にタッチします。

クイックリファレンス

<2画面表示に切り替える>

1

表示切替

2

ツイン

3Dツイン

クイックリファレンス

<右画面を操作する>

1

右画面地図

2

■地図縮尺

詳細

広域

■地図の向き

標準

回転

■3D表示

3D表示

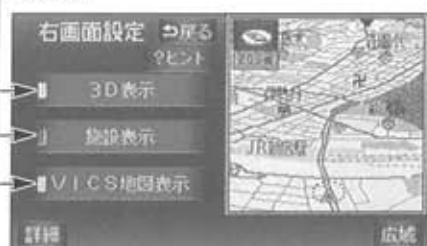
■施設の表示

施設表示

■VICS情報の表示

VICS地図表示

作動表示灯



2

各タッチスイッチにタッチすると次の操作ができます。

■地図縮尺を切り替える（55ページ参照）

詳細、または広域にタッチします。

■地図の向きを切り替える（58ページ参照）

標準（または回転）にタッチします。

（2画面表示でも操作できます）

■3D表示に切り替える（64ページ参照）

3D表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。

3D表示にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

■施設の表示を設定する（75ページ参照）

左画面に施設を表示させているとき、施設をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

施設表示にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

■VICS情報の表示を設定する（169ページ参照）

左画面にVICS情報を表示させているとき、VICS情報をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

VICS地図表示にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

●ワンポイント

施設の表示・VICS情報の表示は、左画面と同じ表示設定で、右画面にも表示されます。また、左画面に表示させていないときは、右画面に表示できません。

3. 地図の表示



2 画面表示を解除する

- 1 メニュー画面で**表示切替**にタッチします。
 - 2 **ノーマル**（通常の表示）、または**3D**（通常の3D表示）にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

クイックリファレンス

<2画面表示を解除する>

1

表示切替

2

ノーマル

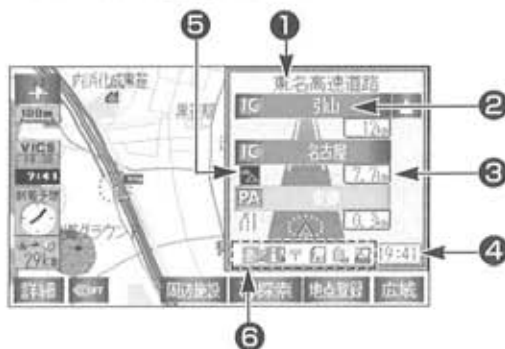
3D

ワンポイント

- 再度、2画面表示にさせたときは、前回、2画面表示にさせていたときの縮尺で地図が表示されます。

ハイウェイモード画面

高速道路走行中（東名高速道路、名神高速道路など）、自動的に画面を左右に2分割して右側にハイウェイモード画面を表示します。



① 道路名称表示

現在走行中、または選んだ施設の高速道路名称が表示されます。

② 施設名称表示

施設の名称が表示されます。

③ 距離表示

現在地からの距離が表示されます。

④ 通過予想時刻表示

選んだ施設の通過予想時刻が表示されます。

⑤ VICS記号・表示

VICS情報の渋滞度表示や規則マークが表示されます。（VICS記号・表示については、176、170ページを参照してください）

⑥ 設備マーク表示

選んだ施設【サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）】にある設備が最大7つまで表示されます。（7つ以上の設備があるときは、表示されない設備マークもあります）

ワンポイント

- 目的地案内中は、都市高速でも自動でハイウェイモード画面を表示することができます。
- 高速道路にVICS情報が表示されているときのみハイウェイモードにVICS情報を表示させることができます。

クイックリファレンス

<ハイウェイモード画面
を操作する>

1



ハイウェイモード画面を操作する

1 ▲・▼、または施設名称にタッチ
すると、選ばれる施設が切り替わります。

●施設を選んだとき、**現区間へ**にタッチ
すると、現在地からのハイウェイモード
画面に戻ります。

■設備マーク表示

マーク	内 容	マーク	内 容	マーク	内 容
	ガソリンスタンド		ショッピングコーナー		お手洗
	身障者用施設		ドラッグストア		郵便ポスト
	インフォメーション		ファックスサービス		ベビーベッド
	ハイウェイ情報ターミナル		キャッシュコーナー		身障者用電話
	スナックコーナー		コインランドリー		公衆電話
	休憩所		自動販売機		授乳室
	レストラン		コイン洗車機		軽食
	お風呂		仮眠室		コーヒーショップ
	コインシャワー				

●ガソリンスタンドは、系列のロゴマークが表示されます。

ワンポイント

- 反対車線の情報は表示されません。
- 通過予想時刻は設定した平均車速（128ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）に入るなど、高速道路の本線からはずれたときは、ハイウェイモード表示が解除されることがあります。
- 目的地案内中、出口インターチェンジ（IC）、または分岐するジャンクション（JCT）の手前では、高速分岐案内画面（130ページ参照）が自動的に表示され、ハイウェイモードが解除されます。ジャンクション（JCT）のときは高速分岐案内画面が終了すると、自動的にハイウェイモードに戻ります。

3. 地図の表示



ハイウェイモードを解除する

ハイウェイモード画面をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で**表示切替**にタッチします。
- 2 **高速路図解除**にタッチします。
●再度、ハイウェイモードを表示させるには、この画面で、**高速路図表示**にタッチします。

クイックリファレンス

<ハイウェイモードを解除する>

1

表示切替

2

高速路図解除

3D表示の設定

地図を立体的に表示させることができます。



●3D表示



3D表示に切り替える

- 1 メニュー画面で**表示切替**にタッチします。
- 2 **3D**（通常の3D表示）、または**3Dツイン**（2画面3D表示）にタッチすると、3D表示に切り替わります。
●タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

クイックリファレンス

<3D表示に切り替える>

1

表示切替

2

3D

3Dツイン

ワンポイント

- 3D表示は、ヘディングアップ・フロントワイド表示になります。
- 目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、3D表示が解除されますが、現在地画面にすると、3D表示に戻ります。

リアル市街図を表示する

3D表示にさせていたとき、市街図表示に切り替えると、自動的にリアル市街図になります。(通常の市街図は、表示されません)

- 市街図表示については、56ページを参照してください。

ワンポイント

●高速道路上ではリアル市街図を表示することができません。

リアル市街図の視点を調整する

視点(角度と高さ)を切り替えることができます。

- 1 視点を上げるときは**広域**、下げるときは**詳細**にタッチします。

- タッチスイッチにタッチして、すぐに手を離したとき…3段階

- タッチスイッチに約1秒以上タッチし続けたとき…9段階に切り替えることができます。

- 広域**、または**詳細**にタッチした後、スケールバーにタッチすると、タッチした視点に切り替わります。



●リアル市街図



スケールバー

ワンポイント

- 最低角度の地図にすると**詳細**は表示されません。また、自車マークは表示されません。
- 最高角度の地図にさせているとき、**広域**にタッチすると、リアル市街図表示が解除されます。
- 走行中は安全のため、縮尺を9段階に切り替えることができません。

クイックリファレンス

<リアル市街図の視点を調整する>

1

広域

詳細

3. 地図の表示



見下ろす角度を調整する

- 1 メニュー画面で**表示切替**にタッチします。
- 2 **3D表示設定**にタッチします。



- 3 角度を上げるときは 、下げるときは  にタッチして角度を設定します。

- ワンポイント**
- 最高角度（約70°）にすると 、最低角度（約18°）にすると  の色が反転し、タッチしても操作できません。
 - **初期状態** にタッチすると、角度が初期設定の状態（約23°）に戻ります。

- 4 **セット** にタッチします。



地図向きを回転する

- 1 地図を表示させているときに、地図にタッチします。
- 2  にタッチすると時計まわり、 にタッチすると反時計まわりに回転します。

- ワンポイント**
- 走行中は操作できません。
 - **NAVI** を押すと、元の表示状態（回転前の状態）に戻ります。

クイックリファレンス

<見下ろす角度を調整する>

1

表示切替

2

3D表示設定

3



4

セット

クイックリファレンス

<地図向きを回転する>

1

地図

2



クイックリファレンス

<ビル表示を設定する>

1

ナビ設定

2

[3Dビル表示]

する

しない

3

完了

クイックリファレンス

<ビル表示の高さを設定する>

1

ナビ設定

2

[3Dビル表示]

設定

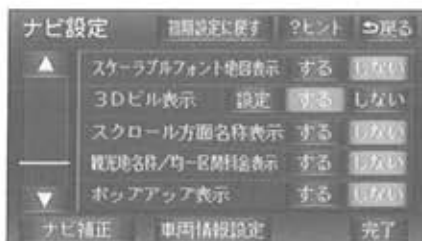
3

▶

◀

4

完了



ビル表示を設定する

リアル市街図時に表示される建物の3D表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 3Dビル表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

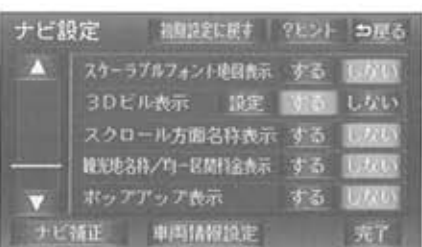
●**初期設定に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

ビルの高さを設定する

リアル市街図で3D表示する建物の高さ（階数）を設定することができます。

ワンポイント

- 3Dビル表示の項目を**しない**に設定したときは、ビルの高さを設定してもビルは立体表示されません。
- ビルの高さを設定すると、設定した高さ以上のビルのみが表示されます。



1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 3Dビル表示の**設定**にタッチします。

3 表示する高さ（階数）を上げるときは**▶**、下げるときは**◀**にタッチして高さを設定します。

ワンポイント

- 最大高さ（20階以上）にする**▶**、最小高さ（全て）にする**◀**の色が反転し、タッチしても操作できません。
- 初期状態**にタッチすると、高さが初期設定の状態（3階以上）に戻ります。

4 **完了**にタッチします。

3. 地図の表示



● ルート方向アップ表示



ルート方向アップ表示を設定する

3D表示画面で目的地案内中は、ルートが表示されている方向の地図を広く表示させることができます。

- ONのときは、方位マークがになります。

ルート方向アップをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 3D時ルート方向アップの**する**、または**しない**にタッチします。
- 3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

- 初期設定に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。



● スケーラブルフォント地図表示

スケーラブルフォント地図表示を設定する

3D表示画面の地図上の文字を画面下側の文字は大きく、画面上側の文字は小さく表示させることができます。

スケーラブルフォント地図表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 スケーラブルフォント地図表示の**する**、または**しない**にタッチします。
- 3 **完了**にタッチします。



クイックリファレンス

<ルート方向アップ表示を設定する>

1

ナビ設定

2

[3D時ルート方向アップ]

する

・

しない

3

完了

クイックリファレンス

<スケーラブルフォント地図表示を設定する>

1

ナビ設定

2

[スケーラブルフォント
地図表示]

する

・

しない

3

完了

クイックリファレンス

<3D表示を解除する>

- 1 **表示切替**
- 2 **ノーマル**
ツイン

ワンポイント

初期設定に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。



3D表示を解除する

- 1 メニュー画面で、**表示切替**にタッチします。
 - 2 **ノーマル** (通常の表示)、または **ツイン** (通常の2画面表示) にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

観光地名称/均一区間料金の表示設定

観光地の名称を黄色、有料道路の均一区間料金を紫色の枠で囲った文字で表示させることができます。



● 観光地名称表示

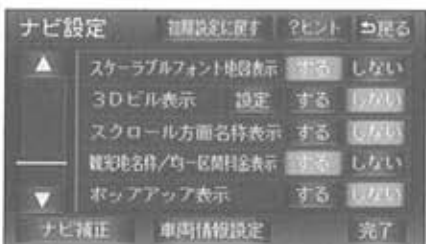


● 均一区間料金表示

クイックリファレンス

<観光地名称/均一区間料金を表示設定する>

- 1 **ナビ設定**
- 2 **観光地名称/均一区間料金表示**
する
しない
- 3 **完了**



観光地名称/均一区間料金を表示を設定する

観光地名称/均一区間料金表示をON (表示する) にするか、OFF (表示しない) にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 観光地名称/均一区間料金表示の **する**、または **しない** にタッチします。
- 3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

初期設定に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

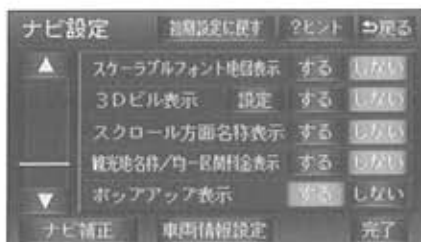
3. 地図の表示

ポップアップ表示の設定



●ポップアップ表示

高速道路インターチェンジ（IC）名称や交差点名称を吹き出しで表示させることができます。



ポップアップ表示を設定する

ポップアップ表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 ポップアップ表示の**する**、または**しない**にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

- ポップアップ表示をONにすると、高速道路インターチェンジ（IC）名称を紫色、交差点名称を紺色の吹き出しで表示させることができます。
- 初期設定に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

クイックリファレンス

<ポップアップ表示を設定する>

1

ナビ設定

2

[ポップアップ表示]

する

・

しない

3

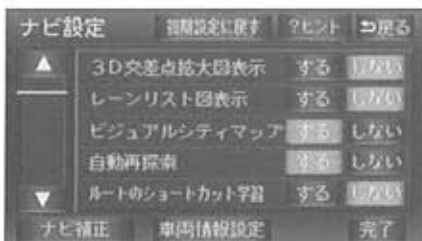
完了

ビジュアルシティマップの表示

地図記号・表示を立体的に表示させることができます。(全ルート図表示画面を除く)
また、道路の太さをより実際に近づけて表示します。



●ビジュアルシティマップ表示



ビジュアルシティマップ表示を設定する

ビジュアルシティマップ表示をON (する) にするか、OFF (しない) にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
- 2 ビジュアルシティマップの **する**、または **しない** にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **完了** にタッチします。

ワンポイント ● **初期設定に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

クイックリファレンス

<ビジュアルシティマップ表示を設定する>

- 1 **ナビ設定**

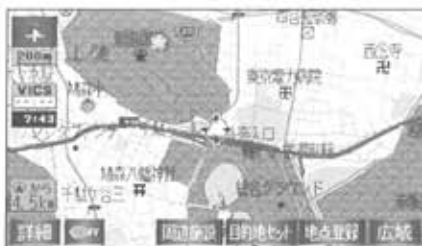
- 2 **【ビジュアルシティマップ】**
する
・
しない

- 3 **完了**

3. 地図の表示

シーズンレジャーランドマークの表示

桜などの季節になると地図にシーズンレジャーランドマークを表示させることができます。



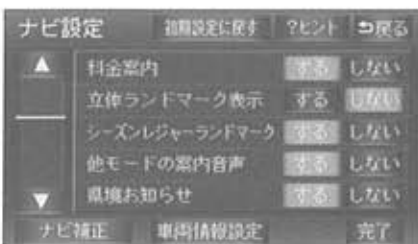
(例)

マーク	内容
	桜の名所
	紅葉の名所

● シーズンレジャーランドマーク表示

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。(全ルート図表示画面を除く)
- マークが表示される時期は、場所(名所)によって異なります。



シーズンレジャーランドマーク表示を設定する

シーズンレジャーランドマークをON(表示する)にするか、OFF(表示しない)にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
- 2 シーズンレジャーランドマークの **する**、または **しない** にタッチします。
● タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **完了** にタッチします。

ワンポイント

- **初期設定に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

クイックリファレンス

<シーズンレジャーランドマーク表示を設定する>

1

ナビ設定

2

[シーズンレジャーランドマーク]

する

しない

3

完了

立体ランドマークの表示

地図に立体的な施設マーク（立体ランドマーク）を表示させることができます。



ワンポイント

800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。
(全ルート図表示画面を除く)

● 立体ランドマーク表示



作動表示灯

設定方法1

表示切替 から立体ランドマークを表示する

立体ランドマークをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で **表示切替** にタッチします。

2 **立体ランドマーク** にタッチします。

● ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

設定方法2

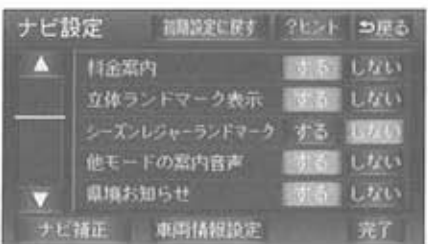
ナビ設定 から立体ランドマークを表示する

1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。

2 立体ランドマーク表示の **する**、または **しない** にタッチします。

● タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

3 **完了** にタッチします。



ワンポイント

初期設定に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

クイックリファレンス

<表示切替から立体ランドマークを表示する>

1

表示切替

2

立体ランドマーク

クイックリファレンス

<ナビ設定から立体ランドマークを表示する>

1

ナビ設定

2

[立体ランドマーク表示]

する

しない

3

完了

3. 地図の表示



直線距離表示

立体ランドマークの内容を表示する

- 1 立体ランドマークにタッチすると、立体ランドマークの名称と現在地からの直線距離が表示されます。
 - 2 **情報** にタッチすると、立体ランドマークの内容が表示されます。
- 情報付施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」203ページを参照してください。

クイックリファレンス

<立体ランドマークの内容を表示する>

1

立体ランドマーク

2

情報

県境お知らせの設定

都道府県境を越えたとき、地図右上にその都道府県のマークを表示させ音声で案内することができます。



●県境お知らせ表示

県境お知らせ表示を設定する

県境お知らせをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
 - 2 県境お知らせの **する**、または **しない** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **完了** にタッチします。

クイックリファレンス

<県境お知らせ表示を設定する>

1

ナビ設定

2

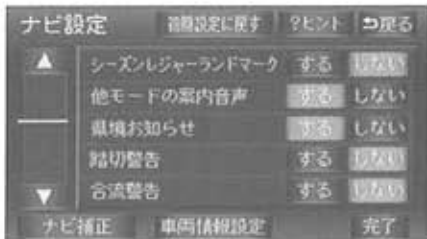
【県境お知らせ】

する

しない

3

完了



ワンポイント

●**初期設定に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

施設の表示

地図に施設ランドマークを表示させることができます。



●施設表示

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。(全ルート図表示画面を除く)
- 表示させることができる施設ランドマークは、①または②から半径約10km以内にある施設のみです。(最大200件まで)
- ①または②が移動すると施設ランドマークの表示も切り替わります。

施設表示ジャンル

食事	食事全て	店	衣料品	公共	公共全て
	レストラン		スポーツ用品		役所
店	ファミリーレストラン		靴・靴	交通	警察署
	ファーストフード		宝石・貴金属		図書館
店	うどん・そば		カメラ・時計		総合病院
	ずし		めがね		医療機関
店	ラーメン		電化製品		公園
	カレー・スパゲティ		食料品	文化	交通全て
店	とんかつ		本		駅
	焼肉・ホルモン		CD・ビデオ	他	空港
	お好み焼		家具・インテリア		港
店	フランス料理		ガラス・陶磁器	文化	高速IC
	イタリア料理		車全て		有料IC
店	割烹・懐石		ガソリンスタンド		SA・PA
	和食		駐車場	文化	道の駅
店	洋食		カーディーラー		文化全て
	中華		レンタカー	文化	名所・旧跡
店	持ち帰り弁当		カー用品		神社
	喫茶店		自転車・バイク	文化	寺
店	店全て		宿泊全て		教会
	コンビニエンスストア		ホテル・旅館	他	城・城跡
店	スーパー・ディスカウント店		遊び全て		美術館
	デパート		旅行	他	博物館
店	ホームセンター		スポーツ施設		資料館
	CD・ビデオレンタル		カラオケボックス	他	ホール
店	レンタルショップ		パチンコ店		その他全て
	リサイクルショップ		ゲームセンター	他	美容院・理容店
店	ケーキ・菓子・パン		動物園		エステティック
	酒		水族館	他	クリーニング
店	米		ゴルフ場		写真
	花		温泉	他	銀行
店	日用雑貨		スキー場		郵便局
	文具		遊園地	他	式場
店	おもちゃ		キャンプ場		バリアフリートイレ
	薬		公営娯楽	他	
店	化粧品		劇場		

※選択できる施設は地図ディスクによって変わることがあります。

3. 地図の表示



1 ジャンルのみを表示する(簡易操作)

- 1 地図を表示させているときに、**周辺施設** にタッチします。
- 2 表示させる施設(**GS**、**コンビニ**、**レストラン**、**喫茶店**、**銀行**、**駐車場**)にタッチすると、タッチした施設ランドマークが表示されます。
- **その他/複数表示** にタッチすると上記スイッチ以外の施設や複数の施設ランドマークを同時に表示することができます。

複数ジャンルを表示する

GS (ガソリンスタンド)、コンビニ、レストラン、喫茶店、銀行、駐車場以外の施設ランドマークを表示させることができます。また、複数 (5ジャンル) の施設ランドマークを表示させることもできます。

- 1 地図を表示させているときに、**周辺施設** にタッチします。
- 2 **その他/複数表示** にタッチします。
- 3 表示させる施設名称にタッチします。
- 5つのジャンルまでの施設ランドマークを同時に表示させることができます。
- **○○全て** にタッチすると、その項目のすべての施設が選ばれます。
- 間違えたときは**選択解除** にタッチすると、1施設ずつ解除されます。
- 選んだ施設にタッチすると、選んだ施設ランドマークが解除されます。
- 4 **完了** にタッチすると、選んだ施設ランドマークが表示されます。

ワンポイント

● 各ジャンルの **○○全て** を複数選択すると、より多くの施設ランドマークを表示させることができます。

クイックリファレンス

<1ジャンルのみを表示する(簡易操作)>

1

周辺施設

2

選択

クイックリファレンス

<複数ジャンルを表示する>

1

周辺施設

2

その他/複数表示

3

選択

4

完了

クイックリファレンス

<施設ランドマークを消去する>

1

周辺施設

2

表示解除

クイックリファレンス

<周辺の施設を検索する>

1

周辺施設

2

最寄り施設検索

3

選択

次ページに続く



施設ランドマークを消去する

- 1 地図を表示させているときに、**周辺施設**にタッチします。
- 2 **表示解除**にタッチします。

周辺の施設を検索する

①または②の位置の近くにある施設の名称と③または④からの直線距離・方向を表示させることができます。

ワンポイント 検索させることができる施設ランドマークは、①または②から半径約10km以内にある施設のみです。(最大200件まで)

- 1 地図に施設ランドマークを表示させているときに、**周辺施設**にタッチします。
- 2 **最寄り施設検索**にタッチします。
● 選択されている施設のリストが表示されます。
- 3 表示させる施設名称にタッチします。
選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。
● 前方に施設がある場合は⑤(矢印上)で表示されます。(車の進行方向から見える位置)
● 目的地が設定されているときは、ルートに連動したリストを表示することができます。「ルートを考慮したリスト表示」(次ページ参照)



ワンポイント

施設のリストは、①または②から距離の近い施設の順と、施設の記号の種類別の2種類の並べ方をさせることができます。

- **記号順に並べる**にタッチすると、施設の記号の種類別に並びかわります。
- **距離順に並べる**にタッチすると、①または②から近い施設の順に並びかわります。

● 距離順表示

ヒント	最寄り施設検索	戻る
記号順に並べる	ルート沿い検索	直線距離
▲前	新田町駅南口郵便局	40m
▲後	代々木二郵便局	229m
▼前	新田町駅南口郵便局	249m
▼後	新田町駅南口郵便局	249m
▼次	新田町駅南口郵便局	249m

● 記号順表示

ヒント	最寄り施設検索	戻る
記号順に並べる	ルート沿い検索	直線距離
▲前	新田町駅南口郵便局	40m
▲後	代々木二郵便局	229m
▼前	新田町駅南口郵便局	249m
▼後	新田町駅南口郵便局	249m
▼次	新田町駅南口郵便局	249m

3. 地図の表示



4 **情報**が表示されたときは、**情報**にタッチすると、施設の内容が表示されます。

● 情報付施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」203ページを参照してください。

ルートを検討したリスト表示

目的地が設定されているとき、距離・方向をルートに運動したリストを表示することができます。(距離の表示は道なり距離、マークの表示は施設がルートの左右どちらかを表示しています)

1 **ルート沿い考慮**にタッチします。

● ルートを考慮したリスト表示がされているときは、作動表示灯が緑色になります。
● 施設名称にタッチすると、選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設名称と現在地からの道なり距離が表示されます。

ワンポイント

● 表示させていた地図にルートが表示されていないときは、ルートを考慮したリストは表示できません。

施設の情報を表示する

ワンポイント

● 施設によっては、内容が表示されない施設もあります。



1 施設ランドマークにタッチすると、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。

2 **情報**が表示されたときは、**情報**にタッチすると、施設の内容が表示されます。

● 情報付施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」203ページを参照してください。

4

情報

クイックリファレンス

<ルートを考慮したリスト表示>

1

ルート沿い考慮

クイックリファレンス

<施設の情報を表示する>

1

施設ランドマーク

2

情報

4. 地図の呼び出し方法

目的地の設定・目的地の追加・自宅の登録・メモリ地点の登録・特別メモリ地点の登録・迂回メモリ地点の登録・販売店の設定のときには、設定・登録する場所を、さまざまな方法により地図を呼び出し、表示させることができます。地図の呼び出し方法を選ぶまでの手順については、各項目の該当ページを参照してください。

●目的地設定のとき



- 目的地の設定 (102ページ参照)
- 目的地の追加 (110ページ参照)

●メモリ地点登録のとき



- 自宅の登録 (145ページ参照)
- メモリ地点の登録 (146ページ参照)
- 特別メモリ地点の登録 (156ページ参照)
- 迂回メモリ地点の登録 (158ページ参照)
- 販売店の設定 (193ページ参照)

上の画面は、目的地設定・メモリ地点登録のときの画面を代表として記載しています。表示された画面で、地図の呼び出し方法にタッチして項目を選択します。

4. 地図の呼び出し方法

項目 (タッチスイッチ)	機 能
50音	施設の名称を入力することで、その施設周辺の地図を表示させることができます。 また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を表示させることができます。(次ページ参照)
施設	さまざまなジャンルから施設を選び、その施設周辺の地図を表示させることができます。(85ページ参照)
電話番号	電話番号を入力することで、その番号の施設・個人宅周辺の地図を表示させることができます。 また、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。(87ページ参照)
住所	住所を入力することで、その地点 (または地域) の地図を表示させることができます。(90ページ参照)
郵便番号	郵便番号を入力することで、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。 (91ページ参照)
メモリ地点	メモリ地点周辺の地図を表示させることができます。 (91ページ参照) [メモリ地点が登録されているときのみ。メモリ地点については、146ページ参照]
目的地履歴	過去に設定された目的地から、その地点周辺の地図を表示させることができます。(92ページ参照) [目的地履歴が登録されているときのみ。目的地履歴については、161ページ参照]
マップコード	マップコードを入力することで、その場所を特定し、地図を表示させることができます。(92ページ参照)
先程の地図	メニュー、目的地設定画面にする前の地図を表示させることができます。
前回出発地	前回、目的地案内をさせた出発地の地図を表示させることができます。[一度目的地案内を行ったときのみ]
現在地周辺	現在地周辺の地図を表示させることができます。
自宅に帰る	登録されている地点を目的地としてルート探索が開始されます。[それぞれの地点が登録されているときのみ]
①/②/③/④/⑤ に行く	●自宅の登録…自宅 (145ページ参照) ●①～⑤…特別メモリ地点の登録 (156ページ参照)
①/②/③/④/⑤ 周辺	登録されている地点の地図を表示させることができます。[それぞれの地点が登録されているときのみ] ●①～⑤…特別メモリ地点の登録 (156ページ参照)

50音で地図を呼び出す

部分的にわかっている施設の名称を50音入力し、ジャンル・地域や市区町村名などで候補を絞り込んで地図を呼び出すことができます。また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を呼び出すことができます。

候補数が少なくリスト画面にあるときは直接選びます。

●目的の地点をエリアから絞り込む**エリア変更**

- 県別で探す**から、都道府県、市区町村の順に絞り込み、リストを呼び出します。
- 地域で探す**から、地方および地域を絞り込み、リストを呼び出します。

●目的の地点を施設ジャンルから絞り込む**ジャンル変更**

- ジャンル変更**から、施設ジャンルを絞り込み、リストを呼び出します。

操作の流れ



※ **県別で探す**・**地域で探す** はどちらか一方の絞り込みになります。

4. 地図の呼び出し方法



1 施設の名称（または住所）を1文字ずつタッチして入力します。

- 12文字まで入力できます。
- 間違えたときは**修正**にタッチすると、1文字ずつ消去されます。
- 検索先の候補がない文字のタッチスイッチは色が反転し、タッチしても入力できません。
- 1文字ずつタッチすることにより、検索される施設名称の件数が表示されます。

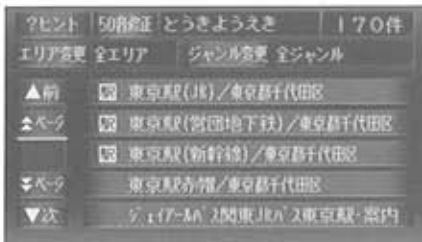
ワンポイント

●入力中に検索先の候補が5件以下になり、約10秒以上操作しなかったときは、自動的にその時点で入力した文字から検索された施設名称の全国施設リスト画面が表示されます。

2 **完了**にタッチすると、その時点で入力した文字から検索された施設名称の全国施設リスト画面が表示されます。

3 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。候補数が多いときは前ページの**操作の流れ**にしたがって【エリア別】または【ジャンル別】で絞り込みます。

- 全国施設リスト画面に表示させる施設のエリアを指定するときは**エリア変更**に、施設のジャンルを指定するときは**ジャンル変更**にタッチします。
- 住所を入力したときは、表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。**住所一覧**にタッチすると周辺住所を検索することができます。(96ページ参照)



エリア別で絞り込みする場合

ワンポイント

- 1エリアの設定になります。
- エリアを選択する場合は、**県別で探す**または**地域で探す**のどちらか1つのみの設定になります。また、**県別で探す**と**地域で探す**は最後に設定したエリアが有効になります。

クイックリファレンス

1

文字

2

完了

3

施設名称

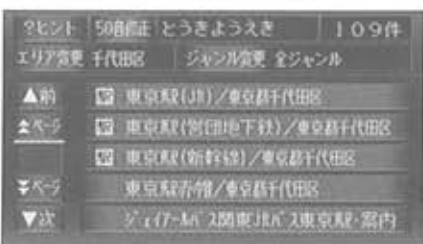
クイックリファレンス

＜エリア内で絞り込む場合＞
【県別から絞り込むとき】

- 1 **エリア変更**
- 2 **県別で探す**
- 3 **都道府県名**
- 4 **市区町村名**
- 5 **施設名称**



●都道府県指定画面



●地域指定画面

クイックリファレンス

【地域から絞り込むとき】

- 1 **エリア変更**
- 2 **地域で探す**
- 3 **地域名**
- 4 **施設名称**

【県別から絞り込むとき】

- 1 全国施設リスト画面で、**エリア変更**にタッチします。
- 2 **県別で探す**にタッチします。
- 3 施設のある都道府県（一部市）名にタッチします。
- 全エリア**にタッチすると、全国施設リスト画面（前ページ3）に戻ります。

- 4 表示させる施設の市区町村名にタッチします。
- 〇〇全域**にタッチすると、指定した都道府県（一部市）別施設リスト画面が表示されます。

- 5 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。
- 50音修正**にタッチすると、「50音で地図を呼び出す」前ページ1の画面に戻ります。
- ジャンル変更**にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のジャンルを指定することができます。（次ページ参照）

【地域から絞り込むとき】

- 1 全国施設リスト画面で**エリア変更**にタッチします。
- 2 **地域で探す**にタッチします。
- 3 施設のある地域名にタッチします。
- 4 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。
- 50音修正**にタッチすると、「50音で地図を呼び出す」前ページ1の画面に戻ります。
- ジャンル変更**にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のジャンルを指定することができます。（次ページ参照）

ワンポイント

●設定したエリアに該当する施設がない場合、リストは表示されません。別のエリアを設定してください。

4. 地図の呼び出し方法

施設ジャンル別で絞り込みする場合

施設ジャンルの中から絞り込む方法です。目的の地点の施設でジャンルがわかっている場合に便利です。候補数が多いときは**エリア変更**による絞り込みで候補数を減らしてから検索します。

ワンポイント

施設ジャンルの選択は、1ジャンルの設定になります。また、**ジャンル変更**で設定後、**エリア変更**もできます。



●ジャンル指定画面



1 施設リスト画面で、**ジャンル変更**にタッチします。

2 表示させる施設のジャンルにタッチします。

●**全ジャンル**にタッチすると、施設リスト画面(前ページ5)に戻ります。

●**〇〇全て**にタッチすると、その項目すべての施設が設定されます。

3 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。

●**50音修正**にタッチすると、「50音で地図を呼び出す」82ページ1の画面に戻ります。

●**エリア変更**にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のエリアを指定することができます。(前ページ参照)

ワンポイント

●設定したジャンルに該当する施設がない場合、リストは表示されません。別のジャンルを設定してください。

●施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限らず、所在地の住所を代表する地点が表示されることがあります。

クイックリファレンス

<施設ジャンル別で絞り込みする場合>

1

ジャンル変更

2

ジャンル名

3

施設名称

施設で地図を呼び出す

施設名がわかっている場合は、施設ジャンルから選んで、地図を呼び出すことができます。



各施設の項目を選択し、施設名称をタッチすると地図を表示することができます。

施設ジャンル

項目	ジャンル	項目	ジャンル
店	デパート	交通	駅
宿泊	ホテル		空港
遊び	ゴルフ場		港
	温泉		高速IC・SA・PA
	遊園地		有料IC
	動物園		道の駅
	水族館		交差点
	スキー場	文化	名所・旧跡
	キャンプ場		城・城跡
	マリーナ		神社・寺
	競技場		美術・博物館
	公営娯楽		資料館
	役所		ホール
公共	警察署	他	国際展示場
	病院		式場
	公園		

ツボポイント

- 施設名称の中でも、登録されていない施設があります。その際は、50音、電話番号もしくは住所による検索で周辺の地図を呼び出すことができます。(81、87、90ページ参照)
- 高速インターチェンジ (IC) ・サービスエリア (SA) ・パーキングエリア (PA) は、路線別のリストがあります。
- 高速インターチェンジ (IC) ・サービスエリア (SA) ・パーキングエリア (PA) 以外は、都道府県別のリストがあります。
- 駅、有料インターチェンジ (IC) は、都道府県別のリストの後に路線別のリストがあります。
- 交差点は、都道府県別のリストの後に市区町村別のリストがあります。
- 選択できるジャンルは地図ディスクにより、変わることがあります。

4. 地図の呼び出し方法



- 1 表示させる施設のジャンルにタッチします。

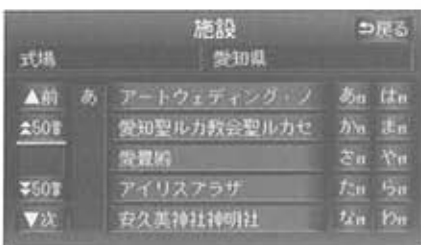


- 2 施設のある都道府県名（路線名）にタッチします。

- さらに市区町村名（路線名）が表示されることがあります。このとき、同様に市区町村名（路線名）にタッチします。
- 施設のジャンルによっては、全国施設リストがあります。

このとき、全国施設リスト画面から、施設名称を選び、地図を表示させることができます。

全国の○○にタッチすると、全国施設リスト画面になり、全国の施設名称が50音順に表示されます。



- 3 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。

クイックリファレンス

1

ジャンル名

2

都道府県名(路線名)

3

施設名称

電話番号で地図を呼び出す

電話番号がわかっている場合、電話番号を入力すると、登録されている施設・個人宅の場合は、施設・個人宅周辺の地図を、それ以外はその局番を使用している周辺の地図を呼び出すことができます。また、メモリ地点や特別メモリ地点に電話番号が設定してある場合（「メモリ地点の電話番号入力」151ページ参照、「特別メモリ地点の修正」157ページ参照）は、メモリ地点や特別メモリ地点が呼び出せます。

ワンポイント

- 市外局番から入力してください。
- 市内局番までで検索する場合は、6桁（一部地域は5桁）入力した後、**完了**にタッチします。
- 局番が変更になった場合は検索できません。また、一部地域では検索できない場合があります。検索できない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。
- 個人宅周辺の地図を呼び出すには、個人宅の氏名の入力が必要です。
- 携帯電話番号は検索できません。

クイックリファレンス

1

数字

2

完了

次ページに続く



1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

- 市外局番から入力します。
- 間違えたときは**修正**にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

2 **完了**にタッチすると、入力した番号から検索された地図が表示されます。

- 9桁目を入力すると、**完了**にタッチしなくても、約10秒後、自動的に検索が開始されます。（10桁目を入力すると、約3秒後、自動的に検索が開始されます）
- 入力した番号に該当する施設があるときは、その施設付近の地図が表示されます。
- 入力した番号に該当する個人宅があるときは、**4**の画面になります。
- 入力した番号に該当する施設・個人宅がないときは、入力した市外・市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。**住所一覧**にタッチすると周辺住所を検索することができます。（96ページ参照）

4. 地図の呼び出し方法



3 同じ電話番号で複数の地点があるときは、施設名称・個人宅を選ぶ画面が表示されます。

●表示させる施設名称・個人宅にタッチすると、入力した番号から検索された地図が表示されます。

●**個人宅**にタッチすると**4**の画面になります。



4 個人宅の名称（姓：名字）を1文字ずつタッチして入力します。

●間違えたときは**修正**にタッチすると、1文字ずつ消去されます。

ワンポイント ●複数の読み方が可能な「氏名」については、実際とは異なる読み方でデータ収録されている場合があります。このため正確な氏名では検索できないことがあります。

●個人宅電話番号データは、株式会社ダイケイのテレデータを使用しています。

5 **完了**にタッチすると、その時点で入力した電話番号と姓から検索された個人宅周辺の地図が表示されます。

3 施設名称

・
(個人宅)

4 文字

5 完了

● **フポイント**

- 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限りません。また、以下のようなケースで一般情報誌などとは異なった検索が行われることがあります。
 - デパートの美術館、アミューズメントパークなどでは、問い合わせ先の場所と所在地が離れていることがあります。このとき、電話番号を入力すると、問い合わせ先の所在地の地図が表示されます。
 - 一般情報誌などではホールなどの電話番号として、管理会社の電話番号を記載していることがあります。このとき、電話番号を入力すると、ホール名ではなく、管理会社名が検索され、その管理会社の所在地周辺の地図が表示されます。
- 施設の電話番号や所在地、名前などは1年間で数万件が変化（追加・変更・削除）するため、実際と異なる場合があります。
- 地図に表示される住所は、隣接する地名が表示されることがあります。また、表示される住所は途中で切れていることや省略されていることがあります。
- 収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、目的地の設定などをした時点で自動的に記憶されます。次回、同じ番号を入力すると記憶された地図が表示されます。
- 収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、最大100箇所まで記憶されます。100箇所を超えたときは、古いものから自動的に消去されます。

4. 地図の呼び出し方法

住所で地図を呼び出す

住所がわかっている場合は、住所から選んで地図を呼び出すことができます。



- 1 都道府県名・市区町村名・町名・丁目(字)の順で、表示させる地名にタッチすると、地図が表示されます。



- 地名を選んだ後、詳細がわからないときは**〇〇主要部**にタッチすると、タッチした地名の広域図が表示されます。

- 地名を選んだ後、**番地を指定する**にタッチすると、番地・号数を入力することができます。



- 2 **番地を指定する**にタッチしたときは、数字、または一を1つずつタッチして入力します。

- 間違えたときは**修正**にタッチすると、1つずつ消去されます。

- 3 **完了**にタッチすると、入力した番地から検索された地図が表示されます。

- 入力した番地に該当する住所があるときは、その住所付近の地図が表示されます。

- 入力した番地に該当する住所がないときは、その丁目(字)の広域図が表示されます。**周辺住所**にタッチすると周辺住所を検索することができます。(96ページ参照)

ワンポイント

●**〇〇主要部**にタッチして表示した地図の場合、**周辺住所**は、表示されません。

クイックリファレンス

1

都道府県名

市区町村名

丁目(字)

2

番地を指定する

数字

3

完了

郵便番号で地図を呼び出す

郵便番号がわかっている場合は、郵便番号から地図を呼び出すことができます。

ワンポイント

郵便番号は7桁で入力してください。

クイックリファレンス

1

数字

2

完了



1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

●間違えたときは**修正**にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

2 **完了**にタッチすると、入力した郵便番号から検索された地図が表示されます。

●7桁目を入力すると、**完了**にタッチしなくても、約3秒後、自動的に検索が開始されます。

●地図が表示された後、**住所一覧**にタッチすると周辺住所を検索することができます。(96ページ参照)

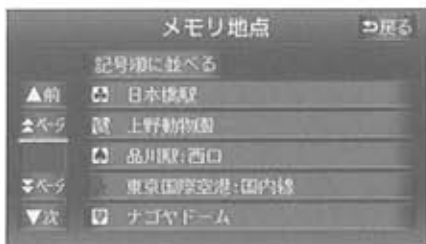
メモリ地点で地図を呼び出す

メモリ地点をあらかじめいくつか登録しておけば、「メモリ地点の登録」146ページ参照）メモリ地点から地図を呼び出すことができます。

クイックリファレンス

1

メモリ地点名称



1 リストから表示させるメモリ地点にタッチすると地図が表示されます。

4. 地図の呼び出し方法

目的地履歴で地図を呼び出す

以前に設定した目的地を最新20件まで自動的に記憶し、もう一度すばやく同じ地点の地図を呼び出すことができます。

目的地履歴		戻る
▲前	月.日	
□	ナゴヤドーム	12.30
□	品川駅・西口	12.30
□	上野動物園	12.30
□	東京都港区台場台場公園付	12.30
▼次	東京国際空港・国内線	12.30

- 1 リストから表示させる目的地履歴にタッチすると地図が表示されます。

ワンポイント

- 目的地履歴には、以前、目的地に設定した日付が表示されます。
- 自宅および特別メモリ地点は、目的地履歴に記憶されません。
- 目的地履歴を消去するには、「目的地履歴の消去」161ページを参照してください。

マップコードで地図を呼び出す

マップコードから地図を呼び出すことができます。

マップコード			戻る
6			修正
1	2	3	
4	5	6	
7	8	9	
	0	完了	

- 1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

- 間違えたときは「修正」にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

- 2 完了にタッチすると、入力したマップコードから検索された地図が表示されます。

- 10桁目を入力すると、「完了」にタッチしなくても、約3秒後、自動的に検索が開始されます。

ワンポイント

- マップコードとは、特定の位置の位置データをコード化し、6～10桁の番号でその場所を特定することができるものです。従来は、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定することができますようになります。
- 主なマップコード掲載出版物は、以下の通りです。
 - ・JT出版「るるぶドライブシリーズ」
 - ・昭文社「家族でおでかけシリーズ」、「キャンプ場ガイド」、「スキーマップル」
 - ・宝島出版「全国SA/PAガイド」
 - ・日本自動車連盟「JAFメイト」
 - ・プランニング秀功社「自然と遊ぼう九州グリーンツーリズムガイドブック」、「ポケちず福岡」
 - ・名古屋流行発信「CHEEK (TYPE-C) ファミリーレジャーガイド」、「パーフェクトランチ」
- マップコードは、メモリ地点・特別メモリ地点を登録すると、修正画面の位置の名称の下に表示されます。
 - ・メモリ地点…146ページ参照
 - ・特別メモリ地点…156ページ参照
- 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。

クイックリファレンス

1

目的地名称

クイックリファレンス

1

数字

2

完了

5. 呼び出した地図の操作

50音・施設・電話番号・住所・郵便番号から地図を呼び出すと、ピンポイントで検索できた地図、またはピンポイントで検索できない地図（周辺）のどちらかが表示されます。これらの呼び出した地図からさらに検索などをすることができます。

表示した地図の操作

ピンポイント検索できた地図には  マークが表示されます。

ピンポイントで地図を表示するには次の条件になります。

- ①「50音で地図を呼び出す」で施設名称を入力したとき
- ②「施設で地図を呼び出す」とき
- ③「電話番号で地図を呼び出す」で該当する施設のとき



●ピンポイントで検索できたとき



●ピンポイントで検索できないとき

呼び出した地図から次の操作ができます。

<ピンポイントで検索できたとき>

- 位置の変更……………スクロールして位置を変更します。
- 施設内容の表示……………上記①～③の条件で表示した施設情報を表示します。
- 提携駐車場の検索……………上記①～③の条件で表示した施設の提携駐車場を検索します。

<ピンポイントで検索できないとき>

- 周辺住所の検索……………呼び出した地図周辺（ピンポイントで該当しない）の住所から検索します。（「50音で地図を呼び出す」で住所を入力、「電話番号で地図を呼び出す」、「郵便番号で地図を呼び出す」から呼び出したときは**住所一覧**が表示されます。また、「住所で地図を呼び出す」および**住所一覧**から番地入力で呼び出したときは**周辺住所**が表示されます）

5. 呼び出した地図の操作

位置の変更



- 1 ピンポイント検索された地図で
位置変更 にタッチします。



- 2 上にタッチして地図を動かします。

クイックリファレンス

- 1 **位置変更**

2



施設内容の表示

ワンポイント

- 施設の内容を表示させることができるのは、前ページの①・②・③の方法で、地図を呼び出したときのみです。
- 施設によっては、内容が表示されない施設もあります。



- 1 **情報** にタッチすると、施設の内容が表示されます。
- 情報付施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」203ページを参照してください。

クイックリファレンス

- 1 **情報**

提携駐車場の検索

検索した施設（デパート・ホテルなど）と提携している駐車場を表示させることができます。

ワンポイント

- 提携駐車場を表示させることができるのは、93ページの①・②・③の方法で、地図を呼び出したときのみです。また、**提携P**が表示されても検索できない場合があります。
- 提携駐車場は車両情報の設定（129ページ参照）によって検索される駐車場が異なります。

クイックリファレンス

1 **提携P**

2 駐車場名称



1 **提携P**にタッチします。

提携駐車場	東京国際空港:国際線	戻る
距離順	車:専用 P:提携	ポイント
▲前	東京国際空港第1駐車場 394m	地図
全ページ	東京国際空港第2駐車場 658m	地図
▼次		地図

2 表示させる駐車場名称にタッチすると、施設の内容（情報）が表示されます。また、駐車場名称の右にある**地図**にタッチすると、地図が表示されます。

- 情報付施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」203ページを参照してください。

ワンポイント

●駐車場のリストは、**P** から近い距離の施設の順と、駐車場の記号の種類別の2種類の並べ方をさせることができます。

- 記号順**にタッチすると、**P**＜青色＞（専用駐車場）と**P**＜緑色＞（提携駐車場）別に並びかわります。
- 距離順**にタッチすると、**P** から近い距離の駐車場の順に並びかわります。

●距離順表示

提携駐車場	高島屋東京店	戻る
記号順	車:専用 P:提携	ポイント
▲前	日本橋高島屋上駐車場 7m	地図
全ページ	日本橋高島屋中駐車場 62m	地図
▼次	P日本橋アグロ1駐車場 147m	地図
	P東京都八重洲駐車場 227m	地図
	P日本橋高島屋北駐車場 274m	地図

●記号順表示

提携駐車場	高島屋東京店	戻る
距離順	車:専用 P:提携	ポイント
▲前	日本橋高島屋上駐車場 7m	地図
全ページ	日本橋高島屋中駐車場 62m	地図
▼次	日本橋アグロ1駐車場 147m	地図
	P東京都八重洲駐車場 227m	地図

5. 呼び出した地図の操作

周辺住所の検索



- 「50音で地図を呼び出す」で、住所を入力したとき。
- 「郵便番号で地図を呼び出す」とき。
- 「電話番号で地図を呼び出す」で、検索できる施設がなかったとき。

1 **住所一覧**にタッチします。



2 表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。

- **住所一覧**から番地を入力して検索できないときは**周辺住所**が表示されます。

ワンポイント ○○**主要部**にタッチして表示した地図の場合、**周辺住所**は、表示されません。



- 「住所で地図を呼び出す」から番地入力で検索できないとき。

- **住所一覧**から番地を入力して検索できないとき。

3 **周辺住所**にタッチします。



4 表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。

- リストの最上段の住所をPで表示します。

クイックリファレンス

1

住所一覧

2

住所

3

■ 番地入力で検索できないとき

周辺住所

4

住所

SECTION 3 ナビゲーション案内

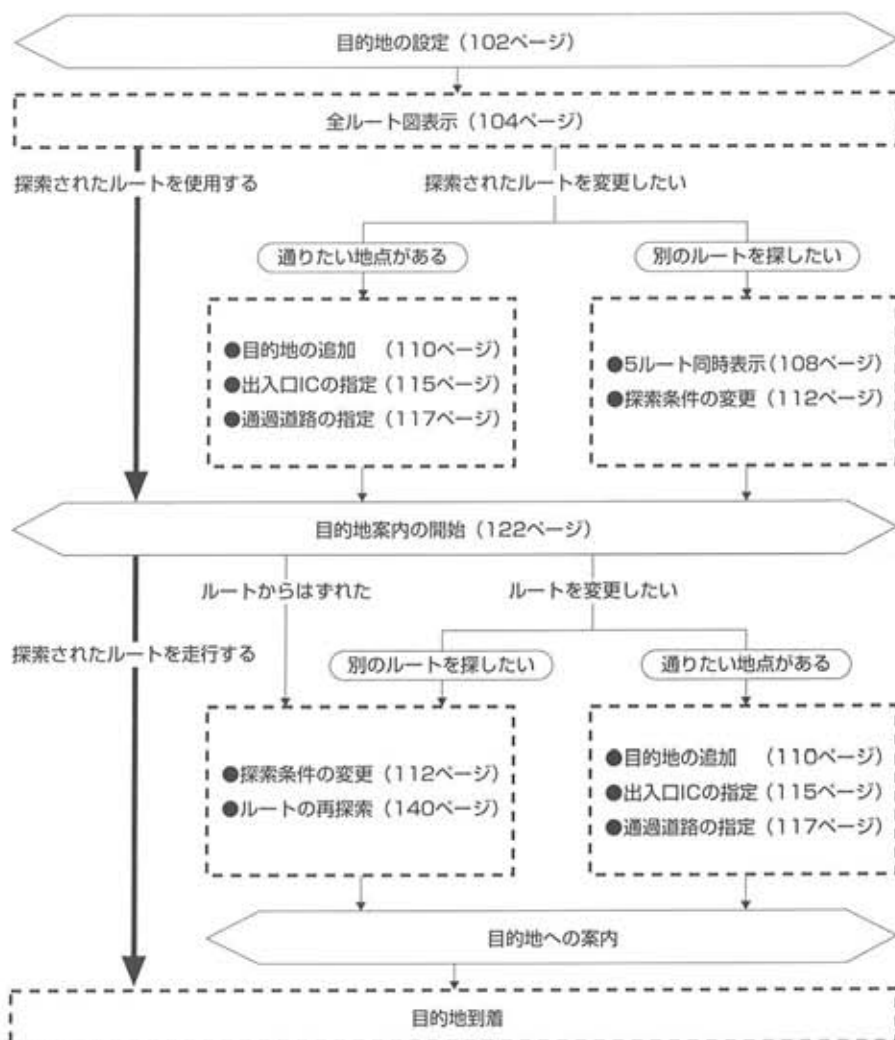
この章では、目的地案内について説明します。

1.目的地設定・ルート探索について	100
2.目的地を設定してルート探索	101
目的地の設定	102
ワンタッチで設定する	102
地図の呼び出し方法から設定する	103
ルート探索	104
全ルート図表示	104
季節規制区間の表示・回避	106
季節規制区間を回避する	106
季節規制区間メッセージ表示を設定する	106
ルート情報（案内道路情報）の表示	107
5ルート同時表示	108
3.探索ルートの変更	109
目的地の追加	110
探索条件の変更	112
目的地の並び替え	113
目的地の消去	114
ルート変更から消去する	114
目的地から消去する	114
出入口インターチェンジ（IC）の指定	115
インターチェンジ（IC）指定の解除	116
通過道路の指定	117
ワンタッチで指定する	117
ルート変更から指定する	118
通過道路の修正	119
通過道路指定の解除	120
ルートのショートカット学習	121
ルートのショートカット学習を設定する	121
4.目的地案内の開始・中止・再開	122
案内の開始	122
デモンストレーション（デモ）	122
案内の中止・再開	122
5.目的地案内について	123
交差点案内	123
分岐しない交差点	123
分岐する交差点（交差点案内画面）	123
立体的な案内画面	124
3D交差点案内画面	124
レーン（車線）リスト図表示	125
交差点案内画面・レーンリスト図表示の解除	125
道路形状警告	126
道路形状警告を設定する	126
フェリー航路の案内	126

到着予想時刻の表示	127
到着予想時刻表示を設定する	127
平均車速を設定する	128
料金案内	128
料金案内を設定する	129
車両情報を設定する	129
高速分岐案内	130
高速分岐案内画面を解除する	130
都市高速マップ表示	131
都市高速マップ表示を設定する	131
音声案内	132
他モードでの案内	134
音声設定から他モードでの案内を設定する	134
ナビ設定から他モードでの案内を設定する	134
6.案内ルートの操作	135
全ルート図の再表示	135
残距離表示の切り替え	135
オンルートスクロール	136
オンルートスクロールを開始する	136
オンルートスクロールの施設を設定する	136
オンルートスクロール画面の操作について	137
7.ルートの再探索	138
ルートの再探索	140
自動再探索	141
自動再探索を設定する	141

1. 目的地設定・ルート探索について

目的地の設定や目的地の追加、ルート探索の条件などを設定して目的地へ案内するまでのルート探索の流れを説明します。



2. 目的地を設定してルート探索

目的地案内（ルート案内）を行うには、目的地を設定することから始めます。

目的地を設定するには以下の方法があります。

- ワンタッチで設定
- 登録地点（自宅、特別メモリ地点）から設定
- 「地図の呼び出し方法」から設定

項 目	設 定 方 法
ワンタッチで 設定	地図をスクロールさせて設定します。
登録地点から 設定	自宅を登録してある地点を設定します。自宅を登録していないと使用できません。（「 自宅の登録 」145ページ参照）
	特別メモリ地点（5箇所）に登録してある地点を設定します。特別メモリ地点を登録していないと使用できません。（「 特別メモリ地点の登録 」156ページ参照）
地図の呼び出し 方法から設定	地図の呼び出し方法から検索して設定します。（「 地図の呼び出し方法 」79ページ参照）

目的地を設定すると、自動的に推奨ルートの探索が始まります。

推奨ルート以外のルートや目的地を追加したり、インターチェンジ・通過道路を設定するときは、ルート探索後に設定します。

ポイント

- 目的地を設定する場合は800mスケール図以下の詳細な地図で設定してください。
- 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶（最大20箇所まで）され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。20箇所を超えたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は消去することもできます。（「**目的地履歴の消去**」161ページ参照）

2. 目的地を設定してルート探索

目的地の設定



ワンタッチで設定する

現在、表示させている地図に目的地を設定することができます。

1 目的地を設定したい位置の地図にタッチします。

2 **目的地セット**にタッチします。

●1つ目の目的地を設定するときは、**4**の画面になります。

ワンポイント

●800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。



3 すでに目的地が設定されているときは、**設定する**にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

●**追加する**にタッチすると、目的地が追加されます。



4 **セット**にタッチすると、の位置に目的地が記号で表示され、ルート探索が開始されます。

●にタッチして、地図を動かすことができます。

●**3**で**追加する**にタッチした場合は、現在地から次に行く目的地として追加されます。

●設定した目的地を消去するときは、「目的地の消去」114ページを参照してください。



クイックリファレンス

<ワンタッチで設定する>

1

地図

2

目的地セット

3

設定する

4

セット

ワンポイント

- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、「高速道路上に目的地を設定しますか?」が表示されます。該当項目にタッチします。



- **設定する** にタッチすると、高速道路上を目的地に設定します。
- **他の道路** にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

- 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、「目的地周辺に河川などの水域があります。目的地を移動しますか?」が表示される場合があります。



- **いいえ** にタッチすると、その地点を目的地に設定します。
- **はい** にタッチすると、目的地を移動することができます。

クイックリファレンス

<地図の呼び出し方法から設定する>

1

目的地

2

呼び出し方法

3

セット

4

設定する



地図の呼び出し方法から設定する

目的地設定画面から目的地を設定します。

- 1 目的地を押します。

- 2 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

- 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(79、93ページ参照)

- 3 セットにタッチすると、○の位置に目的地が○記号で表示され、ルート探索が開始されます。



- 4 すでに目的地が設定されているときは、**設定する** にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。



- **追加する** にタッチすると、目的地が追加されます。(「目的地の追加」110～112ページ 5～6参照)

2. 目的地を設定してルート探索

ルート探索

目的地を設定すると自動でルート探索を開始します。

- ルート探索終了（全ルート図）画面



- ルート探索中に、ほかの画面に切り替えても探索は続けられています。
- 目的地までの距離が近すぎるときは、ルートは表示されません。
- ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面（現在地から目的地までの全体ルート）になります。

ワンポイント

● 高速道路や有料道路のインターチェンジ（IC）・サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）内などでルート探索が行われると、その周辺の一般道から開始するルートが探索されることがあります。このときは、ルートの再探索（140ページ参照）を行ってください。

全ルート図表示

ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面になります。

- 全ルート図が表示された後、**NAVI**を押したとき、または走行して約3秒以上操作しなかったときは、自動的に目的地案内が開始されます。



■表示について

最終目的地までの表示になります。

- ① **インターチェンジ（IC）名称表示**
有料道路を通るときは、一番最初に入るインターチェンジ（IC）の名称が下に、一番最後に出るインターチェンジ（IC）の名称が上に表示されます。
- ② **有料道路距離表示**
目的地までに通るすべての有料道路の距離が表示されます。
- ③ **料金案内**
目的地までに通るすべての有料道路の料金が表示されます。

④ 距離表示

目的地までの距離が表示されます。

⑤ ICマーク

有料道路を通るときは、一番最初に入るインターチェンジ (IC) と、一番最後に出るインターチェンジ (IC) の位置に表示されます。

⑥ 到着予想時刻表示

目的地への到着予想時刻が表示されます。

⑦ 残距離表示

目的地まで、表示されているルートを通っての残距離が表示されます。

■タッチスイッチについて

全ルート図表示画面で、タッチスイッチにタッチすると、次のことができます。

① 5ルート

別のルートを表示させ、選ぶことができます。(108ページ参照)

② ルート変更

探索条件の変更をすることができます。また、目的地の追加、インターチェンジ (IC)・通過道路の指定をすることができます。(110、115、117ページ参照)

③ 案内開始 (目的地案内開始後は、案内に戻る)

目的地案内、またはデモンストレーションを開始させることができます。(122ページ参照) 目的地案内開始後は、現在地画面に戻ります。

④ 情報

ルート情報 (案内道路情報) を表示させることができます。(107ページ参照)

⑤ インターチェンジ (IC) 名称

インターチェンジ (IC) 名称表示にタッチすると、表示されている出入口インターチェンジ (IC) を指定 (すでに指定されている場合は変更) することができます。(115ページ参照)

⑥ 残距離表示

目的地が2箇所以上設定されているときは、残距離表示にタッチすると、残距離表示が表示される目的地を切り替えることができます。(135ページ参照)

●ワンポイント

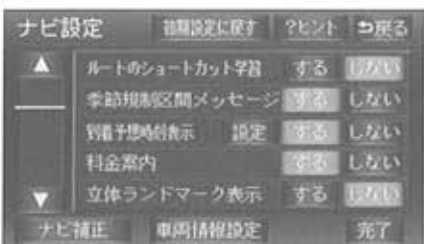
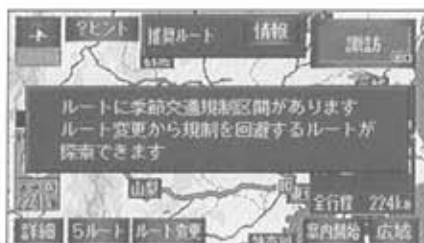
- 次のときは、5ルートを表示させることはできません。
 - ・目的地が2箇所以上設定されているとき
 - ・出入口インターチェンジ (IC)・通過道路が指定されているとき
 - ・目的地案内が開始された後
- 探索されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート・早く行けるルート・渋滞していないルートではありません。
- 料金は設定した車両情報 (129ページ参照) から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは、料金案内は行いません。
- 到着予想時刻は設定した平均車速 (128ページ参照) から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- 目的地案内開始後も全ルート図を表示させることができます。(135ページ参照)

2. 目的地を設定してルート探索

季節規制区間の表示・回避

長期間に渡り規制される区間（冬期通行止めになる道路など）を含むルートが探索されたときは、全ルート図表示画面にルートが（橙色）で表示されます。
このとき、画面にメッセージを表示させることができます。

●季節規制区間表示



季節規制区間を回避する

1 全ルート図表示画面、またはメニュー画面で、**ルート変更**にタッチします。

2 **季節規制回避**にタッチすると、ルート探索が開始されます。

●再度、季節規制区間を通るルートを探る場合は**季節規制解除**にタッチします。

季節規制区間メッセージ表示を設定する

季節規制区間を含むルートが探索されたときに表示されるメッセージをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 季節規制区間メッセージの**する**、**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

3 **完了**にタッチします。

●ワンポイント

●**初期設定に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

クイックリファレンス

<季節規制区間を回避する>

1 **ルート変更**

2 **季節規制回避**

クイックリファレンス

<季節規制区間メッセージ表示を設定する>

1 **ナビ設定**

2 [季節規制区間メッセージ]
する
・
しない

3 **完了**

ルート情報（案内道路情報）の表示

目的地までのルート、出入口インターチェンジ（IC）、通る国道、一般道などに区分し、区間の距離、高速道路などの料金または出入口インターチェンジ（IC）の通過予想時刻を一覧で表示することができます。また、出発した地点・目的地などの周辺地図を表示することもできます。

ワンポイント

- ルート案内中にもメニュー画面から全ルート図を表示してルート情報を表示することができます。
- 料金は、使用する道路によって表示しない場合があります。

クイックリファレンス

- 1 **情報**
- 2 ▲ ▼
- 3 **地図**



- 1 全ルート図表示画面で、**情報**にタッチします。

● 入口インターチェンジ（IC）・出口インターチェンジ（IC）・ジャンクション（JCT）・目的地・通過道路・道路の種別の変り目地点でルート情報が分割されて表示されます。



- 2 ▲ または ▼ にタッチして情報をスクロールします。

● 分割されたそれぞれのルート情報は、道路名称・距離・有料道路の料金・分割された地点への通過予想時刻が表示されます。

ワンポイント

- 現在地がルート上にあるときは、ルート情報画面に自車位置が表示されます。
- 現在地がルート上にない（ルートからはずれた）ときは、ルートが表示されている地点からの情報が表示されます。
- 料金は設定した車両情報（129ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 通過予想時刻は設定した平均車速（128ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

- 3 **地図**にタッチすると、設定したそれぞれの地点の地図が表示されます。

2. 目的地を設定してルート探索

5ルート同時表示

目的地を設定すると推奨ルートが探索され、現在地から目的地までの全ルート図が表示されます。推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道路優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計5ルートを同時に表示させて選ぶことができます。探索が終了したルートから次々と表示されます。

ワンポイント

- 次のときは、5ルート同時表示させることはできません。
 - 目的地が2箇所以上設定されているとき
 - 通過する地点【出入りインターチェンジ（IC）・通過道路】が指定されているとき
 - 目的地案内が開始された後



1 全ルート図表示画面で、**5ルート**にタッチします。

- 5つのルートが5色に色分けされて表示されます。



2 ルートの種別にタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図表示画面になります。

3 **全行程一覧表**にタッチします。

- 5つのルートの料金・距離・所要時間が表示されます。

ワンポイント

- 5つのルートの特長については、140ページを参照してください。

全行程一覧表				戻る
探索条件	料金	全行程	所要時間	
推奨	700円	19km	23分	
有料優先	700円	19km	23分	
一般優先		16km	33分	
距離優先	700円	15km	26分	
別ルート	700円	22km	26分	

4 ルートの種別にタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図表示画面になります。

ワンポイント

- 料金は設定した車両情報（129ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 所要時間は設定した平均車速（128ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

クイックリファレンス

1

5ルート

2

ルート種別

3

全行程一覧表

4

ルート種別

3. 探索ルートの変更

ここで説明する操作は目的地が設定されているときに操作することができます。
ルートを探索した後、目的地を追加したり、インターチェンジ (IC)・通過道路の指定
など、ルートを変更することができます。ルートを変更するには次の方法があります。

●全ルート図表示画面から変更する。

●メニュー画面から変更する。

ルート変更にタッチすると、ルート変更画面になります。

ルート変更画面から各設定を行います。

●全ルート図表示画面



ルート変更

●メニュー画面



ルート変更



●ルート変更画面

●目的地の追加	110 ページ
●探索条件の変更	112 ページ
●目的地の並び替え	113 ページ
●目的地の消去	114 ページ
●出入口インターチェンジ (IC) の指定	115 ページ
●インターチェンジ (IC) 指定の解除	116 ページ
●通過道路の指定	117 ページ
●通過道路の修正	119 ページ
●通過道路指定の解除	120 ページ

3. 探索ルートの変更

目的地の追加

目的地を設定した後、さらに追加して目的地を設定することができます。
以下のようなときに、追加して目的地を設定します。

- 設定した目的地と現在地のあいだで、通過する地点を設定するとき
- 設定した目的地を通過する地点に変更し、新しく目的地を設定するとき

目的地の設定と同じ方法で「追加する」にタッチして、追加することもできます。（「ワンタッチで設定する」117ページ1～4参照、「地図の呼び出し方法から設定する」103ページ1～4参照）

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で、目的地の設定をすることができます。
- 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。（最大20箇所まで）20箇所を超えたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。（「目的地履歴の消去」161ページ参照）
- インターチェンジ（IC）や通過道路（115、117ページ参照）が指定されているとき、目的地を追加すると、指定されている地点によっては、IC・通過道路の指定が解除されることがあります。



1 全ルート図表示画面、またはメニュー画面で「ルート変更」にタッチします。

2 目的地・通過目的地の「追加」にタッチします。

ワンポイント

- 2箇所以上目的地が設定されているときに「並び替え」が表示されます。



3 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

- 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」（79、93ページ参照）

クイックリファレンス

1

ルート変更

2

追加

3

呼び出し方法

4

セット

5

設定

6

はい

次ページに続く



4 セットにタッチすると、④の位置に目的地が⑤記号で表示されます。

- 最大5箇所まで設定することができます。
- すでに5箇所設定されているときは、設定されている目的地を消去してから設定し直してください。(目的地を消去するときは、「目的地の消去」114ページを参照してください)

ワンポイント

- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、「高速道路上に目的地を設定しますか?」が表示されます。該当項目にタッチします。



- 設定する**にタッチすると、高速道路上を目的地に設定します。
- 他の道路**にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

- 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、「目的地周辺に河川などの水域があります。目的地を移動しますか?」が表示される場合があります。

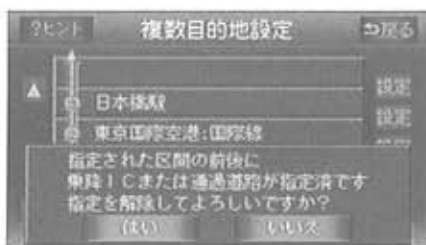


- いいえ**にタッチすると、その地点を目的地に設定します。
- はい**にタッチすると、目的地を移動することができます。



5 設定する区間の**設定**にタッチします。

(例)「東京国際空港:国際線」と「日本橋駅」の間に目的地を追加する場合、ここにタッチします。



6 インターチェンジ (IC) ・通過道路が指定されているときは、**はい**にタッチすると、インターチェンジ (IC) の指定を解除します。

- いいえ**にタッチすると、ルート変更画面が表示されます。

3. 探索ルートの変更



7 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。

●目的地を設定した後、この画面から、次のことができます。

- ・探索条件の変更(下記参照)
- ・目的地の並び替え(次ページ参照)
- ・目的地の消去(114ページ参照)
- ・出入口インターチェンジ(IC)の指定(115ページ参照)
- ・インターチェンジ(IC)指定の解除(116ページ参照)
- ・通過道路の指定(117ページ参照)
- ・通過道路の修正(119ページ参照)
- ・通過道路指定の解除(120ページ参照)

●さらに追加して、目的地を設定するときは、**追加**にタッチすると、110ページの**3**の画面が表示されますので、**3**～**6**を繰り返します。

探索条件の変更

探索条件を変更して、再探索することができます。



1 全ルート図表示画面、またはメニュー画面で**ルート変更**にタッチします。

2 **探索条件変更**にタッチします。



3 それぞれの区間の探索条件(ルート種別)にタッチします。

- ポイント**
- 探索条件の特長については、140ページを参照してください。
 - 目的地が1つの場合は、**別ルート**が表示されます。

4 **探索開始**にタッチすると、ルート探索が開始されます。

7

設定完了

クイックリファレンス

1

ルート変更

2

探索条件変更

3

探索条件

4

探索開始

目的地の並び替え

複数設定した目的地を並び替えて再探索することができます。

ワンポイント

インターチェンジ（IC）・通過道路（115、117ページ参照）が指定されているときに並び替えをすると、インターチェンジ（IC）・通過道路の指定が解除される場合があります。

クイックリファレンス

1 ルート変更

2 並び替え

3 はい

4 目的地名称

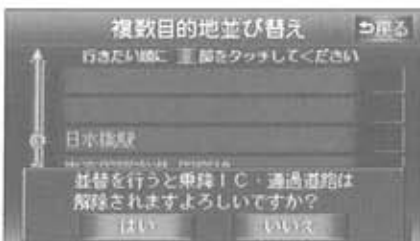
5 完了

6 設定完了



1 全ルート図表示画面、またはメニュー画面で**ルート変更**にタッチします。

2 **並び替え**にタッチします。



3 インターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、**はい**にタッチするとインターチェンジ（IC）・通過道路の指定を解除します。

●**いいえ**にタッチすると、元の画面に戻ります。



4 次に行く目的地から順に、目的地名称にタッチします。

●タッチした目的地名称の右側に、新しい順番が表示されます。

●間違えたときは**解除**にタッチすると、選ばれていた目的地名称の順番が解除されます。

5 **完了**にタッチします。

●すべての目的地名称の順番が決定されると、**完了**にタッチしなくても、約3秒後、自動的に6の画面が表示されます。

●すべての目的地名称にタッチしないで、並び替えたい目的地のみにタッチしてから**完了**にタッチしたときは、タッチした目的地のみが手前になった順番になります。



6 **設定完了**にタッチすると、ルート探索が開始されます。

3. 探索ルートの変更

目的地の消去

複数設定した目的地の1つを消去することができます。また、すべての目的地を同時に消去することもできます。

ツボポイント

すべての目的地を消去すると、目的地案内を再開させることはできません。目的地案内を行わせるには再度、目的地を設定してください。



設定方法1

ルート変更から消去する

- 1 全ルート図表示画面、またはメニュー画面で**ルート変更**にタッチします。
- 2 目的地・通過目的地の**消去**にタッチします。
 - 1箇所のみ設定されていたときは、**4**の画面が表示されます。
- 3 消去したい目的地名称にタッチします。
 - すべての目的地を消去するときは、**全消去**にタッチします。

- 4 **はい**にタッチします。
 - いいえ**にタッチすると、元の画面に戻ります。
 - すべての目的地を消去したときは、現在地画面になります。

- 5 **設定完了**にタッチすると、ルート探索が開始されます。

設定方法2

目的地から消去する

- 1 目的地を押します。
- 2 目的地消去にタッチします。
 - 1箇所のみ設定されていたときは、**4**の画面が表示されます。

クイックリファレンス

<ルート変更から消去する>

1

ルート変更

2

消去

3

目的地名称

4

はい

5

設定完了

クイックリファレンス

<目的地から消去する>

1

目的地

2

目的地消去

3 目的地名称

4 はい

5 設定完了



- 3 消去したい目的地名称にタッチします。
- すべての目的地を消去するときは、**全消去**にタッチします。

- 4 **はい**にタッチします。
- いいえ**にタッチすると、元の画面に戻ります。
 - すべての目的地を消去したときは、現在地画面になります。

- 5 **設定完了**にタッチすると、ルート探索が開始されます。

出入口インターチェンジ (IC) の指定

目的地を設定した後、全ルート図表示画面に表示されている出入口インターチェンジ (IC) を指定することができます。

ポイント

- 探索ルートに高速道路などの使用がないときは、インターチェンジ (IC) の指定はできません。
- 指定できるインターチェンジ (IC) は、現在表示されているインターチェンジ (IC) を中心に前後3つまでです。また、ジャンクション (JCT) があり、分岐する場合は、両方の道路のインターチェンジ (IC) が表示されます。
- 目的地 (現在地) が高速道路上の場合は、出口 (入口) の指定はできません。
- 指定できるインターチェンジ (IC) は入口、出口とも各1箇所になります。

クイックリファレンス

1 変更するIC名称

次ページに続く



- 1 全ルート図表示画面で、変更するインターチェンジ (IC) 名称表示にタッチします。
- ルート変更**にタッチしても指定することができます。

3. 探索ルートの変更



2 インターチェンジ (IC) 名称にタッチします。

- 道路名称にタッチすると、次のインターチェンジ (IC) を表示します。
- 指定したインターチェンジ (IC) に出口 (または入口) が2箇所以上あるときは、選択する画面が表示されます。

3 次候補にタッチして、出口 (または入口) を選びます。

- 表示されている出口 (または入口) を指定するときは、**セット**にタッチします。

4 セットにタッチします。

- 指定されたインターチェンジ (IC) が  記号で表示されます。
- 全ルート図表示画面から操作を行ったときは、ルート探索が開始されます。

5 ルート変更画面から操作を行ったときは **設定完了** にタッチすると、ルート探索が開始されます。

2

IC名称

3

次候補

4

セット

5

設定完了

インターチェンジ (IC) 指定の解除



1 全ルート図表示画面で、解除するインターチェンジ (IC) 名称表示にタッチします。

- ルート変更** にタッチしても解除することができます。

2 出口指定解除 (または入口指定解除) にタッチすると、インターチェンジ (IC) の指定が解除され、ルート探索が開始されます。

クイックリファレンス

1

解除するIC名称

2

出口指定解除

入口指定解除

通過道路の指定

ワンポイント

- 最大2箇所まで指定することができます。
- すでに通過道路が2箇所指定されているときは、指定されている通過道路を解除してから指定し直してください。(通過道路を解除するときは、「通過道路指定の解除」120ページを参照してください)
- インターチェンジ(IC)が指定(115ページ参照)されているとき、通過道路を指定すると、指定されている地点によっては、インターチェンジ(IC)の指定が解除されることがあります。

クイックリファレンス

＜ワンタッチで指定する＞

1

地図

2

通過道路指定

3

次候補

4

セット

5

設定



ワンタッチで指定する

- 1 全ルート図表示画面で、通過させたい道路付近の地図にタッチします。
- 2 **通過道路指定**にタッチします。

ワンポイント 800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

- 3 **次候補**にタッチして、通過道路を選びます。
- 表示されている道路を指定するときは、**セット**にタッチします。

ワンポイント 表示されている地図に道路情報が少ないときは、**次候補**にタッチしても、道路が選ばないことがあります。

- 4 **セット**にタッチします。通過道路が◆記号で指定されます。
- 目的地が1箇所のみ設定されていて、インターチェンジ(IC)・通過道路が指定されていなかったときは、ルートが探索され、全ルート図表示画面になります。

- 5 目的地が2箇所以上設定されているとき、またはインターチェンジ(IC)・通過道路が指定されているときは、指定する区間の**設定**にタッチします。
- ルートが探索され、全ルート図表示画面になります。

3. 探索ルートの変更



ルート変更から指定する

- 1 全ルート図表示画面、またはメニュー画面で**ルート変更**にタッチします。
- 2 通過点(通過道路指定)の**指定**にタッチします。

ワンポイント/ **修正・解除**は、すでに通過道路が指定されているときのみ表示されます。

- 3 通過道路を指定する位置に地図を動かします。
- 4 **通過道路セット**にタッチします。

ワンポイント/ 800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

- 5 **次候補**にタッチして、通過道路を選びます。
- 表示されている道路を指定するときは、**セット**にタッチします。

ワンポイント/ 表示されている地図に道路情報が少ないときは、**次候補**にタッチしても、道路が選べないことがあります。

- 6 **セット**にタッチします。通過道路が◆記号で指定されます。
- 目的地が1箇所のみ設定されていて、インターチェンジ(IC)・通過道路が指定されていなかったときは、全ルート図表示画面になります。
- 7 目的地が2箇所以上設定されているとき、またはインターチェンジ(IC)・通過道路が指定されているときは、指定する区間の**設定**にタッチします。

- 8 **設定完了**にタッチすると、ルート探索が開始されます。

クイックリファレンス

<ルート変更から指定する>

1

ルート変更

2

指定

3

地図

4

通過道路セット

5

次候補

6

セット

7

設定

8

設定完了

クイックリファレンス

1 ルート変更

2 修正

3 道路名称

4 地図

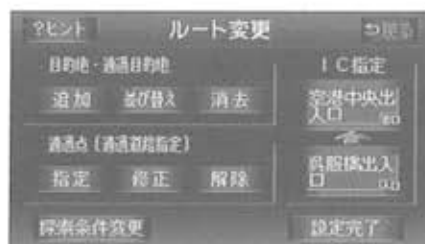
5 通過道路セット

6 次候補

7 セット

8 設定完了

通過道路の修正

1 全ルート図表示画面、またはメニュー画面で**ルート変更**にタッチします。2 通過点（通過道路指定）の**修正**にタッチします。●1箇所のみ設定されていたときは、**4**の画面になります。

3 道路名称にタッチすると、地図が表示されます。



4 通過道路を指定する位置に地図を動かします。

●道路の種類を変更するだけのときは、地図を動かす必要はありません。

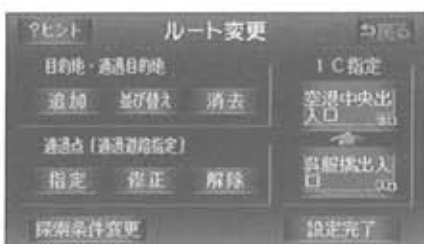
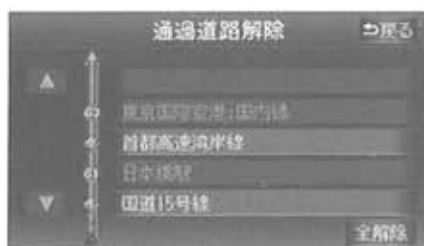
5 **通過道路セット**にタッチします。6 **次候補**にタッチして、通過道路を選びます。●表示されている道路を指定するときは、**セット**にタッチします。7 **セット**にタッチします。通過道路が◆記号で指定されます。

ワンポイント 表示されている地図に道路情報が少ないときは、**次候補**にタッチしても、道路が選べないことがあります。

8 **設定完了**にタッチすると、ルート探索が開始されます。

3. 探索ルートの変更

通過道路指定の解除



1 全ルート図表示画面、またはメニュー画面で**ルート変更**にタッチします。

2 通過点（通過道路指定）の**解除**にタッチします。

●1箇所のみ設定されていたときは、4の画面になります。

3 解除したい通過道路の道路名称にタッチします。

●すべての通過道路を解除するときは、**全解除**にタッチします。

4 **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、元の画面に戻ります。

5 **設定完了**にタッチすると、ルート探索が開始されます。

クイックリファレンス

1

ルート変更

2

解除

3

道路名称

4

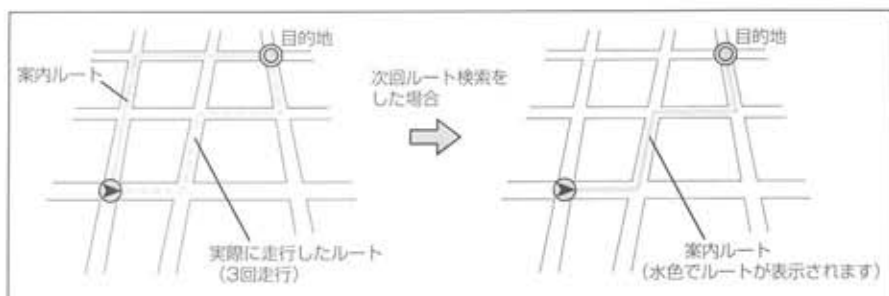
はい

5

設定完了

ルートのショートカット学習

探索したルートをはずれてショートカットした区間のルートを次のルート探索に反映します。



クイックリファレンス

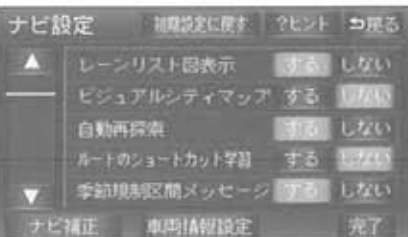
<ルートのショートカット学習を設定する>

- 1 ナビ設定

- 2 [ルートのショートカット学習]
する

しない

- 3 完了



ルートのショートカット学習を設定する

ルートのショートカット学習をON（学習する）にするか、OFF（学習しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
- 2 ルートのショートカット学習の **する**、または **しない** にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **完了** にタッチします。

ワンポイント **初期設定に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

4. 目的地案内の開始・中止・再開

案内の開始

ルートの探索が終了すると、全ルート図が表示されます。全ルート図表示画面で**案内開始**にタッチすると目的地案内が始まります。

また、目的地案内を途中で中止したり、再開することができます。



- 1 全ルート図表示画面で、**案内開始**にタッチすると、目的地案内が始まります。

●全ルート図が表示された後、**NAVI**を押したとき、または走行して約3秒以上操作しなかったときも、自動的に目的地案内が始まります。

デモンストレーション（デモ）

ルート探索終了後、目的地案内が始まる前に、目的地案内のデモを見ることができます。

ワンポイント

- ここで説明する操作は、目的地設定後のルート探索終了時（案内開始前）に表示される全ルート図表示画面で行うことができます。
- また、走行中はデモンストレーション機能は使用できません。



- 1 全ルート図表示画面で、**案内開始**に約3秒以上タッチし続けます。

- 2 デモ中に**NAVI**（または**MENU**・**目的地**）を押すと、デモが終了し、現在地画面になります。

●デモ中に走行したときも、デモが終了し、目的地案内が始まります。

ワンポイント

- デモンストレーションの速度を速くしたいときは、縮尺を広域にしてください。
- デモンストレーションの速度を遅くしたいときは、縮尺を詳細にしてください。（「地図縮尺の切り替え」55ページ参照）

案内の中止・再開



- 1 メニュー画面で、**案内中止**にタッチします。

●目的地案内を中止しても、目的地は消されません。

●中止した目的地案内を再開させるときは、再度メニュー画面で、**案内再開**にタッチします。

クイックリファレンス

1

案内開始

クイックリファレンス

1 (3秒以上)

案内開始

2

NAVI

MENU

目的地

クイックリファレンス

1

案内中止

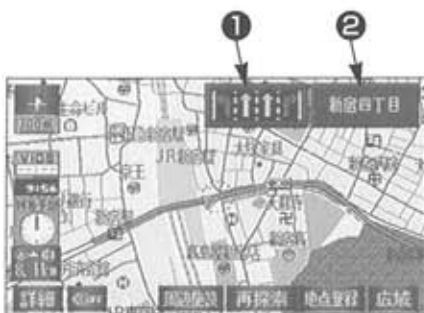
5. 目的地案内について

ルート探索が終了すると、希望ルートの案内を開始することができます。
目的地に向かって走行すると、目的地までのルートを案内します。

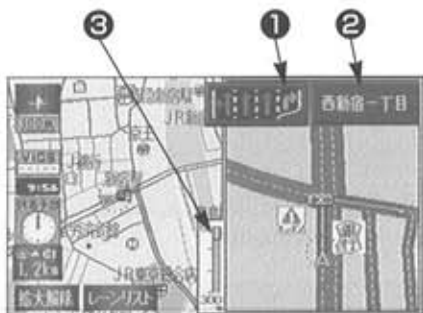
交差点案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、案内ポイントが表示されている交差点が近づくと、交差点案内が行われます。また、分岐する交差点が近づく（約300m以内）と、交差点案内画面が自動的に表示されます。

分岐しない交差点



分岐する交差点（交差点案内画面）



① レーン（車線）表示

通過・分岐する交差点の車線が表示されます。

② 交差点名称表示

通過・分岐する交差点の名称が表示されます。

③ 残距離表示

交差点までの距離が表示されます。（交差点に近づくとともに[]が短くなります）

ワンポイント

- 細街路などのルート（目的地および出発地周辺の水色のルート）を走行している場合は、交差点案内を行いません。
- 地図DVD-ROMに情報のない交差点では、レーン表示・交差点名称表示は表示されません。
- 案内ポイントの種類により、表示される画面は異なります。
 - ・ ■（赤）…交差点案内画面が表示されます。
 - ・ ●○●○…交差点名称表示・車線表示が表示されます。
 - ・ ■（灰）…車線表示が表示されます。
- 交差点名称表示・車線表示が実際の交差点と異なることがあります。
- 次のようなときは、交差点案内が行われないことがあります。
 - ・ 目的地案内開始直後
 - ・ 目的地周辺
- 交差点案内画面は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の分岐する交差点が近いときは、続けて交差点案内画面が表示されます。
- 交差点案内画面が表示されているとき、交差点名称表示・車線表示は分岐する交差点のものが表示され、分岐する交差点より手前の交差点案内は行われません。

5. 目的地案内について



●立体的な案内画面

立体的な案内画面

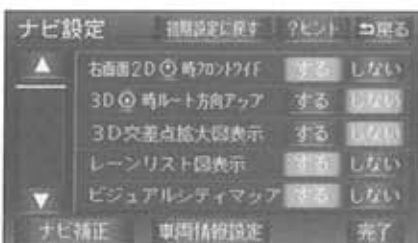
立体情報のある交差点・都市高速のインターチェンジ (IC) 入口では、立体的な案内画面が表示されます。



●3D交差点案内画面

3D交差点案内画面

交差点案内画面を立体的 (3D) に表示させることができます。



3D交差点拡大図を設定する

3D交差点拡大図をON(表示する)にするか、OFF(表示しない)にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。

2 3D交差点拡大図表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

3 **完了** にタッチします。

ワンポイント

●**初期設定に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

クイックリファレンス

<3D交差点拡大図を設定する>

1

ナビ設定

2

[3D交差点拡大図表示]

する

しない

3

完了



●レーン（車線）リスト図表示

レーン（車線）リスト図表示

分岐する交差点の手前（約700m以内）では、走行する交差点の名称と車線のレーンリスト図を表示させることができます。

- 案内交差点…赤色
- 案内ポイント…桃色、緑色、水色
- 地図上の案内ポイント■とレーンリスト図の■は同じ色で表示されます。

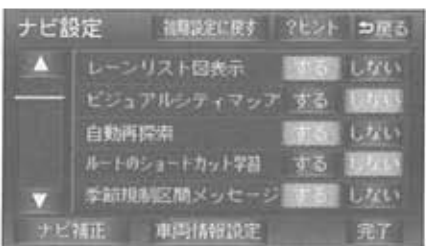
ワンポイント

レーンリスト図が表示されていても、分岐する交差点の約300m手前では、交差点案内画面が自動的に表示されます。



- 1 交差点案内画面が表示されているときに、**レーンリスト**にタッチします。

- 再度、交差点案内画面を表示させるには、**交差点**にタッチします。



レーンリスト図表示を設定する

レーンリスト図表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

- 2 レーンリスト図表示の**する**、または**しない**にタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

- 3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

初期設定に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。



交差点案内画面・レーンリスト図表示の解除

- 1 **拡大解除**にタッチします。

- 再度、交差点案内画面（レーンリスト図表示）を表示させるには、**NAVI**を押します。

クイックリファレンス

<レーン（車線）リスト図表示>

1

レーンリスト

クイックリファレンス

<レーンリスト図表示を設定する>

1

ナビ設定

2

レーンリスト図表示

する

しない

3

完了

クイックリファレンス

<交差点案内画面・レーンリスト図表示の解除>

1

拡大解除

5. 目的地案内について

道路形状警告

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、道路形状警告地点（下図参照）が近づくと、地図右上に道路形状警告をマークで表示し、音声で案内（132ページ参照）します。



(例)

形状	警告マーク
踏切	
急カーブ	
合流道路	

●道路形状警告

ワンポイント

- 地図DVD-ROMに情報のない地点では、道路形状警告は行われません。
- 次のようなときは、道路形状警告が行われないことがあります。
 - ・目的地案内開始直後
 - ・目的地周辺
- 道路形状警告は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の道路形状警告地点が近いときは、続けて道路形状警告が行われます。



道路形状警告を設定する

踏切警告、合流警告、カーブ警告をON（警告する）にするか、OFF（警告しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 道路形状警告の**する**、または**しない**にタッチします。
 - タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

- 初期設定に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

フェリー航路の案内

フェリーの航路は——表示されます。



- フェリーターミナルまで音声案内が行われます。
- フェリー利用後、しばらく走行すると目的地案内が再開されます。

クイックリファレンス

<道路形状警告を設定する>

1

ナビ設定

2

【道路形状警告】

する

しない

3

完了

到着予想時刻の表示

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、地図左に到着予想時刻を表示させることができます。



●到着予想時刻表示

ワンポイント

- 到着予想時刻は設定した平均車速（次ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- ルートからはずれたときは、目的地方向マークになります。

クイックリファレンス

<到着予想時刻表示を設定する>

1

ナビ設定

2

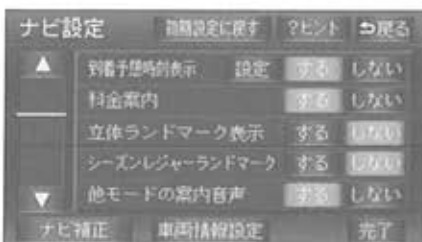
【到着予想時刻表示】

する

しない

3

完了



到着予想時刻表示を設定する

到着予想時刻表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1

メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2

到着予想時刻表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●

タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

3

完了にタッチします。

ワンポイント

●**初期設定に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

5. 目的地案内について

平均車速を設定する

以下の時刻・時間を計算する基準として平均車速を設定することができます。

- ハイウェイモード画面の通過予想時刻
(62ページ参照)
- 全ルート図表示画面の到着予想時刻
(104ページ参照)
- ルート情報の通過予想時刻
(107ページ参照)
- 全行程一覧表(5ルート同時表示)の所要時間(108ページ参照)
- 現在地画面の到着予想時刻
(前ページ参照)



- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 到着予想時刻表示の**設定**にタッチします。
- 3 それぞれの道路の設定速度を入力します。
● 速度を上げるときは **▶**、下げるときは **◀** にタッチします。(タッチするたびに、5km/hずつ変更されます)
- 4 **完了**にタッチします。

ワンポイント

- 最高速度(高速道120km/h・有料道80km/h・一般道60km/h)にすると**▶**、最低速度(5km/h)にすると**◀**の色が反転し、タッチしても操作できません。
- **初期状態**にタッチすると、初期設定の状態(高速道80km/h・有料道60km/h・一般道30km/h)に戻ります。

料金案内

目的地案内中の現在地画面(現在地がルート上にあるとき)で、料金所に近づくと、地図左上に料金を表示し、音声で案内します。



- 料金案内表示

ワンポイント

- 料金は設定した車両情報(次ページ参照)から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは料金案内は行いません。
- 地図DVD-ROMに情報のない料金所では、料金案内は表示されません。

クイックリファレンス

<平均車速を設定する>

1

ナビ設定

2

[到着予想時刻表示]
設定

3

[各道路の速度設定]
▶
◀

4

完了

クイックリファレンス

<料金案内を設定する>

1 ナビ設定

2 【料金案内】
する
・
しない

3 完了

クイックリファレンス

<車両情報を設定する>

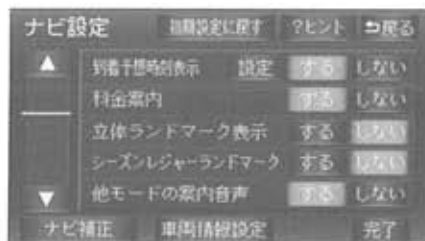
1 ナビ設定

2 車両情報設定

3 【ナンバープレート】
選択

4 【車両寸法】
▲
・
▼

5 完了



料金案内を設定する

料金案内をON（案内する）にするか、OFF（案内しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
- 2 料金案内の**する**、または**しない**にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **完了** にタッチします。

ワンポイント **初期設定に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

車両情報を設定する

以下のときの検索および料金を計算する基準として車両情報を設定することができます。

- 提携駐車場の検索（95ページ参照）
- 全ルート図表示画面の料金案内（104ページ参照）
- ルート情報の料金表示（107ページ参照）
- 全行程一覧表（5ルート同時表示）の料金表示（108ページ参照）
- 目的地案内中の料金案内（前ページ参照）

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
- 2 **車両情報設定** にタッチします。
- 3 お車のナンバープレートの分類番号（**1・3・5・7・軽**）にタッチします。
- 4 車両寸法（長さ・幅・高さ）を入力します。
●寸法を大きくするときは▲、小さくするときは▼にタッチします。
- 5 **完了** にタッチします。



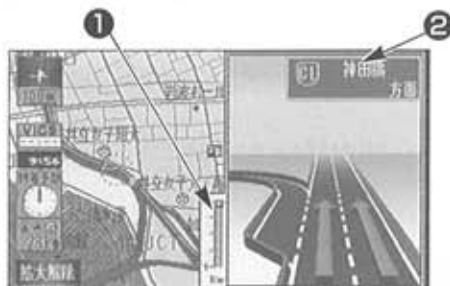
5. 目的地案内について

ツボポイント

- 安全のため、走行中は操作できません。
- 車両寸法については、車検証を参照してください。
- 最大寸法（長さ600cm・幅250cm・高さ300cm）にすると▲、最小寸法（長さ450cm・幅160cm・高さ150cm）にすると▼の色が反転し、タッチしても操作できません。
長さ：450～600cm [450～500cm (5cm刻み), 500～600cm (10cm刻み)]
幅：160～250cm [160～200cm (5cm刻み), 200～250cm (10cm刻み)]
高さ：150～300cm [150～200cm (5cm刻み), 200～300cm (10cm刻み)]
- 提携駐車場は、車両寸法、ナンバープレートから検索しています。
- 料金案内・表示はナンバープレートから計算しています。
- 初期状態にタッチすると、初期設定の状態（寸法が入力されていない状態）に戻ります。

高速分岐案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、高速道路を走行しているとき、分岐点〔出口インターチェンジ（IC）・ジャンクション（JCT）〕が近づくと、高速分岐案内画面が自動的に表示されます。



① 距離表示

分岐点までの距離が表示されます。（分岐点に近づくとともに「」が短くなります）

② 分岐点名称表示

インターチェンジ（IC）の出口名称、またはジャンクション（JCT）の方面名称が表示されます。

ツボポイント

- 地図DVD-ROMに情報のない分岐点では、高速分岐案内は表示されません。
- また、高速分岐案内が表示されても、分岐点名称表示が表示されないことがあります。
- 分岐点名称表示が実際の分岐点と異なることがあります。
- 次のようなときは、高速分岐案内が行われないことがあります。
 - ・目的地案内開始直後
 - ・目的地周辺
- 高速分岐案内画面は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の分岐点に近いときは、続けて高速分岐案内画面が表示されます。



高速分岐案内画面を解除する

1 拡大解除にタッチします。

- 再度、高速分岐案内画面を表示させるには、NAVIを押します。

クイックリファレンス

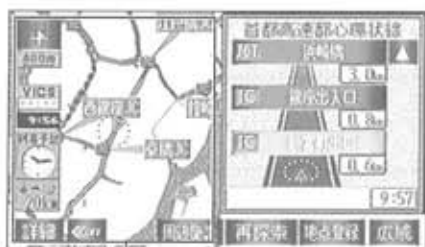
<高速分岐案内画面を解除する>

1

拡大解除

都市高速マップ表示

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、都市高速に入ると、自動的に都市高速マップを表示させることができます。



都市高速マップ表示

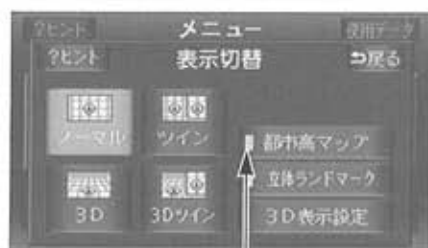
ワンポイント

- 200m～800mスケール図の地図で表示させることができます。
- 都市高速マップが表示されるのは、都市高速のみです。（地図DVD-ROMに情報がある道路のみ）
- サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）に入るなど、都市高速道路の本線からはずれたときは、都市高速マップが解除されることがあります。

都市高速マップ表示を設定する

都市高速マップをON（自動で切り替える）にするか、OFF（切り替えない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**表示切替**にタッチします。
- 2 **都市高マップ**にタッチします。
●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。



作動表示灯

クイックリファレンス

<都市高速マップ表示を設定する>

- 1 **表示切替**

- 2 **都市高マップ**

5. 目的地案内について

音声案内

目的地案内中は、交差点、分岐点、通過点、インターチェンジ（ランプ）の入口、出口、ジャンクション、目的地に近づくと、残りの道のりと曲がる方向を10方向（右、左、ナナメ右、ナナメ左、右に戻る、左に戻る、右手前、左手前、戻る、直進）で音声案内します。音声案内はPCM音声（肉声）で案内します。

ワンポイント

音声案内はあくまでも参考としてください。



まもなく左方向です

1 NAVIを押すと、分岐交差点までの距離に応じた音声案内が行われます。

ワンポイント

たとえば「およそ700m先左方向です。」の音声案内の後、しばらく走行した後に、NAVIを押すと、「およそ600（500）m先左方向です。」というように音声案内が刻々と状況に合わせて変化します。

●カーブ・合流・踏切の音声案内

目的地案内中、カーブ・踏切などを事前に音声で案内します。（ただし、分岐案内と重なった場合は、分岐案内が優先されます。カーブによっては案内しない場合もあります）

また、高速道路のルート走行中に合流地点がある場合、音声にて合流を知らせます。（合流手前1km以内に分岐点などがある場合では案内しません）

ワンポイント

カーブ・合流・踏切の音声案内は各道路形状警告を**する**にすると案内します。（126ページ参照）

音声案内例

- ・この先カーブがあります。
- ・この先、踏切です。
- ・この先、右からの合流があります。

クイックリファレンス

1

NAVI

●高速分岐音声案内

高速道路のルート走行中は、分岐点で拡大表示を行い、音声で進行方向を案内します。

音声案内例

- ・およそ〇〇km 先、〇〇方向、〇〇方面です。

●高速料金音声案内

ルート走行中に高速道路料金所手前で高速道路の料金を案内します。

ワンポイント

- 高速道路の料金案内は、料金案内を**する**にすると案内します。
(128ページ参照)

音声案内例

- ・この先〇〇m で料金所です。料金は〇〇です。その先〇〇方面です。

〔目的地に到着したときの音声案内の例〕

音声案内例

- ・目的地周辺です。音声案内を終了します。

ワンポイント

- 【（〇〇〇音声案内の例）】は一般的なものであり、道路の接続状況などにより異なった音声案内が行われることがあります。
- 自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が行われなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が行われることがあります。
- 音声案内の音量は調節することができます。(48ページ参照)

5. 目的地案内について

他モードでの案内

他モード（ナビゲーション画面以外の画面）に切り替えたときでも、音声案内を出力させることができます。



設定方法1

音声設定 から他モードでの案内を設定する

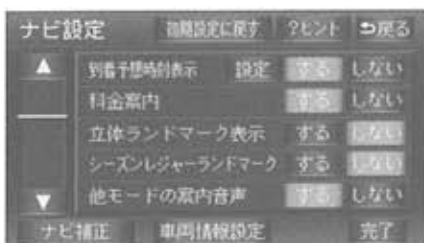
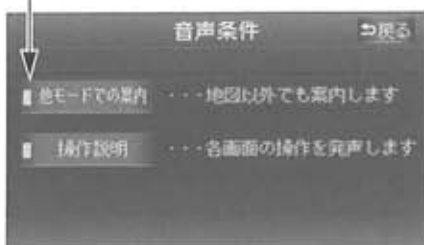
他モードに切り替えたときの音声案内をON（出力する）にするか、OFF（出力しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で **音声設定** にタッチします。
- 2 **音声条件設定** にタッチします。

3 他モードでの案内 にタッチします。

- ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

作動表示灯



設定方法2

ナビ設定 から他モードでの案内を設定する

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
- 2 他モードの音声案内の **する**、または **しない** にタッチします。
● タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **完了** にタッチします。

ワンポイント

● **初期設定に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

クイックリファレンス

<音声設定から他モードでの案内を設定する>

1

音声設定

2

音声条件設定

3

他モードでの案内

クイックリファレンス

<ナビ設定から他モードでの案内を設定する>

1

ナビ設定

2

【他モードの案内音声】

する

しない

3

完了

6. 案内ルート操作

クイックリファレンス

- 1 全ルート図

全ルート図の再表示



- 1 メニュー画面で、**全ルート図** にタッチします。
- 全ルート図表示画面になります。
 - 全ルート図表示画面の詳しい内容については、「全ルート図表示」104ページを参照してください。

クイックリファレンス

- 1 残距離表示

残距離表示の切り替え

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、目的地が2箇所以上設定されているとき、切り替えることができます。



残距離表示

- 1 残距離表示にタッチすることにより、残距離表示される目的地が切り替わります。

ワンポイント

- 状況により目的地までの距離の数値が異なります。
- 現在地がルート上にあるとき…表示されているルートを通っての距離
- ルートからはずれたとき…直線距離

6. 案内ルート操作

オンルートスクロール

目的地案内中とき、出発地または目的地までルートに沿って自動で地図をスクロール表示させることができます。また、ルート沿いの施設まで地図をスクロール表示させることもできます。

ポイント

- 表示している地図にルートが表示されていないときは、オンルートスクロールをさせることができません。
- 次の表示中は、オンルートスクロールを行うと表示が解除されますが、**NAVI**を押すと戻ります。
 - 2画面表示をさせているとき
 - 都市高マップを表示しているとき
 - 3D表示をさせているとき
- 走行中は操作できません。オンルートスクロール中に走行すると **▶|G** **◀|G**のみ操作することができます。



オンルートスクロールを開始する

- 1 メニュー画面で、**オンルートスクロール**にタッチします。
- 2 スクロールのタッチスイッチ (**▶|G**・**◀|G**・**▶|G**・**◀|G**)にタッチします。
- 設定**にタッチすると目的地またはルート沿いの施設までの移動を設定することができます。

オンルートスクロールの施設を設定する

- 1 **設定**にタッチします。
- 2 **次の施設まで**、または**次の目的地まで**にタッチします。
- 3 オンルートスクロール画面に表示させたい施設にタッチします。
 - 設定できる施設は1つのみです。
 - その他**にタッチすると、GS（ガソリンスタンド）、コンビニ、レストラン、喫茶店、銀行、駐車場以外の施設の記号も表示させることができます。
 - 間違えたときは**選択解除**にタッチします。
- 4 **完了**にタッチします。



クイックリファレンス

<オンルートスクロールを開始する>

- 1 **オンルートスクロール**

- 2 **選択**

クイックリファレンス

<オンルートスクロールの施設を設定する>

- 1 **設定**

- 2 **次の施設まで**

- 3 **次の目的地まで**

- 3 **施設名称**

- 4 **完了**

ワンポイント

● 次の施設までの場合

施設が選ばれているときのみタッチすることができます。

- **▶▶** …目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークまで地図が移動されます。
- **◀◀** …出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークまで地図が移動されます。
- **▶▶** …目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークの地図が表示されます。
- **◀◀** …出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークの地図が表示されます。

● 次の目的地までの場合

- **▶▶** …次の目的地まで、地図が移動されます。
- **◀◀** …出発した地点（前の目的地）まで、地図が移動されます。
- **▶▶** …次の目的地の地図が表示されます。
- **◀◀** …出発した地点（前の目的地）の地図が表示されます。

● 以下の地図より広域の地図を表示させたときは、「次の施設まで」のオンルートスクロールはできません。

- **▶▶** ・ **◀◀** …400mスケール図
- **▶▶** ・ **◀◀** …800mスケール図

● オンルートスクロールで設定した施設は周辺施設で設定した施設とは異なります。

● 施設ランドマークまで移動したときは、施設の情報を表示することができます。（78ページ参照）

● 表示される地図によってオンルートスクロールが止まることがあります。



オンルートスクロール画面の操作について

- **||** にタッチすると、地図の移動が一時停止されます。
- **NAVI** を押すとオンルートスクロールが終了します。
- **▶▶** ・ **◀◀** にタッチすると、移動が早送りされます。

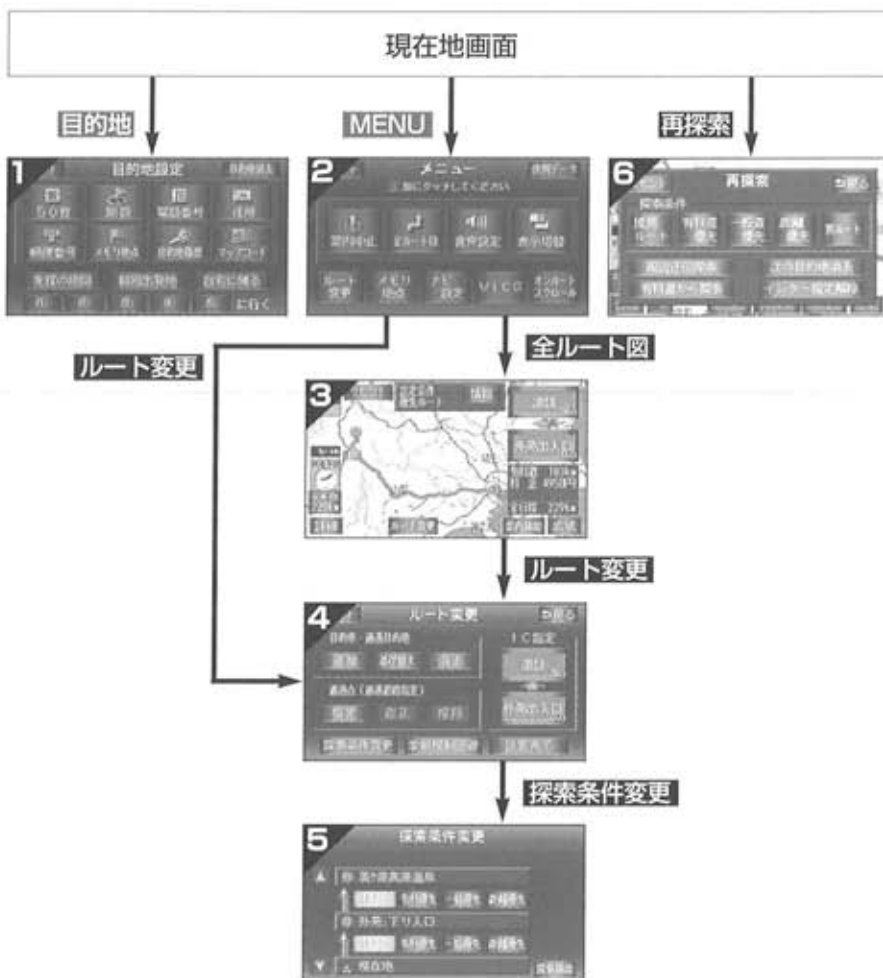
7. ルートの再探索

案内中のルートに目的地の追加などを設定したり、探索条件を変更して、ルートを再探索することができます。

ルートを変更するには、「MENU」の**全ルート図**または**ルート変更**から変更する方法、「目的地」から変更する方法または、「案内中の再探索」から簡易に変更する方法があります。

以下の画面でルートを再探索することができます。

●各画面のタッチスイッチについては次ページを参照してください。



画面No.	タッチスイッチ	機 能	ページ
1	地図の呼び出し方法	目的の地図を呼び出します。 目的地を設定・追加します。	79
2	全ルート図	全ルート図を表示します。	104
	ルート変更	ルート変更画面を表示します。	109
3	インターチェンジ (IC) 名称	入口・出口のインターチェンジ (IC) を 指定・解除します。	115, 116
	ルート変更	ルート変更画面を表示します。	109
4	目的地・通過目的地 追加 ・ 並び替え ・ 消去	目的地を追加・並び替え・消去します。	110, 113, 114
	通過点(通過道路指定) 指定 ・ 修正 ・ 解除	通過道路を指定・修正・解除します。	117, 119 120
	インターチェンジ (IC) 名称	入口・出口のインターチェンジ (IC) を 指定・解除します。	115, 116
	探索条件変更	探索条件設定画面を表示します。	112
5	探索条件	各区間の探索条件を設定します。	112
6	探索条件	ルートの探索条件を変更します。	140
	周辺迂回探索 ※1	周辺を迂回するルートを探します。	140
	有料道から探索 ※2 一般道から探索	高架道路の上下でルートを訂正して探索 します。	140
	次の目的地消去 インター指定解除 (通過道路指定解除)	次の目的地を消去・インターチェンジ (IC) の指定を解除・通過道路指定を解除して 探索します。	140

※1 ルートからはすれたときは、表示されません。

※2 有料道路と一般道が並行している場所のように、案内可能な別の道路があるときのみ表示されます。また、ルートからはすれたときは、表示されません。

7. ルートの再探索

ルート 種 別	タッチスイッチ	機 能
	推奨ルート	現在地から次の目的地 ※4 のあいだで、一般的なルートが探索されます。
	有料道優先	現在地から次の目的地 ※4 のあいだで、有料道路を優先してルートが探索されます。
	一般道優先	現在地から次の目的地 ※4 のあいだで、一般道路を優先してルートが探索されます。
	距離優先	現在地から次の目的地 ※4 のあいだで、距離の短いルートが探索されます。
	別ルート ※3	現在地から次の目的地 ※4 のあいだで、他のルートとは別のルートが探索されます。

※3 5ルート同時表示（108ページ参照）から選んだときは、推奨ルートとは別のルートが探索されます。

※4 現在地と次の目的地のあいだにインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されているインターチェンジ（IC）・通過道路のあいだで、ルートが探索されます。

ワンポイント

- 道路形状により再探索されないことや条件を変更しても同じルートを再探索することがあります。
- ルートを大きくはずれて走行したときは、走行していたルートへ戻るルートではなく、設定されている目的地【インターチェンジ（IC）・通過道路】に向かうルートが再探索されます。
- 「○○○優先」というのは、ルート探索のひとつの条件にすぎません。遠回りになるようなときは、**有料道優先**にタッチしても有料道路を利用しないルートが探索されたり、有料道路を通らないと目的地に行けないようなときは、**一般道優先**にタッチしても有料道路を利用するルートが探索されることがあります。



ルートの再探索

- 1 現在地画面で、**再探索**にタッチします。
- 2 再探索させる項目にタッチすると、ルート探索が開始されます。

ワンポイント

次の目的地消去・インター指定解除（通過道路指定解除）にタッチすると、現在地の次の目的地を消去して【インターチェンジ（IC）の指定・通過道路を解除して】、再探索をさせることができます。

クイックリファレンス

<ルートの再探索>

1

再探索

2

探索条件

自動再探索

ルートからはずれたときに、自動的に再探索（周辺探索、または全ルート探索）させることができます。

再探索されるルートは、ルートからはずれたときの状況により異なります。

- 周辺探索……元のルートへ復帰するルートが探索されます。
- 全ルート探索……現在地から目的地[※]のあいだで、選ばれている条件でルートが探索されます。

※現在地と次の目的地のあいだにインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されているインターチェンジ（IC）・通過道路のあいだで、ルートが探索されます。

ワンポイント

自動再探索は、目的地案内中にルートからはずれたときで、かつ案内可能な道路を走行していると判断されたときに行われます。

自動再探索を設定する

自動再探索をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 自動再探索の**する**、または**しない**にタッチします。
● タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

初期設定に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

クイックリファレンス

<自動再探索を設定する>

1

ナビ設定

2

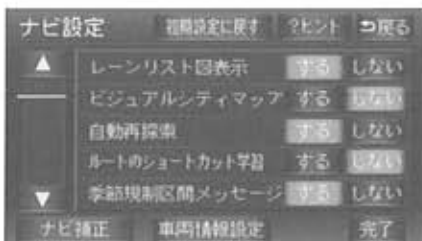
【自動再探索】

する

しない

3

完了



MEMO

SECTION 4 地点の登録

この章では、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明します。

1. 地点の登録とは	144
2. 自宅の登録	145
自宅の登録・消去	145
自宅を登録する	145
自宅を消去する	145
3. メモリ地点の登録・修正・消去	146
メモリ地点の登録	146
ワンタッチ登録する	146
離れた場所を登録する	147
メモリ地点の位置修正	149
メモリ地点の記号変更	150
メモリ地点の電話番号入力	151
メモリ地点の名称入力	152
ひらがな・漢字を入力するには	153
メモリ地点の名称読み入力	154
メモリ地点の名称表示	155
メモリ地点の消去	155
4. 特別メモリ地点の登録・修正・消去	156
特別メモリ地点の登録	156
特別メモリ地点の修正	157
特別メモリ地点の消去	157
5. 迂回メモリ地点の登録・修正・消去	158
迂回メモリ地点の登録	158
迂回メモリ地点の修正	160
迂回メモリ地点の消去	160
6. 目的地履歴について	161
目的地履歴の消去	161
履歴を消去する	161

1. 地点の登録とは

地図上に覚えておきたい地点を自宅、メモリ地点または特別メモリ地点として登録することができます。また、迂回メモリ地点を登録すると、ルート探索時にはその地点を迂回するルートを探索することができます。

登録した自宅、メモリ地点および特別メモリ地点は地図上に呼び出したり、ルート探索時に呼び出したりできるので、有効にご利用ください。

間違えて登録した場合は、修正および消去を行ってください。

自宅

自宅は1箇所登録でき、地図上に自宅マークを表示します。また、ワンタッチで自宅に帰るルートを探索することができますので、最初に登録することをおすすめします。

メモリ地点

メモリ地点は最大100箇所まで登録でき、46種類の記号で地点ごとに覚えて登録しておくことができます。また、すべてのメモリ地点には、名称、名称読み、電話番号が設定でき、拡張機能として7種類の記号で、次のような機能を持たせることができます。

- ①音声付きメモリ地点に設定する……………近づくと言語で知らせる設定(6種類)
- ②方向付き音声付きメモリ地点に設定する……………近づく方向を限定して音で知らせる設定(1種類)

特別メモリ地点

特別メモリ地点は5箇所まで登録でき、地図を呼び出すときに使用するタッチスイッチ(①～⑤)に記憶させることができます。また、特別メモリ地点ごとに名称、名称読み、電話番号が設定できます。目的地の設定のときはワンタッチでルートを探索することができます。

迂回メモリ地点

迂回メモリ地点は10箇所まで登録でき、地点ごとに迂回範囲を設定することができます。また迂回メモリ地点には名称が設定できます。

ポイント

- 自宅、特別メモリ地点および迂回メモリ地点は、記号を変更することはできません。

2. 自宅の登録

自宅は、地図に1箇所登録することができます。
自宅を登録しておく、目的地設定画面から、1回の操作でルート探索を開始させることができます。(79ページ参照)

ワンポイント

800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。

自宅の登録・消去

自宅を登録する

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
- 2 **自宅登録**にタッチします。
- 3 地図の呼び出し方法を選び、自宅を登録する地点の地図を表示させます。
●「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(79、93ページ参照)

- 4 **セット**にタッチすると、○の位置に自宅が○記号で表示されます。
●**位置変更**にタッチし、↑にタッチして地図を動かすことができます。

自宅を消去する

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
- 2 **自宅消去**にタッチします。
- 3 **はい**にタッチします。
●**いいえ**にタッチすると、元の画面に戻ります。

クイックリファレンス

<自宅を登録する>

- 1 **メモリ地点**

- 2 **自宅登録**

- 3 **呼び出し方法**

- 4 **セット**

クイックリファレンス

<自宅を消去する>

- 1 **メモリ地点**

- 2 **自宅消去**

- 3 **はい**



3. メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点（目印にする場所）は、地図に100箇所まで登録することができます。（100箇所を超えて登録するときは、不要なメモリ地点を消去してから登録してください）

メモリ地点を登録しておく、

- 地図に記号および名称が表示されます。
- 近づいたときに音が鳴るようにすることができます。
- 目的地の設定のときなどに、メモリ地点の地図を呼び出すことができます。（91ページ参照）

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。（ワンタッチ登録を除く）
- 表示されるメモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録したメモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。

メモリ地点の登録



ワンタッチ登録する

現在、表示させている地図にメモリ地点を登録することができます。

- 1 メモリ地点を登録する位置の地図にタッチします。（現在地に登録するときは、地図をスクロールする必要はありません）
- 2 **地点登録** にタッチすると、④、または⑤の位置にメモリ地点が③記号で表示されます。

ワンポイント

- 高速道路を走行中に**地点登録**にタッチすると③記号で登録され、確認音が鳴ります。

クイックリファレンス

<ワンタッチ登録する>

1

地図

2

地点登録

クイックリファレンス

<離れた場所を登録する>

1

メモリ地点

2

[メモリ地点]

登録

3

呼び出し方法

4

セット

5

記号

次ページに続く



●マーク1



離れた場所を登録する

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**登録**にタッチします。

ワンポイント

●**修正・消去**は、すでにメモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

3 地図の呼び出し方法を選び、メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

●「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(79、93ページ参照)

4 **セット**にタッチします。

●**位置変更**にタッチし、**↑**にタッチして地図を動かすことができます。

5 記号にタッチすると、**↑**の位置にメモリ地点が選択した記号で表示されます。

●メモリ地点の記号は、**マーク1・マーク2・音声付き**(次ページ参照)にタッチして、記号の種類を変更します。

ワンポイント

●**音声付き**の記号を選択したときは、確認音が鳴ります。

3. メモリ地点の登録・修正・消去



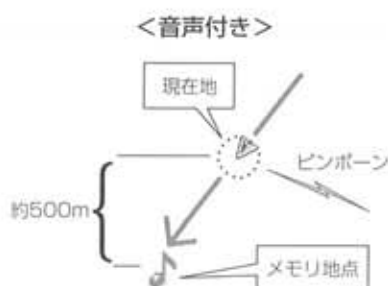
●マーク2



●音声付き

●**記号なし**にタッチすると、登録したメモリ地点の記号を地図に表示されないのですることができます。

●音声付きの記号を選ぶと、メモリ地点に約500mまで近づくと音が鳴るようにすることができます。



<方向付きを設定する場合>

●**方向付き**にタッチすると、設定した方向からメモリ地点に約500mまで近づいたときのみ音が鳴るようにすることができます。

例えば、東西に走る道路では、西側からメモリ地点に近づいたときには音が鳴り、東側から近づいたときには音が鳴りません。



6 **方向付き**にタッチしたときは、方向を設定します。

●方向を反時計まわりに動かすときは**1**、時計まわりに動かすときは**2**にタッチします。

●メモリ地点が**記号なし**で表示されます。

7 **セット**にタッチします。

6

方向付き

[方向設定]



7

セット

クイックリファレンス

1

メモリ地点

2

【メモリ地点】

修正

3

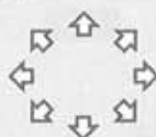
選択

4

【位置】

変更

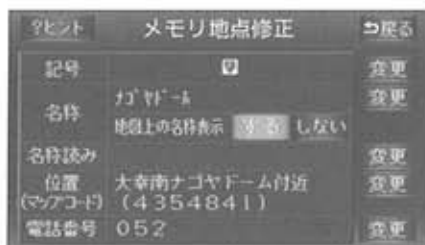
5



6

セット

メモリ地点の位置修正



1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 修正するメモリ地点にタッチします。

4 位置の**変更**にタッチします。

●地図が表示されます。

5 上にタッチして、メモリ地点を修正する位置に地図を動かします。

6 **セット**にタッチします。

●の位置にメモリ地点が**4**で表示されている記号で表示されます。

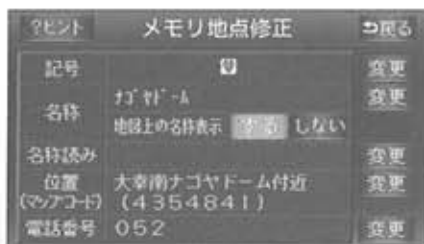
●位置を修正すると、**4**で表示されている位置の名称も修正されます。

3. メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点の記号変更



- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
- 2 メモリ地点の**修正**にタッチします。
- 3 変更するメモリ地点にタッチします。



- 4 記号の**変更**にタッチします。



- 5 変更する記号にタッチします。
●記号については、147ページを参照してください。

クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **メモリ地点**
修正
- 3 **選択**
- 4 **記号**
変更
- 5 **記号**

ワンポイント

メモリ地点のリストは、メモリ地点を登録した順と、メモリ地点の記号の種類別の2種類で並べることができます。

- 登録順に並べるにタッチすると、メモリ地点の登録順に並びかわります。
- 記号順に並べるにタッチすると、記号の種類別に並びかわります。

●記号順表示



●登録順表示



メモリ地点の電話番号入力

ワンポイント

- メモリ地点に電話番号を入力しておくと、そのメモリ地点は、電話番号で地図を呼び出すことができます。(87ページ参照)
- 入力することができる桁数は最大10桁までです。

クイックリファレンス

1 **メモリ地点**

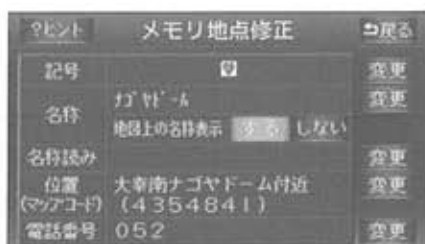
2 **【メモリ地点】
修正**

3 **選択**

4 **【電話番号】
変更**

5 **数字**

6 **完了**



1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 入力するメモリ地点にタッチします。

4 電話番号の**変更**にタッチします。

5 数字を1番号ずつタッチして入力します。

●市外局番から入力します。

●間違えたときは**修正**にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

6 **完了**にタッチします。

3. メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点の名称入力

ツボポイント

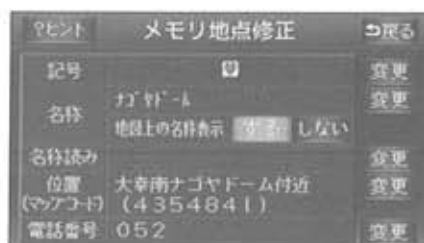
入力することができる文字数は最大12文字（半角文字は24文字）までです。



1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 入力するメモリ地点にタッチします。



4 名称の**変更**にタッチします。



5 ひらがなと漢字以外の文字を入力するときは、**カナ**（カタカナ）・**英字**・**数・記号**（数字・記号）にタッチして、入力画面を切り替えます。

●ひらがな入力と漢字入力については次ページを参照してください。



6 **半角入力**（または**全角入力**）にタッチして、入力する文字の大きさを切り替えます。

7 文字を1文字ずつタッチして入力します。

●間違えたときは**クリア**にタッチすると、1文字ずつ消去されます。

8 **完了**にタッチします。

クイックリファレンス

1

メモリ地点

2

[メモリ地点]
修正

3

選択

4

[名称]
変更

5

選択

6

半角入力
・
全角入力

7

文字

8

完了

クイックリファレンス

<ひらがな・漢字を入力するには>

1

かな

2

文字

3

無変換

変換

4

選択



ひらがな・漢字を入力するには

- 1 **かな** にタッチします。
 - 2 文字（ひらがな）を入力します。
 - 3 ひらがなのときは **無変換**、漢字のときは **変換** にタッチします。
 - 4 **変換** にタッチしたときは、変換する熟語リストで、入力する熟語にタッチします。
- 変換する文字の範囲を変更するときは、**◀**・**▶** にタッチして、範囲を変更し、再度 **変換** にタッチします。

3. メモリ地点の登録・修正・消去

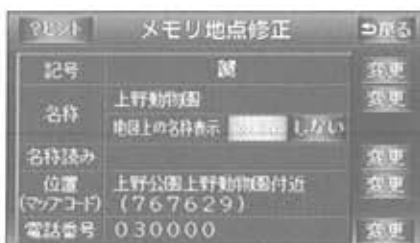
メモリ地点の名称読み入力

メモリ地点に名称読みを入力することができます。

ワンポイント 入力することができる文字数は最大24文字（半角のみ）までです。



- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
- 2 メモリ地点の **修正** にタッチします。
- 3 入力するメモリ地点にタッチします。



- 4 名称読みの **変更** にタッチします。



- 5 名称を1文字ずつタッチして入力します。
●間違えたときは**クリア**にタッチすると、1文字ずつ消去されます。
- 6 **完了**にタッチします。

クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **[メモリ地点] 修正**
- 3 **選択**
- 4 **[名称読み] 変更**
- 5 **文字**
- 6 **完了**

クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **メモリ地点**
修正
- 3 **選択**
- 4 **地図上の名称表示**
する
しない

メモリ地点の名称表示

地図に入力したメモリ地点の名称を表示させることができます。

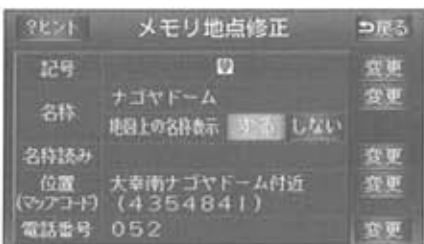


● 名称表示

ポイント 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。



- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
- 2 メモリ地点の**修正**にタッチします。
- 3 表示するメモリ地点にタッチします。



- 4 地図上の名称表示の**する**、または**しない**にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **メモリ地点**
消去
- 3 **選択**
- 4 **はい**

メモリ地点の消去



- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
 - 2 メモリ地点の**消去**にタッチします。
 - 3 消去するメモリ地点にタッチします。
- すべてのメモリを消去するときは、**全消去**にタッチします。



- 4 **はい**にタッチします。
- **いいえ**にタッチすると、元の画面に戻ります。

4. 特別メモリ地点の登録・修正・消去

特別メモリ地点は、地図に5箇所まで登録することができます。

特別メモリ地点を登録しておく、地図を呼び出すときに、ほかのメモリ地点と異なり、地図の呼び出し画面からワンタッチで呼び出すことができます。また、目的地の設定のときは、目的地設定画面からワンタッチでルート探索を開始させることができます。(79ページ参照)

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。
- 表示される特別メモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録した特別メモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。

特別メモリ地点の登録



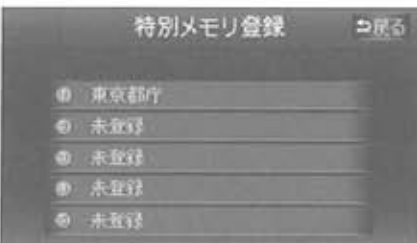
1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 特別メモリ地点の**登録**にタッチします。

ワンポイント

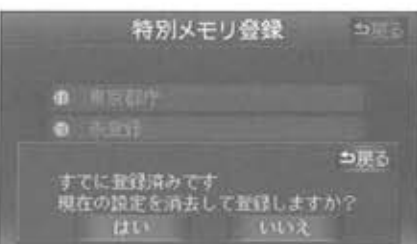
●**修正・消去**は、すでに特別メモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

3 登録したい特別メモリ地点の番号にタッチします。



4 3ですすでに登録されている特別メモリ地点の番号を選んだときは、**はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、元の画面に戻ります。



5 地図の呼び出し方法を選び、特別メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

●「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(79、93ページ参照)



クイックリファレンス

1

メモリ地点

2

[特別メモリ地点]
登録

3

選択

4

はい

5

呼び出し方法

6 セット



- 6 **セット** にタッチします。
- **位置変更** にタッチし、**↑** にタッチすると地図を動かすことができます。
- **↑** の位置に特別メモリ地点が**3**で選んだ記号(番号)で表示されます。

クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **[特別メモリ地点] 修正**

- 3 **選択**

- 4 **変更**

クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **[特別メモリ地点] 消去**

- 3 **選択**

- 4 **はい**

特別メモリ地点の修正

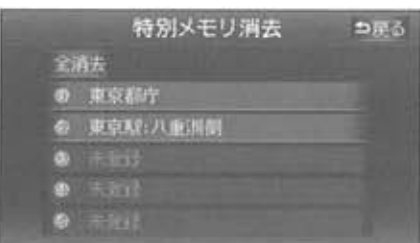


- 1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。
- 2 特別メモリ地点の**修正** にタッチします。
- 3 修正・入力する特別メモリ地点にタッチします。



- 4 修正・入力する項目の右側にある**変更** にタッチします。
- 修正・入力方法は、メモリ地点の修正・入力方法と同じです。
 - ・名称 (152ページ参照)
 - ・地図上の名称表示 (155ページ参照)
 - ・名称読み (154ページ参照)
 - ・位置 (149ページ参照)
 - ・電話番号 (151ページ参照)

特別メモリ地点の消去



- 1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。
- 2 特別メモリ地点の**消去** にタッチします。
- 3 消去する特別メモリ地点にタッチします。
- すべての特別メモリ地点を消去するときは、**全消去** にタッチします。
- 4 **はい** にタッチします。
- **いいえ** にタッチすると、元の画面に戻ります。



5. 迂回メモリ地点の登録・修正・消去

迂回メモリ地点は、地図に10箇所まで登録することができます。(10箇所を超えて登録するときは、不要な迂回メモリ地点を消去してから登録してください)
迂回メモリ地点を登録しておく、ルートを探させるとき、登録したエリアを迂回するルートを探させることができます。
工事や事故による通行止め・渋滞地点がわかっているときなどに便利です。

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。
- 表示される迂回メモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録した迂回メモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。

迂回メモリ地点の登録



1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 迂回メモリの**登録**にタッチします。

ワンポイント

- 修正・消去**は、すでに迂回メモリ地点が登録されているときのみ表示されます。



3 地図の呼び出し方法を選び、迂回メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

- 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(79、93ページ参照)



4 **設定**にタッチします。

- 位置変更**にタッチし、**位置変更**にタッチして地図を動かすことができます。

クイックリファレンス

1

メモリ地点

2

[迂回メモリ]
登録

3

呼び出し方法

4

設定

5



6

セット



5 迂回させる範囲を設定します。

●範囲を広くするときには▲、狭くするときには▼にタッチします。

●最大範囲にすると▲、最小範囲にすると▼の色が反転し、タッチしても操作できません。

6 セットにタッチします。

●●の位置に迂回メモリ地点が✕記号または、□(範囲)で表示されます。

ワンポイント

●設定される範囲は、表示させている地図の縮尺により異なります。

- 最小……ポイント(点)
- 最小範囲……スケール表示されている長さの正方形
(例: 100mではスケール100m)
- 最大範囲……スケール表示されている長さの4倍の正方形
(例: 100mスケールでは400m)

●範囲について

単位: m

スケール	✕ (最小)	□	□	□	□ (最大)
50m	ポイント	50	100	150	200
100m	ポイント	100	200	300	400
200m	ポイント	200	400	600	800
400m	ポイント	400	800	1200	1600
800m	ポイント	800	1600	2400	3200

●目的地などを設定した位置、および現在地の位置などにより迂回しない場合があります。

5. 迂回メモリ地点の登録・修正・消去

迂回メモリ地点の修正

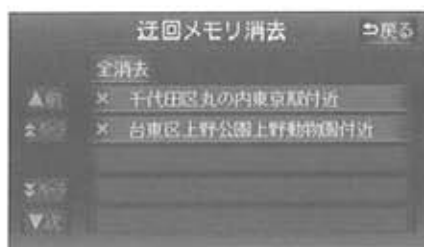


- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
- 2 迂回メモリの**修正**にタッチします。
- 3 修正・入力する迂回メモリ地点にタッチします。



- 4 修正・入力する項目の**変更**にタッチします。
- 修正方法は、メモリ地点の修正・入力方法と同じです。
 - ・名称 (152ページ参照)
 - ・位置 (149ページ参照)
 - 迂回エリア変更**にタッチすると、迂回させる範囲を変更することができます。(前ページ参照)

迂回メモリ地点の消去



- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
 - 2 迂回メモリの**消去**にタッチします。
 - 3 消去する迂回メモリ地点にタッチします。
- すべての迂回メモリ地点を消去するときは、**全消去**にタッチします。



- 4 **はい**にタッチします。
- いいえ**にタッチすると、元の画面に戻ります。

クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **[迂回メモリ] 修正**
- 3 **選択**
- 4 **変更**

クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **[迂回メモリ] 消去**
- 3 **選択**
- 4 **はい**

6. 目的地履歴について

目的地に設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。(最大20箇所まで) 20箇所を超えたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。

目的地履歴の消去

クイックリファレンス

<履歴を消去する>

1

メモリ地点

2

目的地履歴消去

3

選択

4

はい

履歴を消去する

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 **目的地履歴消去**にタッチします。

3 消去する地点名称にタッチします。

●すべての目的地履歴を消去するときは、**全消去**にタッチします。

4 **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、元の画面に戻ります。



SECTION 5 VICS機能

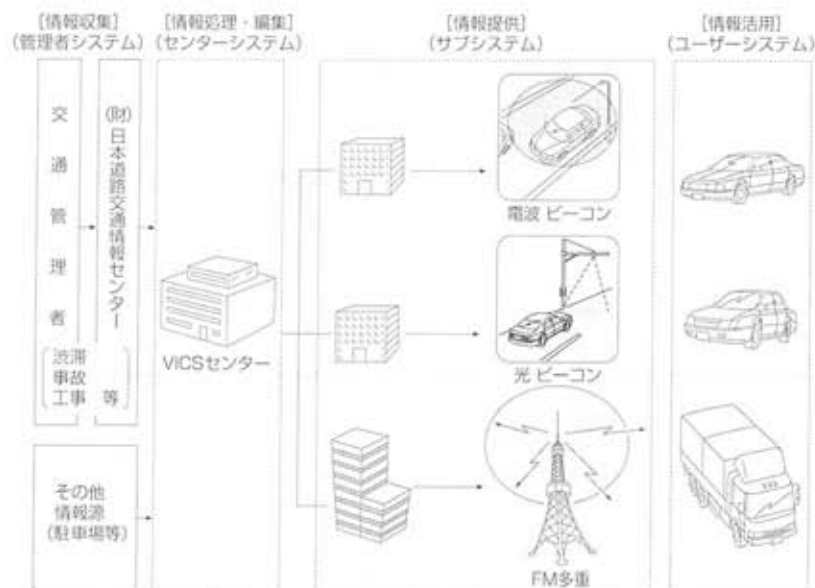
この章では、VICS機能について説明します。

1.VICS情報について	164
VICSとは	164
VICSのメディア概要	164
VICS特有の事項	165
VICS情報提供内容と表示について	166
2.放送局の受信	167
VICS提供放送局の選択	167
自動で選択する	167
エリアで選択する	168
周波数を手動で選択する	168
3.VICS情報の表示	169
VICS情報の表示設定	169
VICS情報の表示	170
VICS情報を地図表示する	170
VICS記号の内容表示について	171
VICS情報を消去する	172
渋滞・規制音声案内	172
渋滞・規制の案内を再音声する	172
VICS文字情報の表示	173
VICS図形情報の表示	174
割り込み情報の表示	175
割り込み情報を呼び出す	175
VICS記号	176
VICSの用語説明	177
VICSの問い合わせ先	177

1. VICS情報について

VICSとは

道路交通情報通信システム（VICS：Vehicle Information and Communication System）は渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面などに表示するシステムです。また、道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑による環境の保全等を促進することを目的としています。VICSは大きくわけて、「情報収集」「情報処理・編集」「情報提供」「情報活用」の4つのブロックからなります。



VICSリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。

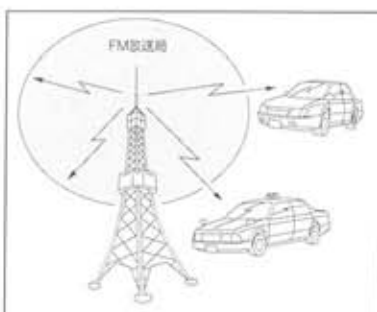
VICSおよび本機に付与された  VICS のマーク・ロゴタイプは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

VICSのメディア概要

VICSは、それぞれ特性の異なる3つのメディア（FM多重、電波ビーコン、光ビーコン）があります。

本機では、FM多重チューナーでFM多重のVICS情報を受信することができます。

●FM多重（FMチューナー）



FM多重は、放送局から広く電波の届く範囲の車両に情報の提供を行います。

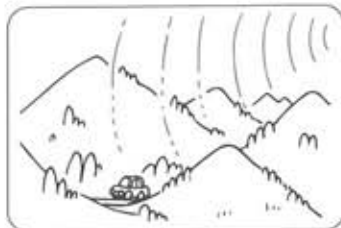
VICS特有の事項

- 提供情報はあくまで参考情報として利用してください。
(提供される情報は最新でない場合があります)
- VICSの表示内容は、VICSセンターが提供していますので、本書の画面表示は、実際の表示内容とは異なる場合があります。

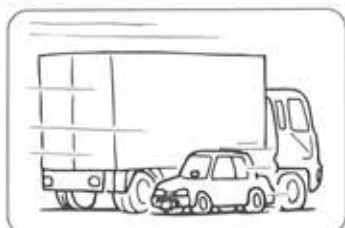
〈FM多重放送特有の事項〉



- ①高層ビルの間では電波が乱反射してうまく受信できないことがあります。



- ②盆地のような所では、うまく受信できないことがあります。



- ③トラックとすれちがったりするとうまく受信できないことがあります。

ワンポイント

- 電波がうまく受信できないときに一部表示が乱れる場合があります。新しい信号が正しく受信できれば正しい表示に更新されます。
- FM多重放送で提供される一般文字情報およびVICS情報をボール式のラジオアンテナで受信する場合は、必ずアンテナを伸ばした状態で使用してください。

1. VICS情報について

VICS情報提供内容と表示について

- VICS情報は文字表示、簡易図形表示または地図表示から渋滞・交通規制などを表示します。
- VICS情報は、FM多重放送局から送信された情報の提供時刻が表示されます。

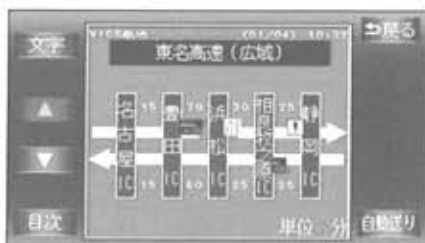
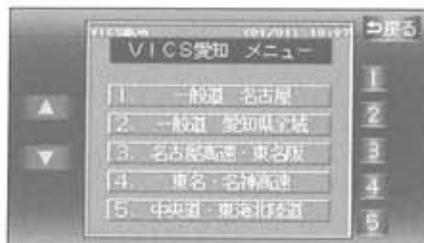
レベル1

- 文字表示



レベル2

- 簡易図形表示



レベル3

- 地図表示



ワンポイント

- 1/8万図より広域または、市街図ではVICS地図表示はされません。
- レベル3の地図表示は新規エリアでは表示できないことがあります。

2. 放送局の受信

VICS提供放送局の選択

VICS情報を提供しているFM放送局を選ぶことができます。

ワンポイント

- VICS提供放送局の選択は、走行中操作することができません。停止してから操作してください。
- オーディオがOFFまたはAMラジオが選択されている場合は、VICSの放送局を受信できません。設定のみの選択になります。
- 通常は**オート**で使用してください。
- 以前（前回）にVICSのFM多重放送局をマニュアル設定したときは、その放送局の周波数が設定されています。

クイックリファレンス

1 **VICS**

2 **VICS設定**

3 **VICS選局**

4 **オート**
・
マニュアル

クイックリファレンス

<自動で選択する>

1 **オート**

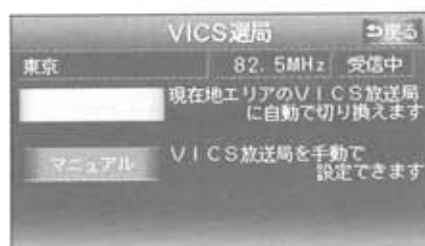


1 メニュー画面で、**VICS** にタッチします。

2 **VICS設定** にタッチします。

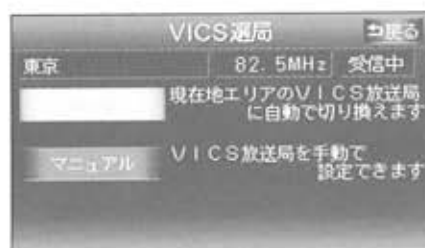


3 **VICS選局** にタッチします。



4 **オート**、または**マニュアル**にタッチします。

- **オート**……自動で選択します。
- **マニュアル**……手動（エリアまたは周波数）で選択します。



自動で選択する

現在地がある都道府県の放送局が受信され、現在地が移動すると、自動的に放送局が切り替わります。

1 **オート** にタッチすると自動で受信します。

- 放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。
- 自動選択中は、タッチスイッチが選択色になります。

2. 放送局の受信



エリアで選択する

選んだ都道府県の放送局が受信されます。受信状態がかわると、選んだ都道府県内で自動的に放送局が切り替わります。

- 1 **マニュアル** にタッチします。
 - 2 受信させる放送局のある都道府県名にタッチします。
- 放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。



周波数を手動で選択する

選んだ周波数の放送局が受信されます。受信状態がかわっても自動的に放送局は切り替わりません。

- 1 **マニュアル** にタッチします。
 - 2 **TUNE▲** または **TUNE▼** にタッチして、放送局の周波数を選びます。
- 放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。

ワンポイント

- VICS情報が受信できる代表的な周波数（2002年3月現在）

北海道旭川地区	85.8MHz	北海道札幌地区	85.2MHz	北海道室蘭地区	88.0MHz
北海道函館地区	87.0MHz	宮城県	82.5MHz	福島県	85.3MHz
新潟県	82.3MHz	茨城県	83.2MHz	栃木県	80.3MHz
群馬県	81.6MHz	埼玉県	85.1MHz	千葉県	80.7MHz
東京都	82.5MHz	神奈川県	81.9MHz	山梨県	85.6MHz
長野県	84.0MHz	岐阜県	83.6MHz	石川県	82.2MHz
静岡県	88.8MHz	愛知県	82.5MHz	三重県	81.8MHz
滋賀県	84.0MHz	京都府	82.8MHz	大阪府	88.1MHz
兵庫県	86.5MHz	奈良県	87.4MHz	和歌山県	84.7MHz
岡山県	88.7MHz	広島県	88.3MHz	山口県	85.3MHz
香川県	86.0MHz	愛媛県	87.7MHz	福岡県	84.8MHz
大分県	88.9MHz	佐賀県	81.6MHz	長崎県	84.5MHz
熊本県	85.4MHz	宮崎県	86.2MHz	鹿児島県	85.6MHz
沖縄県	88.1MHz				

- 自動およびエリアで受信した周波数は、その都道府県で受信できる周波数の中で電波の一番強い放送局を選局します。
- VICSによる交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は、毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。
- 情報提供エリアの違いによって情報内容が異なります。
- VICS FM多重放送の運用時間は24時間（第1・第3月曜日の午前1時～5時までは保守のため放送を休止します）です。休止時間については、VICS FM多重放送の「お知らせ」でご案内します。
運用時間は予告なく変更されることがあります。

クイックリファレンス

<エリアで選択する>

1

マニュアル

2

都道府県名

クイックリファレンス

<周波数を手動で選択する>

1

マニュアル

2

TUNE▲

TUNE▼

3. VICS情報の表示

VICS情報の表示設定

ワンポイント

VICS情報表示の設定は、走行中操作することができません。停止してから設定してください。

クイックリファレンス

1 **VICS**

2 **VICS設定**

3 **選択**



1 メニュー画面で、**VICS** にタッチします。

2 **VICS設定** にタッチします。



3 VICS情報を表示させる項目のタッチスイッチにタッチします。

●「表示する」にしたときは、作動表示灯が緑色になります。

・ **渋滞・混雑** … 渋滞・混雑情報の表示

・ **空き道** … 空いている道路情報の表示

・ **規制情報** … 事象・規制情報の表示

・ **駐車場** … 駐車場情報の表示

● VICS記号は、**規制情報** または **駐車場** を設定していないと表示されません。

3. VICS情報の表示

VICS情報の表示

地図にVICS情報（VICS記号・表示）を表示させることができます。

●VICS情報表示



●VICS情報表示（ハイウェイモード画面）



●ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます（市街図表示画面を除く）が、VICS記号によっては、200mスケール図より詳細な地図で表示する記号もあります。
- 高速道路にVICS情報が表示されているときハイウェイモードにVICS情報を表示させることができます。
- VICS情報が流れていない地域では、情報を得ることはできません。



VICS情報を地図表示する

- 1 メニュー画面で **VICS** にタッチします。
- 2 VICS地図表示の **全ての道路**（一般道・高速道路）・**高速道のみ**（高速道路のみ）・**一般道のみ**（一般道のみ）にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

- VICS情報が受信されると、タイムスタンプにVICS情報が提供された時刻が表示され、VICS情報が表示されます。
- タイムスタンプの表示は下記になります。

VICS		VICS情報を表示中
VICS		画面周辺に表示するVICS情報がない場合
VICS		オーディオOFF時、またはAM選局中

クイックリファレンス

<VICS情報を地図表示する>

1

VICS

2

全ての道路

高速道のみ

一般道のみ

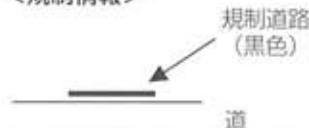
ワンポイント

- VICS情報を地図に表示すると道路（一般道）の色が変わります。
VICS対象一般道：緑
VICS対象高速道：紫
- VICS対象道路は将来の計画も含めた情報提供の可能性のある道路です。したがって、現時点では情報提供されていない道路もあります。
- タイムスタンプは、VICS情報が提供された時刻を示しています。VICSが受信された時刻ではありません。
- タイムスタンプの時刻は、VICS情報が継続して受信されないと、約30分後に自動的に消去されます。
- 約10km先までのルート上に渋滞・規制情報があるときは、タイムスタンプが渋滞：赤、混雑：橙、規制：黄になります。

<渋滞情報>



<規制情報>



<駐車場、SA・PA情報>



規制情報、駐車場、サービスエリア (SA)・パーキングエリア (PA) 情報の詳細については「VICS記号」176 ページを参照してください。

ワンポイント

駐車場情報は一部のエリアでしか提供されていません。

クイックリファレンス

<VICS記号の内容表示について>

1

VICS記号



VICS記号の内容表示について

1

規制情報の記号、または駐車場情報の記号などにタッチすると、VICS記号の内容と現在地からの直線距離が表示されます。

ワンポイント

VICS記号によっては、内容が表示されないVICS記号もあります。

3. VICS情報の表示



VICS情報を消去する

- 1 メニュー画面で **VICS** にタッチします。
- 2 **VICS非表示** にタッチすると、VICS情報が表示されなくなります。
 - タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
 - タイムスタンプも表示されなくなります。

渋滞・規制音声案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、現在地から約10km以内のルート上のVICS情報を音声でお知らせします。

また、音声を聞き逃したときは、もう一度音声を聞くことができます。

〔音声案内の例〕

- VICS表示がある地点では、「およそ1km先、渋滞があります。」
 - VICS記号のある地点では、「およそ5km先、電気工事のため車線規制中です。」
- 音声案内はあくまでも参考としてください。

ポイント

- 〔音声案内の例〕は一般的なものであり、状況などにより異なった音声案内が行われることがあります。
- 自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が行われなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が行われることがあります。
- 音声案内の音量は調節することができます。（48ページ参照）



渋滞・規制の案内を再音声する

渋滞・規制音声案内を再度聞くことができます。

- 1 メニュー画面で **VICS** にタッチします。
- 2 **渋滞・規制案内** にタッチします。
 - 渋滞・規制案内情報が音声で案内されます。

クイックリファレンス

<VICS情報を消去する>

1

VICS

2

VICS非表示

クイックリファレンス

<渋滞・規制の案内を再音声する>

1

VICS

2

渋滞・規制案内

クイックリファレンス

1

VICS

2

FM文字

3

数字

4

▲

▼

自動送り

VICS文字情報の表示

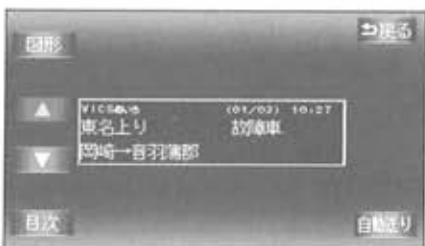


1 メニュー画面で **VICS** にタッチします。

2 **FM文字** にタッチします。



3 表示させる文字情報の番号にタッチします。



4 ▲、または ▼ にタッチするか、**自動送り** にタッチします。

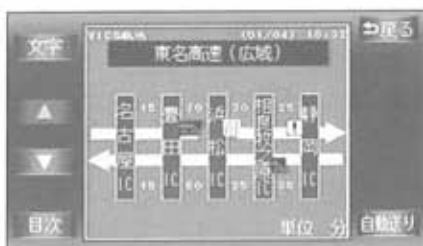
- ▲、または ▼ にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。
- **自動送り** にタッチすると(タッチスイッチが **停止** になります)、文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示された後、最初のページに戻ります。
- 文字情報の自動送りを停止するときは **停止** にタッチします。
- また、自動送り中に ▲、または ▼ にタッチして、文字情報を送ったときは、自動送りは終了します。
- **図形** にタッチすると、VICS図形情報が表示されます。
- **目次** にタッチすると、3の画面に戻ります。

ワンポイント

受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。

3. VICS情報の表示

VICS図形情報の表示



1 メニュー画面で **VICS** にタッチします。

2 **FM図形** にタッチします。

3 表示させる図形情報の番号にタッチします。

4 ▲、または▼にタッチするか、**自動送り** にタッチします。

- ▲、または▼にタッチすると、図形情報のページを1ページずつ送ることができます。
- **自動送り** にタッチすると（タッチスイッチが**停止**になります）、図形情報が自動で送られます。すべての情報が表示された後、最初のページに戻ります。
- 図形情報の自動送りを停止するときは**停止**にタッチします。
また、自動送り中に▲、または▼にタッチして、図形情報を送ったときは、自動送りは終了します。
- **文字** にタッチすると、VICS文字情報が表示されます。
- **目次** にタッチすると、3の画面に戻ります。

クイックリファレンス

1

VICS

2

FM図形

3

数字

4

▲

▼

自動送り

ワンポイント

受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。

割り込み情報の表示

VICS FM多重放送で割り込み情報（一般緊急情報）があったときに、情報を表示することができます。

●割り込み情報の表示



- **VICS表示消** にタッチする、または約15秒以上操作しなかったときは、元の画面に戻ります。

割り込み情報を呼び出す

緊急情報を受信したときは自動的に、受信された割り込み情報が表示されます。また、一度表示された割り込み情報を再度表示させることもできます。

- 1 メニュー画面で、**VICS** にタッチします。

- 2 **割り込み情報** にタッチします。

ワンポイント 受信されてから約30分以上経過した割り込み情報は表示させることができません。

- 3 ▲ または ▼ にタッチして、表示させる割り込み情報を切り替えます。

ワンポイント 再表示した割り込み情報画面は自動的に地図画面には戻りません。
戻る にタッチすると割り込み情報画面を解除します。

クイックリファレンス

<割り込み情報を呼び出す>

- 1 **VICS**

- 2 **割り込み情報**

- 3 ▲
▼

3. VICS情報の表示

VICS記号

凡例

VICS情報の中で使用される記号の代表的な例を示します。

表 示	情報内容	表 示	情報内容
	事故		駐車場 空（青）
	故障車		駐車場 満（赤）
	路上障害		駐車場 混雑（橙）
	注意		駐車場 不明（黒）
	注意（地震警戒宣言）		駐車場 閉鎖
	工事		対面通行
	火災		車線規制
	雨		徐行
	凍結		入口閉鎖
	雪		大型通行止め
	作業		入口規制
	通行止め		出口規制
	右折禁止		速度規制 30km/h
	左折禁止		SA PA情報 空（青）
	直進禁止		SA PA情報 満（赤）
	片側交互通行		SA PA情報 混雑（橙）
	チェーン規制		SA PA情報 不明（黒）
	進入禁止		イベント

表示される記号は実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して1つの記号で表示することがあります。

VICSの用語説明

より正しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

(1) **緊急情報**：津波情報などの緊急に伝達される必要のある情報の場合、本機では、他の情報より優先して表示提供されます。

(2) **交通情報関連の用語**

- ① **渋滞**：交通の流れが非常に悪い状態をいいます。
- ② **混雑**：交通の流れがやや悪い状態をいいます。

(3) **駐車場情報関連の用語**

- ① **満車**：駐車場において、ほぼ満車の状態をいいます。
- ② **混雑**：駐車場において、利用率が高い状態をいいます。
- ③ **空車**：駐車場の利用が可能な状態をいいます。
- ④ **不明**：駐車場の情報が無い状態をいいます。
- ⑤ **閉鎖**：駐車場が閉鎖されている状態をいいます。

VICSの問い合わせ先

- VICSの車載機の調子、その他に関するもの
- 地図表示型の表示に関するもの
- VICSのサービスエリアに関するもの
- その他、上記に類するもの、これらの内容のお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

- 簡易図形、文字情報の情報に関するもの

- VICS事業計画（サービスエリアの計画等）に関するもの

これらの内容のお問い合わせは、VICSセンターまでご連絡ください。

電話受付 <受付時間 09:30～17:45 土曜、日曜、祝祭日を除く>

電話番号 一般電話から 0570-00-8831（全国）

携帯・PHSから 03-3592-2033（東京）

06-6209-2033（大阪）

FAX受付 <受付時間 24時間>

FAX番号 03-3592-5494（東京）

SECTION 6 インフォメーション機能

この章では、各情報機能について説明します。

1.インフォメーション（情報）画面について	180
インフォメーション（情報）画面	180
画面の設定	181
優先画面を設定する	181
画面動作・効果音を設定する	181
背景画を切り替えるには	182
小音量時の低・高音調整	182
2.デモ機能	183
デモの操作	183
3.FM多重放送	184
FM多重放送の番組について	184
画面の設定	184
放送局の切り替え	184
番組の切り替え	185
独立情報番組のページ送り	185
連動情報番組の文字情報を繰り返し見る	186
文字情報の記録・呼び出し・消去	186
記録する	186
呼び出す	186
消去する	187
4.メンテナンス機能	188
メンテナンスメニュー画面	188
メンテナンス時期の設定	189
メンテナンス案内の設定	191
メンテナンスの案内	191
メンテナンス時期の更新	192
メンテナンス時期の解除	193
販売店の設定	193
販売店の修正・消去	194
5.電話帳機能	195
電話帳検索	195
6.レジャーインフォメーション（レジャーi）の検索	196
レジャーインフォメーション（レジャーi）	196
7.カレンダー機能	197
カレンダー画面	197
メモの登録	198
メモの案内	199
メモの修正	199
メモの削除	200
メモマーク色・日付色の変更	201
メモ一覧の表示	202

8.情報付施設の検索	203
情報付施設の検索・表示・編集	203
施設情報画面を操作する	203
施設情報画面を登録する	204
施設情報画面を呼び出す	204
施設情報画面を消去する	205

1. インフォメーション（情報）画面について

インフォメーション（情報）機能には、「デモ」、「画面設定」、「FM多重放送」、「メンテナンス機能」、「電話帳検索」、「レジャーインフォメーション（レジャー*i*）」の検索、「カレンダー機能」、「情報付施設」があります。

インフォメーション（情報）画面

● **INFO** を押したとき



1 **INFO** を押すと、インフォメーション（情報）画面が表示されます。

2 インフォメーション（情報）画面から下記の操作を行うことができます。

クイックリファレンス

1

INFO

2

選択

表示順序／ 項目（タッチスイッチ）		機 能	ページ
1	デモ	機能紹介・操作デモの表示	183
2	画面設定	操作画面の設定	次ページ
3	FM多重	FM多重放送の表示	184
4	メンテナンス	メンテナンス時期の 設定・更新・解除	189、192、193
		販売店の設定・修正・消去	193、194
5	電話帳	施設の電話番号の検索	195
6	レジャー <i>i</i>	観光スポットの表示	196
7	カレンダー	カレンダーの表示、 メモの登録・修正・削除	197 198、199、200
8	情報付施設	情報付施設の検索・表示	203～205

画面の設定

画面表示や音声出力をお好みに合わせて設定できます。



優先画面を設定する

インフォメーション（情報）画面を表示させて、約20秒以上操作しなかったときの画面表示を、「継続表示する」、または「元の画面に戻る」のどちらかに選択することができます。

- 1 インフォメーション（情報）画面で、**画面設定** にタッチします。
- 2 優先画面設定の **自動解除**（元の画面に戻る）または **継続表示**（継続表示する）にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **設定完了** にタッチします。



画面動作・効果音を設定する

現在地画面から**目的地**、**MENU** または、目的地設定画面やメニュー画面から現在地画面へ表示を切り替えるときに画面がスライドするような表示となり、流れるような音が鳴ります。

- 1 インフォメーション（情報）画面で、**画面設定** にタッチします。
- 2 画面動作・効果音の **ON** または **OFF** にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **設定完了** にタッチします。

クイックリファレンス

<優先画面を設定する>

- 1 **画面設定**

- 2 **【優先画面設定】**

自動解除

継続表示

- 3 **設定完了**

クイックリファレンス

<画面動作・効果音を設定する>

- 1 **画面設定**

- 2 **【画面動作・効果音】**

ON

OFF

- 3 **設定完了**

1. インフォメーション（情報）画面について



- **1** にタッチしたとき(青色)



- **2** にタッチしたとき(灰色)



- **3** にタッチしたとき(赤色)



背景画を切り替えるには

画面の背景色やスイッチ色を3タイプから選ぶことができます。

- 1 インフォメーション（情報）画面で、**画面設定** にタッチします。
- 2 壁紙の **1**、**2** または **3** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **設定完了** にタッチします。

小音量時の低・高音調整

オーディオを小音量で聞いているときなどの、低・高音の不足感を補正して、メリハリのある音にすることができます。

- 1 インフォメーション（情報）画面で、**画面設定** にタッチします。
- 2 オートLOUDの **ON** または **OFF** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが選択色になります。
- 3 **設定完了** にタッチします。

クイックリファレンス

<背景画を切り替えるには>

- 1 **画面設定**
- 2 **【壁紙】**
1・2・3
- 3 **設定完了**

クイックリファレンス

<小音量時の低・高音調整>

- 1 **画面設定**
- 2 **【オートLOUD】**
ON
・
OFF
- 3 **設定完了**

2. デモ機能

デモの操作

ナビゲーションの機能の紹介や、各操作方法のデモを表示することができます。

クイックリファレンス

1

デモ

2

選択



1 インフォメーション（情報）画面で **デモ** にタッチします。

2 表示させるデモにタッチします。



- デモが開始されます。
- デモ中に **NAVI**（または **MENU**・**目的地**）を押すとデモが終了します。

ワンポイント

- **機能紹介** ではナビゲーションのいろいろな機能の紹介や、経路設定、経路案内のデモを繰り返して行います。
- その他のデモは、ナビゲーションの各操作の手順を追って紹介しています。

3. FM多重放送

FM多重放送の番組について

FM多重放送は1つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は連動情報番組と独立情報番組に区別され、それぞれの番組は表示の切り替え方が異なります。

●連動情報番組

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリクエストの受け付け番号など放送中の音声放送に合わせた内容で放送される番組です。

●独立情報番組

FM音声放送とは関連のないニュースや天気予報などの独立した内容で放送される番組です。

ワンポイント

●走行中は表示させることができない番組もあります。また、FM多重放送局によっては、走行中、すべての番組を表示させることができない放送局があります。

画面の設定



1 インフォメーション（情報）画面で、**FM多重**にタッチします。

●FMモードで選ばれている放送局の連動情報番組が表示されます。

ワンポイント

●オーディオの電源がOFFのとき、またはAM放送（交通情報放送を含む）を受信しているときやFM放送の電波が遮断されたり、受信できないときは、FM多重放送を表示させることはできません。

●FM多重放送を表示させているときに、FM多重放送の緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り替わります。

●FM多重放送を表示させているときは、そのFM多重放送を放送している放送局の番組の音声のみ聞くことができます。（文字情報を表示させているFM多重放送局とは別のFM放送局の番組の音声聞くことはできません）

●テレビの音声を聞いているときに、FM多重放送を受信すると雑音が入ることがあります。

放送局の切り替え



1 **自動選局**にタッチします。

●FM音声を聞いているときは、オーディオのスイッチ（264ページ参照）でも、切り替えることができます。

クイックリファレンス

1

FM多重

クイックリファレンス

1

自動選局

クイックリファレンス

1 目次

2 数字

番組の切り替え

1 目次にタッチします。



2 表示させる番組の番号にタッチします。



● **番組連動** にタッチすると、連動情報番組に切り替わります。(連動情報番組を受信しているときは、タッチスイッチが選択色になります)



独立情報番組のページ送り

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに切り替わりますが、ニュース・天気予報など1回の発信で何ページにもわたる情報(▲・▼が表示されます)が送られる独立情報番組は受信側でページを送ることが必要です。

クイックリファレンス

1 ▲
・
▼
・
自動送り

1 ▲、または▼にタッチするか、**自動送り**にタッチします。



- ▲、または▼にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。
- **自動送り**にタッチすると(タッチスイッチが**停止**になります)、文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示された後は、最初のページに戻ります。
- 文字情報の自動送りを停止するときは**停止**にタッチします。
また、自動送り中に▲、または▼にタッチして、文字情報を送ったときは、自動送りは終了します。

ワンポイント

緊急情報を受信しているときは自動送りはできません。

3. FM多重放送

連動情報番組の文字情報を繰り返し見る

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに自動的に切り替わります。情報を見逃したときやもう一度見たいときは▲にタッチすると、過去に発信された情報を見ることができます。



1 ▲、または▼にタッチして、表示させる文字情報を切り替えます。

●タッチすると、文字情報の自動切り替えが中断されます。

●自動切り替えを中断したとき、**最新情報**にタッチすると、最新の文字情報に戻り、元の状態（文字情報が発信されるたびに自動的に切り替わる）になります。

文字情報の記録・呼び出し・消去



記録する

1 記録する文字情報を表示させ**メモ記録**にタッチします。

●文字情報が記録されます。

●記録項目は最大20件です。

ワンポイント

記録する内容によっては、20件記録できないこともあります。



呼び出す

1 **メモ呼出**にタッチします。

●記録されている文字情報が新しいものから表示されます。

2 ▲、または▼にタッチして、表示させる文字情報を切り替えます。

クイックリファレンス

1



クイックリファレンス

<記録する>

1

メモ記録

クイックリファレンス

<呼び出す>

1

メモ呼出

2



クイックリファレンス

<消去する>

1

メモ呼出

2



3

消去

4

はい



消去する

1 **メモ呼出** にタッチして文字情報呼び出します。

2 **▲**、または **▼** にタッチして、消去する文字情報表示させます。

3 **消去** にタッチします。

●すべての文字情報を消去するときは、**全消去** にタッチします。

4 **はい** にタッチします。

●**いいえ** にタッチすると、元の画面に戻ります。

4. メンテナンス機能

メンテナンス機能は、ナビゲーションのGPSカレンダー機能と車速信号を使用して、車のオイルや消耗部品の交換、各種点検などの時期がきたことをナビゲーションの画面と音声（初回）でお知らせします。

- ワンポイント**
- 設定したメンテナンスまたは各種点検などの項目以外は時期をお知らせしません。
 - お知らせするメンテナンス時期は、事前に走行距離や年月日を基に設定した項目をお知らせするものです。お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。
 - メンテナンス機能で計測される走行距離と実際の走行距離で誤差が生じる場合があります。

メンテナンスメニュー画面



- 1** インフォメーション（情報）画面で、**メンテナンス**にタッチします。
- メンテナンスメニュー画面になります。

クイックリファレンス

- 1** **メンテナンス**

● メンテナンス項目

項目	内容	項目	内容
	エンジンオイル交換		ワイパーゴム交換
	オイルフィルター交換		LLC (冷却水) 交換
	タイヤローテーション (タイヤ位置交換)		ブレーキフルード交換
	タイヤ交換		ATF (オートマチックトランスミッションフルード) 交換
	バッテリー交換		パーソナル項目 (その他の項目を5つまで設定することができます。)
	ブレーキパッド交換		

- ワンポイント**
- 未設定の項目は、 (灰色) ・すでに設定されている項目は、 (緑色) ・メンテナンス案内が行われる時期の項目は、 (橙色) で表示します。

●パーソナル項目

項目	内容	項目	内容
	12ヵ月点検		空気清浄器交換
	車検		保険満了日
	ガラスコート		免許証更新日
	ハイポリマーメンテナンス		任意入力 (文字入力することができます)

クイックリファレンス

1

選択

?

2 [パーソナル項目]

選択

3 [任意入力]

文字

4

完了

次ページに続く

メンテナンス時期の設定



1 メンテナンスメニュー画面で、設定する項目にタッチします。

- ? (パーソナル項目未設定) にタッチすると、表示されている項目以外の項目を設定することができます。
- ? (パーソナル項目未設定) 以外にタッチしたときは、5の画面になります。
- 設定済の項目にタッチすると、設定内容を修正することができます。

2 ? (パーソナル項目未設定) にタッチしたときは、設定する項目にタッチします。

- ! (任意入力項目) にタッチすると、名称を入力することができます。

3 ! (任意入力項目) にタッチしたときは、名称を1文字ずつタッチして入力します。

- 文字の入力方法は、「メモリ地点の名称入力」152ページを参照してください。

4 完了 にタッチします。

4. メンテナンス機能



●日付入力画面



●距離入力画面



5 **お知らせ日**または**お知らせ距離**にタッチします。

- 日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定します。
- 項目によっては日付のみの場合があります。

6 数字を1つずつタッチして入力します。

- 間違えたときは**修正**にタッチすると、1つずつ消去されます。

7 **完了**にタッチします。

ワンポイント メンテナンス時期の設定をしても、メンテナンス案内をONにしないと、メンテナンス案内は行われません。(次ページ参照)

8 **設定完了**にタッチします。

- 複数のメンテナンス項目を設定するとき、**1**～**8**を繰り返し操作してください。

5

お知らせ日

お知らせ距離

6

数字

7

完了

8

設定完了

クイックリファレンス

1

ON

メンテナンス案内の設定

案内をONにすると、時期を設定した項目の案内が行われます。



1 メンテナンスメニュー画面で、**ON**にタッチします。

- 案内をOFFにするには、再度この画面で、**OFF**にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが選択色になります。

メンテナンスの案内

設定をした日がすぎる、または設定をした距離を走行すると、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、同時に4つまで案内されます。

ワンポイント

- メンテナンス時期に到達した後、最初にナビゲーションを立ち上げたときには、画面と音声（初回）で案内します。
- パーソナル項目の「!」（任意入力）が時期に到達した場合、設定したタイトルを表示します。（任意入力設定時）



●5つ以上の項目があるときは、**etc**が表示されます。（メンテナンスメニュー画面で確認してください）

●**次回表示しない**にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときは、案内されません。

4. メンテナンス機能

メンテナンス時期の更新

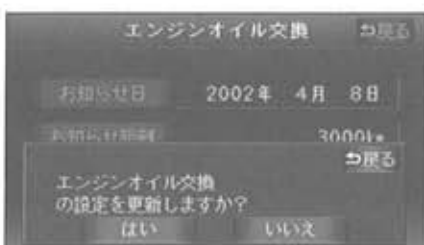


1 メンテナンスの設定を更新する項目にタッチします。

- すべての項目を更新するときは、**自動全更新**にタッチします。



2 **自動更新**にタッチします。



3 **はい**にタッチします。

- いいえ**にタッチすると、元の画面に戻ります。
- 残されていた日数・距離が更新され、新しい日付・設定した距離に変更されます。

ワンポイント 新しい日付は、メンテナンスの時期を設定した日・現在の日・案内する予定だった日から自動的に計算し、変更されます。(項目により、計算方法は異なります)



4 パーソナル項目の免許証更新では、**3年後**、または**5年後**にタッチします。

クイックリファレンス

1

選択

2

自動更新

3

はい

4

3年後

5年後

クイックリファレンス

1
選択

2
設定消去

3
はい

クイックリファレンス

1
販売店設定

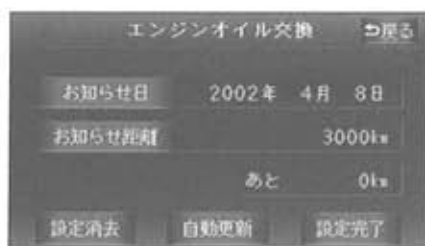
2
呼び出し方法

次ページに続く

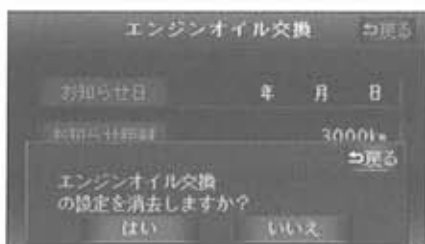
メンテナンス時期の解除



1 メンテナンスメニュー画面で、設定を消去する項目にタッチします。
●すべての項目を消去するときは、**設定全解除**にタッチします。



2 **設定消去**にタッチします。



3 **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、元の画面に戻ります。

販売店の設定



1 メンテナンスメニュー画面で、**販売店設定**にタッチします。



2 地図の呼び出し方法を選び、販売店を設定する地点の地図を表示させます。
●「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(79、93ページ参照)

4. メンテナンス機能



3 **セット**にタッチすると、の位置に販売店が設定されます。

● **位置変更**にタッチし、にタッチして地図を動かすことができます。

販売店の修正・消去



1 メンテナンスメニュー画面で、**販売店設定**にタッチします。



2 修正する項目の**変更**にタッチします。

● 販売店名・スタッフ名前の修正・入力
は、「メモリ地点の名称入力」152ページと、位置の修正は、「メモリ地点の位置修正」149ページと、電話番号の修正・入力は、「メモリ地点の電話番号入力」151ページと同じです。

● **販売店の消去**にタッチすると、販売店が消去されます。

● **販売店に行く**にタッチすると、販売店の地図が表示されます。



3 **販売店の消去**にタッチしたときは、**はい**にタッチします。

● **いいえ**にタッチすると、元の画面に戻ります。

3

セット

クイックリファレンス

1

販売店設定

2

変更

3

販売店の消去

はい

5. 電話帳機能

電話帳検索

JAF（日本自動車連盟）や道路交通情報センターなどの電話番号を表示させることができます。また、設定されている目的地（102ページ参照）や登録されているメモリ地点（151ページ参照）・特別メモリ地点（156ページ参照）に電話番号が入力されていれば、その地点の電話番号を表示させることができます。

クイックリファレンス

1 電話帳

2 選択

3 都道府県名

4 施設名称



1 インフォメーション（情報）画面で、**電話帳**にタッチします。

2 表示させる項目にタッチします。

● **目的地**（1箇所のみ設定されているとき）、または①②③④⑤にタッチすると、地点の名称と電話番号が表示されます。



3 表示させる施設のある都道府県名にタッチします。

● 2で**メモリ地点**、または**目的地**（2箇所以上設定されているとき）にタッチしたときは、地点の名称と電話番号が表示されます。



4 表示させる施設名称にタッチします。



● 施設名称と電話番号が表示されます。

6. レジャーインフォメーション (レジャーi) の検索

レジャーインフォメーション (レジャーi)

登録されている施設を、「観光エリアガイド」・「おすすめドライブコース」・「100選 (日本の桜・滝・渚・名水)」などから検索し、観光地や名所などの情報を表示させることができます。



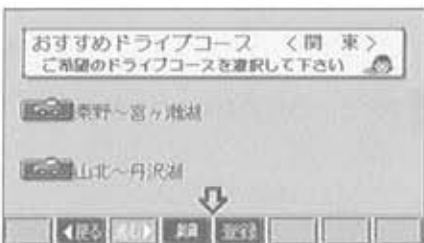
1 インフォメーション (情報) 画面で **レジャーi** にタッチします。

2 表示させるガイドにタッチします。



3 地域・地点・項目にタッチします。

● 選択したガイドにより、情報を表示させる方法は異なります。



4 表示させる地点にタッチすると、施設の情報が表示されます。

● 操作は、「施設情報画面を操作する」203ページを参照してください。



● ドライブコースでは、**順コースで案内** (逆コースで案内) にタッチすると目的地が設定され、ルートが探索されます。

クイックリファレンス

1

レジャーi

2

選択

3

選択

4

選択

7. カレンダー機能

カレンダー機能とは、GPSカレンダー機能を利用して、登録させたメモ（会議や用事など）の案内を行う機能です。

ワンポイント

カレンダーは、2020年まで表示させることができます。

クイックリファレンス

1

カレンダー

カレンダー画面

カレンダー 2002年 4月 8日(月) 6:22

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
▲月	8	9	10	11	12	13
▲年	15	16	17	18	19	20
2002年	22	23	24	25	26	27
4月	29	30				
▼年						
▼月						

メモ一覧 今月

1

インフォメーション（情報）画面で、**カレンダー**にタッチすると、カレンダー画面になります。

- **▲月**・**▼月**にタッチすると、表示される月が切り替わります。
- **▲年**・**▼年**にタッチすると、表示される年が切り替わります。
- 月、または年を切り替えたとき、**今月**にタッチすると、今月のカレンダーが表示されます。

7. カレンダー機能

メモの登録

メモは、100件まで登録することができます。(100件を超えて登録するときは、不要なメモを消去してから登録してください) また、メモは1日につき3件まで登録させることができます。



- 1 カレンダー画面で、メモを登録する日付にタッチします。



- 2 **新規登録** にタッチします。



- 3 登録するメモを1文字ずつタッチして入力します。

●文字の入力方法は、「メモリ地点の名称入力」152ページと同じです。

ワンポイント ●メモ1件に入力できる文字は最大12文字(半角24文字)までです。

- 4 **完了** にタッチします。

●カレンダー画面の日付にマークが表示されます。

クイックリファレンス

1

日付

2

新規登録

3

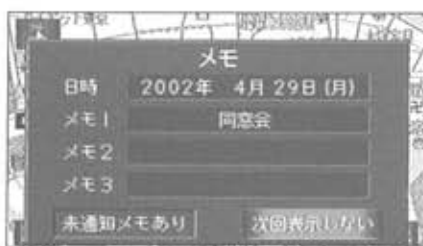
文字

4

完了

メモの案内

登録した日は、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、メモの内容が案内されます。



- **次回表示しない** にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときは、案内されません。
- メモを登録した日にナビゲーション画面を立ち上げなかった（過去7日間）ときは「未通知メモあり」が表示されます。（カレンダー画面でメモ案内の内容を確認してください）

メモの修正



- 1 カレンダー画面で、修正するメモのある日付にタッチします。



- 2 メモが2つ以上登録されているときは、**▲前**、または**▼次**で修正するメモに切り替えます。

- 3 **修正** にタッチします。



- 4 登録するメモを1文字ずつタッチして入力します。

- 文字の入力方法は、「メモリ地点の名称入力」152ページと同じです。

- 5 **完了** にタッチします。

クイックリファレンス

1 日付

2 ▲前
▼次

3 修正

4 文字

5 完了

7. カレンダー機能

メモの削除



- 1 カレンダー画面で、削除するメモのある日付にタッチします。



- 2 メモが2つ以上登録されているときは、**▲前**、または**▼次**で削除するメモに切り替えます。

- 3 **削除**にタッチします。



- 4 **はい**にタッチします。
● **いいえ**にタッチすると、元の画面に戻ります。

クイックリファレンス

- 1 **日付**

- 2 **▲前**
▼次

- 3 **削除**

- 4 **はい**

メモマーク色・日付色の変更

日付色は、100日まで変更することができます。(100日を超えて変更するときは、不要な日付色を解除してから変更してください)
また、メモのマークの色を変更することができます。

クイックリファレンス

1

日付

2

マーク変更

3

[日付色・メモマーク色]
選択

4

完了



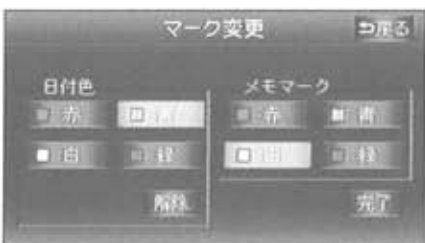
1

カレンダー画面で、変更する日付にタッチします。



2

マーク変更 にタッチします。



3

変更する日付色・メモマーク色にタッチします。

● 解除 にタッチすると、日付色が解除され（通常の色に戻り）ます。

4

完了 にタッチします。

7. カレンダー機能

メモ一覧の表示



- 1 カレンダー画面で、**メモ一覧**にタッチします。



- 2 表示させる期間にタッチすると、メモが表示されます。

- **期間指定**にタッチすると、表示させるメモの期間を指定することができます。



- 3 **期間指定**にタッチしたときは、数字を1番号ずつタッチして期間を入力します。

- 間違えたときは**修正**にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

- 4 **完了**にタッチすると、メモが表示されます。



- **日付色解除**にタッチすると、設定した日付色 (前ページ参照) が解除されます。

- **一括削除**にタッチすると、表示したすべてのメモが削除されます。

クイックリファレンス

1

メモ一覧

2

選択

3

期間指定

数字

4

完了

8. 情報付施設の検索

主要施設の情報（情報・住所・料金・写真など）を画面に表示することができる機能です。

情報付施設の検索・表示・編集

クイックリファレンス

1 情報付施設

2 施設ジャンル

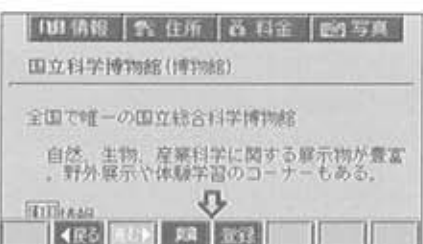
3 都道府県名

4 施設名称

クイックリファレンス

<施設情報画面を操作する>

1



1 インフォメーション（情報）画面で、**情報付施設**にタッチします。

2 表示させる施設のジャンルにタッチします。

3 施設のある都道府県名（路線名）にタッチします。

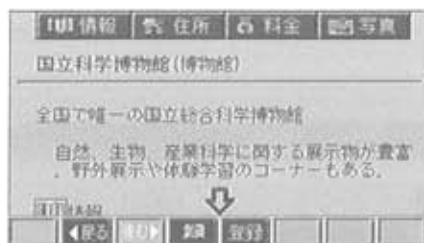
4 表示させる施設名称にタッチします。
●施設の内容が表示されます。

施設情報画面を操作する

1 画面の矢印にタッチします。
●矢印にタッチすると施設の情報をスクロールさせることができます。
●**住所**・**写真**などにタッチすると、表示されている項目の情報が表示されます。

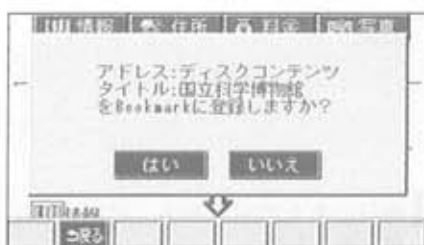
●**地図表示**にタッチすると、施設を中心にした地図が表示されます。

8. 情報付施設の検索



施設情報画面を登録する

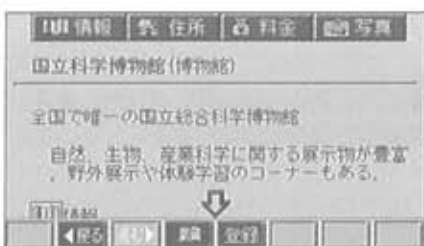
- 1 登録する情報を表示させ、**登録**にタッチします。



- 2 **はい**にタッチします。
● **いいえ**にタッチすると元の画面に戻ります。
● 情報が登録されます。
● 記録項目は最大50件です。

ワンポイント

登録する内容によっては、50件まで記録できないことがあります。



施設情報画面を呼び出す

- 1 **登録**にタッチします。
● 登録されている情報がリスト表示されます。



- 2 表示したい情報名にタッチします。

クイックリファレンス

<施設情報画面を登録する>

1

登録

2

はい

クイックリファレンス

<施設情報画面を呼び出す>

1

登録

2

情報名

クイックリファレンス

<施設情報画面を
消去する>

1

編集

2

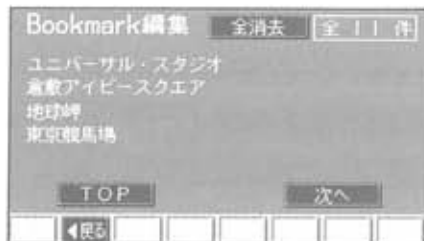
選択

3

削除

4

はい



施設情報画面を消去する

1 **編集** にタッチします。

2 消去したい情報名にタッチします。
●すべての情報を消去するときは、
全消去 にタッチします。

3 **削除** にタッチします。

4 **はい** にタッチします。

●**いいえ** にタッチすると、元の画面に戻ります。

MEMO

SECTION 7 こんなときは

この章では、補正や知っておいていただきたいことについて説明します。

1. ナビゲーションの補正が必要なとき	208
現在地の補正	208
距離の補正	210
自動補正するとき	210
手動補正するとき	211
2. 車速情報の表示	212
車速情報の表示	212
3. 地図DVD-ROMの情報	213
地図DVD-ROMの情報表示	213
4. 知っておいていただきたいこと	214
こんなメッセージが表示されたときは	214
ナビゲーション全般に関するメッセージ	214
VICSIに関するメッセージ	216
故障とお考えになる前に	216
ナビゲーション全般に関すること	216
VICSIに関すること	218

1. ナビゲーションの補正が必要なとき

次のようなときはナビゲーションの補正を行う必要があります。

- タイヤを交換したとき…自動補正を行ってください。(距離の補正)

また、次のようなときも補正を行うことができます。

- 実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク④が表示されている(自車位置マークがずれている)とき…自車位置マーク④の位置と向いている方向を修正することができます。(現在地の修正)
- 走行中、地図の自車位置マーク④の進み方と、実際の車の進み方が全く違っているとき…自車位置マーク④の進み方を修正することができます。(距離の補正)

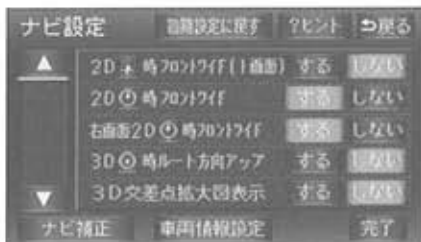
ただし、地図の自車位置マーク④がずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります)

GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。

ワンポイント

●800m スケール図より詳細な地図で補正することができます。

現在地の補正



- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 **ナビ補正**にタッチします。

クイックリファレンス

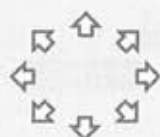
- 1 **ナビ設定**

- 2 **ナビ補正**

3

現在地修正

4



5

セット

6



7

セット



3

現在地修正 にタッチします。

4

↑ にタッチして、実際の現在地に地図を動かします。

5

セット にタッチします。

6

方向を設定します。

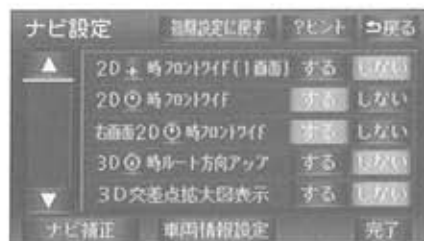
●方向を反時計まわりに動かすときは **L**、時計まわりに動かすときは **R** にタッチします。

7

セット にタッチします。

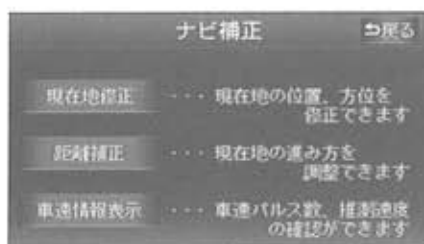
1. ナビゲーションの補正が必要なとき

距離の補正



1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。

2 **ナビ補正** にタッチします。



3 **距離補正** にタッチします。

●自動補正、または手動補正を行います。



自動補正するとき

1 **自動補正** にタッチします。

●自動補正中はタッチスイッチが選択色になります。

●GPS情報を利用しながら、しばらく走行すると、自動的に補正が終了し、タッチスイッチが元に戻ります。

ワンポイント

- 本機はGPSにより自動的に車速センサーの距離補正を行っています。ところが自動距離補正を上回る急激な変化(タイヤを新品に交換したり、新しく別の車両に本機を取り付けたときなど)に対しては対応が遅れてしまいます。それを防ぐために、このような場合は自動補正を選択し、距離補正係数の計算のやり直しをさせることをおすすめします。距離補正は、GPSの電波の受信状態の良好な道路を約10km走行してください。
- 補正できないときは、販売店で点検を受けてください。

クイックリファレンス

1

ナビ設定

2

ナビ補正

3

距離補正

クイックリファレンス

<自動補正するとき>

1

自動補正

手動補正するとき

ワンポイント

- 初期設定は、自動補正モードになっており、走行することにより自動で補正されます。
- 自動補正が終了しても距離補正の学習機能を持っているため、自車位置マークの進み方が走行状態により、変化することがあります。
- 自動補正中は、手動補正をすることはできません。
- 初期状態に戻す**にタッチすると、手動補正の設定が初期設定の状態に戻ります。

クイックリファレンス

<手動補正するとき>

1



2

セット



1

自車位置マークの進み方が実際の車の進み方より遅く進むときは▶(進める)、早く進むときは◀(遅らせる)にタッチします。

ワンポイント

- 最も進めると▶, 最も遅らせる◀の色が反転し、タッチしても操作できません。

2

セットにタッチします。

2. 車速情報の表示

車両の車速パルス数（スピード信号）、推定速度を確認することができます。
ナビゲーションを新規で車両に取り付けたとき、車速信号が正しく入力されているか、確認する場合などに使用します。

車速情報の表示



1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。

2 **ナビ補正** にタッチします。



3 **車速情報表示** にタッチします。



●車速パルス数、推定速度が表示されます。

クイックリファレンス

1 **ナビ設定**

2 **ナビ補正**

3 **車速情報表示**

3. 地図DVD-ROMの情報

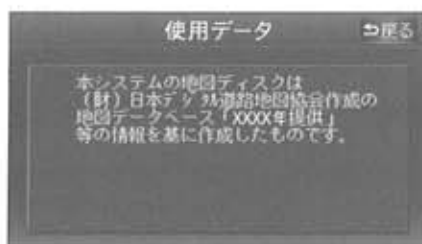
地図DVD-ROMに収納されているデータベースなどの情報を見ることができます。下の画面は表示例であり、地図DVD-ROMの作成時期・種類などによって表示内容が異なります。

クイックリファレンス

1

使用データ

地図DVD-ROMの情報表示



1

メニュー画面で、**使用データ** にタッチします。

●情報が表示されます。

4. 知っておいていただきたいこと

こんなメッセージが表示されたときは

下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

ナビゲーション全般に関係するメッセージ

メッセージ	原因	処置
GPSアンテナの接続が異常です。	GPSアンテナが正しく接続されていないため。	GPSアンテナを正しく接続してください。
車速パルスが入力されていません。	車速センサーと正しく接続されていないため。	車速センサーを正しく接続してください。
高速走行では市街図を表示できません。 広域な地図に切り替えます。	市街図表示中、車速が約80km/h以上になったため。	車速が約70km/h以下になると市街図を表示します。
自宅が登録されていません。 メニューのメモリ地点から登録できます。	自宅が登録されていないときに、 自宅に帰る にタッチしたため。	自宅を登録してからお使いください。 (145ページ参照)
該当する電話番号が検索できません。 確認して修正して下さい。	電話番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	電話番号を再度入力し直しても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当する郵便番号が収録されていません。 確認して修正して下さい。	郵便番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	郵便番号を再度入力し直しても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当するマップコードが収録されていません。 確認して修正して下さい。	マップコードで地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	マップコードを再度入力し直しても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
この縮尺では位置が特定できません。 詳細な地図に切り替えます。	800mスケール図より広域の地図で目的地、メモリ地点などを設定・登録しようとしたため。(ワンタッチメモリ地点登録のときを除く)	目的地、メモリ地点などの設定・登録はできるだけ詳細な地図(800mスケール図以下)で行ってください。

メッセージ	原因	処置
付近に案内可能な道路がありません。 移動してから再操作をお願いします。	通過道路を指定するときに、道路情報などにより、通過道路が指定されなかったため。	地図を移動して、道路付近に通過道路を指定してください。
目的地周辺に河川などの水域があります。 目的地の移動をしますか？	目的地と最寄りの道路との間に、河川などがあるため。	はい にタッチしたあと、地図を移動して、道路付近に目的地を設定してください。 表示されている位置に目的地を設定するときは、 いいえ にタッチしてください。
目的地周辺に案内できる道路データがありません。 目的地の移動をお願いします。	ルート探索できないところに目的地・通過目的地を設定しようとしたとき。	目的地・通過目的地を幹線道路付近に変更してください。
周辺に対象となる施設が見つかりません。	施設選択された施設が周辺にないため。	故障ではありません。 データがあれば表示されます。
メモリ地点が登録されていません。 メモリ地点を登録してからお使い下さい。	メモリ地点が登録されていないときに、メモリ地点で地図を呼び出そうとしたため。	メモリ地点を登録してからお使いください。 (146ページ参照)
これ以上登録できません。 消去してからお使い下さい。	メモリ地点を登録した数が100箇所のときに、さらに登録しようとしたため。	不要なメモリ地点を消去してから登録してください。 (155ページ参照)
これ以上施設を選択できません。	既に表示する施設を5つ選択している場合。	さらに表示するには不要な施設の表示を解除してください。
地図ディスクが入っていません。	地図ディスクが挿入されていないため。	地図ディスクを挿入してください。
データが読めません。 地図ディスクが正しいかご確認ください。	地図ディスク以外を挿入したとき。	挿入されているディスクを取り出し、正しい地図ディスクを挿入し直してください。
データが正しく読めません。 ディスクの傷、汚れをご確認ください。	地図ディスクに傷、汚れなどがあり、正常にデータが読めないとき。	販売店に相談してください。

4. 知っておいていただきたいこと

VICSに関するメッセージ

メッセージ	原因	処置
VICS情報は1/8万より広域の地図には表示されません。	VICS表示中に800mスケールより広域の地図にしたとき。	800mスケール以下の詳細な地図に切り替えてください。(55ページ参照)
受信中です。 しばらくお待ち下さい。	VICSメニューを受信していないとき。	しばらくしてもメッセージを表示する場合、選局し直してください。(167ページ参照)
走行中は自動送りできません。 停車してから自動送りを再開します。	自動送り機能を走行中にしたとき。	停車してからご使用ください。
VICSの文字(図形)情報を受信していません。 VICS選局で周波数をご確認下さい。	FM多重放送を行っている放送局を選局していないか、または情報を受信していないとき。	選局し直してVICSの情報を受信してください。(167ページ参照)

故障とお考えになる前に

ちょっとした操作の違いで故障と間違えることがありますので、以下の表にもとづき、まず確認してください。

処置をしても直らないときは、お買い上げの販売店で点検をお受けください。

ナビゲーション全般に関すること

症状	考えられること	処置
電源が入らない。	ヒューズが切れているが、本体の電源の取り付けがはずれていると思われます。	ヒューズを点検してください。切れている場合はヒューズを交換します。または、電源の取り付けを販売店で確認してください。
走行しても地図が動かない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください。(51ページ参照)
自車位置マーク④が表示されない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください。(51ページ参照)
GPSマークが表示されない。	GPS情報を利用できない状態ではありませんか。	周囲に障害物がない所へ移動するか、GPSアンテナ上部に物が置いてあるときは、取り除いてください。
案内音声が出力されない。	案内中止になっていませんか。	目的地案内を中止したときは、目的地案内を再開させてください。(122ページ参照)
	案内の音量が小さく(音声OFFに)になっていませんか。	音量を大きくしてください。(48ページ参照)

症 状	考えられること	処 置
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある。	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
エンジンスイッチをONの位置にした後、しばらく画面にムラがある。	寒冷時、液晶パネルのバックライトの特性上、光ムラが発生することがあります。	バックライトが温まれば、数分後には解消されます。
画面が見にくい。	画面のコントラスト、明るさ調整は適正ですか。	コントラスト、明るさを調整してください。(46ページ参照)
実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク④が表示されている。(自車位置マーク④がずれている)	GPS衛星の状態、車両の状態(走行場所や運転条件)などにより、自車位置マーク④がずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自車位置マーク④がずれることがあります。	しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります)GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の補正を行ってください。(208ページ参照)
リストの中に目的の市区町村名がない。	リストを50音ごとにとばして動かしていませんか。	1項目ずつ動かしてください。(42ページ参照)
地図のディスクが取り出せない。	指定外のディスクを挿入したり正しく挿入されなかったと思われる。	イジェクトスイッチを長押し(5秒以上)してください。(22ページ参照)

4. 知っておいていただきたいこと

VICSに関係すること

症 状	考えられること	処 置
地図上にVICS情報が表示されない。	スクロールさせても情報が ない場合、情報をまだ受信して いない。	受信状態が悪い場合、情報 を受信するまで数分かかる ことがあります。
	VICS放送を行っている放送局 を受信していない。	VICS選局でVICS放送を行 っている局に選局してくだ さい。
	VICS表示がOFFになっている。	VICS表示をONにしてくだ さい。
	表示情報の設定がすべてOFF になっている。	表示情報の設定をONにし てください。
	VICSサービスエリアをはずれ ている。	VICSの提供エリアは、同梱 の「地図ディスクについて」 を参照してください。
	ディスク情報が古い場合。 VICS エリアは毎年拡大され、 そのデータはディスクに納め られ、毎年更新されます。	最新版のディスクをお求め ください。
	スクロールさせたら表示する 場合は、そのエリアには情報 がありません。	情報を受信次第表示されま す。
	VICS放送が行われていない時 間帯のとき。	情報を受信次第表示されま す。
 の時間が時刻と違う。	時計ではなく、表示中のVICS 情報の提供時刻を示していま す。VICS情報を長時間受信し ていない場合、古い時間が表 示されます。	情報を受信次第更新されま す。

SECTION 8

ご参考に

この章では、精度と誤差や用語について説明します。

1. 精度と誤差について	220
測位精度について	220
GPS衛星の電波の性質と受信状態について	220
現在地表示の誤差	221
タイヤによる誤差	221
マップマッチングによる自車位置検出の補正	221
現在地表示の精度について	222
道路、地名データについて	223
ルート案内について	224
2. 用語説明	226
3. 目的別索引	228
地図に関して	228
地図の表示について	228
地図の呼び出しについて	230
目的地案内に関して	230
目的地案内を開始する前に	230
目的地案内を開始する前に、または目的地案内中に	231
目的地案内中に	231
VICS	232
VICSについて	232
情報	233
情報について	233
その他	234
便利な機能	234
わからなくて困りのとき	234
4. 索引	235

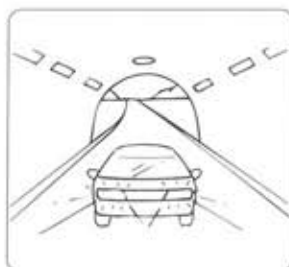
1. 精度と誤差について

測位精度について

GPS衛星は米国国防総省によって管理されている非常に精度の高いものですが、建物などの反射によるマルチパスがあると誤差が生じることがあります。

GPS衛星の電波の性質と受信状態について

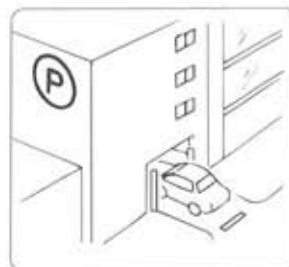
※GPS衛星からの電波は直進性が強いいため、次のような場所では受信できないことがあります。
(地図画面にGPSマークが表示されていないときはGPS電波がうまく受信されていないときです)



① トンネルの中



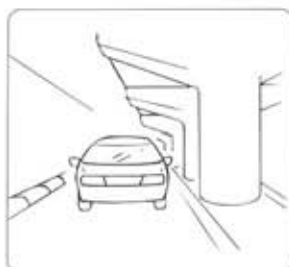
② ビルの谷間



③ 建物の中



④ 街路樹の並木道、山間部の林の道



⑤ 高速道路等立体道路の下
の道路



⑥ 崖下の道、洞門

- GPSアンテナの上または周囲が障害物（積載物を含む）に覆われた場合、GPS電波を受信できなくなることがあります。
- GPS衛星は米国国防総省により管理されており、測位精度を故意に落とすことがあります。このような場合には、自車マークがずれることがあります。



注意

以下の理由により、取付説明書に定められた位置に取り付けてください。

- 他の電装品から生じるノイズにより、受信低下の可能性があります。
- エアバッグの作動を妨げる可能性があります。
- フロントピラー、ルーフパネルにより車両側方、後方の衛星からの受信が低下する可能性があります。

現在地表示の誤差

本機は現在地を測位するために、GPS衛星電波、車速センサーおよびジャイロセンサーからの情報を使用していますが、それぞれには誤差が含まれているため、表示している現在地が実際の位置と一致しないことがあります。

（実際の位置と一致しない場合は、表示している現在地を修正することができます。安全な場所に停車してから行ってください。）

タイヤによる誤差

本機では自車の移動した距離を車速センサーで測定（タイヤの回転数に比例）しているのですが、次の場合には誤差が大きくなって現在地を正しく測定できなくなることがあります。

- ・規格外のタイヤを使用したとき。
- ・雪道や砂利道などのスリップしやすい道を走行しているとき。
- ・タイヤの空気圧が適正圧でないとき。
- ・新品のタイヤを装着したとき。（距離補正係数の設定を変えて調整できます）

マップマッチングによる自転車位置検出の補正

マップマッチングとは、GPSなどで得られた現在地の情報と今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路上に現在地を補正させるシステムです。

本機では、自立航法と衛星航法を組み合わせ得られた現在地の情報を、道路形状に合わせて補正させています。

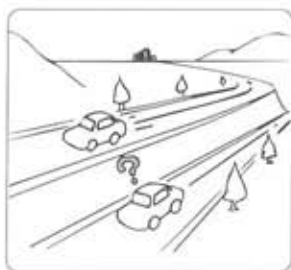
しかし、現在地の誤差はどうしても避けられないため、マップマッチングで補正しても現在地が実際の位置からずれる場合があります。



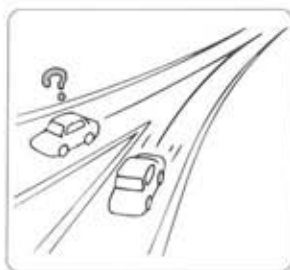
1. 精度と誤差について

現在地表示の精度について

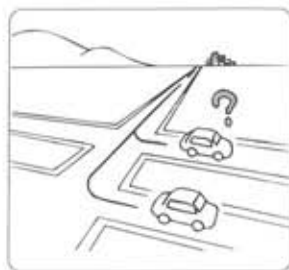
※以下のような走行状態や、GPS衛星の状態により現在地表示がずれる場合があります。また地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、現在地表示がずれることがありますが、そのまましばらく走行すると補正機能で自動的に正しく表示します。しばらくしても戻らない場合は現在地の修正や自動補正をしてください。



① 並走している道路に自車マークが表示されることがあります。



② 角度の小さなY字路を走行しているとき、他方の道路に自車マークが表示されることがあります。



③ 右左折の場合、手前の道路または、先の道路に自車マークが表示されることがあります。



④ 急勾配の道路を走行した場合、自車マークがずれて表示されることがあります。



⑤ 同一方向のカーブが連続する道路を走行した場合、自車マークがずれて表示されることがあります。



⑥ 車線変更等蛇行運転をした場合、自車位置がずれることがあります。



- ⑦ 駐車場などのターンテーブルでACC OFFの状態では回転すると自車マークの向きがずれることがあります。駐車場から出た後もずれることがあります。



- ⑧ 雪道、山道等の走行、タイヤチェーン、スベアタイヤ等で走行した場合、自車マークの位置がずれることがあります。
※ このような走行をした後に、「距離の補正」(210ページ)と同じ操作をしてください。



- ⑨ フェリー等、自車走行以外で移動した場合はGPSによる測位ができるまで移動前の場所に自車マークが表示されます。



- ⑩ タイヤ交換した場合、自車マークがずれることがあります。
※ タイヤ交換した場合、「距離の補正」(210ページ)を参照してください。

道路、地名データについて

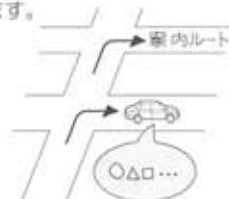
道路や地名は、地図ディスク作成後に変更される場合がありますので、実態と合わない場合があります。

1. 精度と誤差について

ルート案内について

次の条件のような場合は故障ではありません。

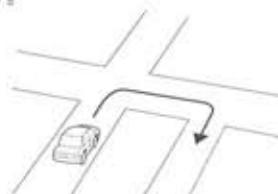
- ①案内ルートをはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤って出る場合があります。



- ②再探索時に、ルートが大回りになる場合があります。



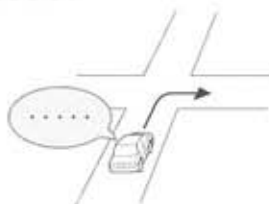
- ③Uターンするルート案内する場合があります。



- ④直線道路走行中に、直進の音声案内が出る場合があります。



- ⑤交差点で曲がるのに音声案内の出ない場合があります。



- ⑥再探索時のルート表示が、次の右左折までに間に合わない場合があります。



- ⑦通過点を通らずに目的地に向かうとき、再探索すると通過点へ戻るルートが出る場合があります。



- ⑧方面の案内で、いくつかの地名を表示する場合があります。



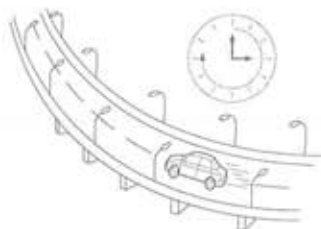
- ⑨ルートが探索されない場合があります。



- ⑩目的地まで道路がなかったり、細い道しかない場合は目的地から離れた所までしかルート表示しない場合があります。



- ⑪高速走行時の再探索時間が長い場合があります。



- ⑫再探索しても、ルートがかわらない場合があります。



- ⑬実際には通行できない道を案内（進入禁止を案内する）する場合があります。



- ⑭案内経路上を逆走しても案内は行いません。

- ⑮フェリーが近い場合でも、使用しない場合があります。

- ⑯ルート探索終了後に案内交差点が近い場合、案内できない場合があります。

- ⑰有料道路優先を選択しても必ず有料道路を通るわけではありません。

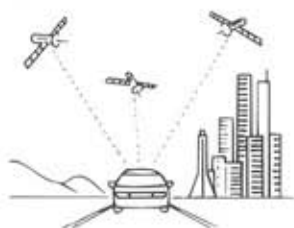
同様に優先しない条件でも有料道路を使うルートが表示されることがあります。

（「有料道路を優先する、しない」とは、有料道路と一般の道路のいずれの道を選ぶことも可能な場合、どちらを優先するかを設定するものです）

2. 用語説明

より楽しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

GPS(Global Positioning System)



GPSは、高度約21000kmの軌道上を周回するGPS衛星から地上に放射される電波を受信して位置を検出するシステムです。3つ以上の衛星の電波を受信して三角測量の原理を利用し、現在の位置（緯度、経度、高度）を知ることができます。この衛星は、主として軍事利用のために米国国防総省によって打ち上げられ管理されていますが、民間の使用も解放されています。

自立航法

車速センサーとジャイロセンサーからのデータによって自転車走行軌跡を求め、現在地を表示する技術です。トンネルや高架下道路などでも自転車の現在地を表示できます。

広域地図、詳細地図

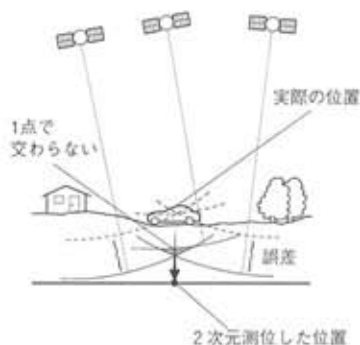
広域地図とは縮尺の大きな地図で、詳細地図とは縮尺の小さな地図のことです。地図の縮尺は1/2048万、1/1024万、1/512万、1/256万、1/128万、1/64万、1/32万、1/16万、1/8万、1/4万、1/2万、1/1万、1/5000、1/2500です。

測位



3個以上のGPS衛星からの電波を受信して、自転車の現在地を測定することです。本機では3個以上のGPS衛星の電波を受信して測位可能な場合に、現在地画面上の左上隅に「GPS」を表示します。（メニュー画面、設定や登録の画面では、「GPS」マークは表示しません）

2次元測位と3次元測位



GPSは3点測量の原理にしたがって位置を計算しています。

1個の衛星から電波を受信するとその衛星との距離がわかり、3個の衛星から受信すると現在地が測位できます。

しかし、実際にはGPS衛星およびナビユニットに誤差があるので、3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときには、緯度と経度の2次元で測位しています。この場合は精度が低くなります。

また、4個以上のGPS衛星からの電波を受信したときは、緯度、経度、高度の3次元で測位しています。3次元測位は2次元測位より精度が上がり、自車位置の表示の誤差も少なくなります。

ジャイロセンサー

走行中に右や左にどれだけ曲がったかを電氣的に検出するセンサーです。本機の自立航法では、このセンサーが非常に重要な役割を果たしています。

3. 目的別索引

地図に関して

地図の表示について

●地図画面の見方を知りたい

「ナビゲーション画面の見方」

32ページ

●地図記号について知りたい

「凡例」

最終ページ

●現在地が知りたい

「現在地の表示」

51ページ

●現在地付近の地図を見たい

●現在地付近の地図を見たい

「地図の移動（ワンタッチスクロール）」

52ページ

●移動方面の地名が知りたい

「スクロール方面名称の表示を設定する」

53ページ

●地図に表示されているタッチスイッチを消去したい

「タッチスイッチの表示」

54ページ

●地図の大きさ（縮尺）をかえたい

●200km スケール～50m スケールの間で切り替えたい

「地図縮尺の切り替え」

55ページ

●25m スケール（市街図表示）に切り替えたい

「市街図の表示」

56ページ

● 地図の表示方法をかえたい	
● 地図の向いている向きをかえたい	
「地図向きの切り替え」	58ページ
● 車の進行方向の地図を広げたい	
「フロントワイド表示の切り替え」	59ページ
● 画面を2分割して表示させたい	
「2画面表示の切り替え」	60ページ
● ハイウェイモードを表示させたい	
「ハイウェイモード画面」	62ページ
● 地図を立体的に表示させたい	
「3D表示の設定」	64ページ

● 地図にさまざまな情報を表示させたい	
● 立体的な施設マークを表示させたい	
「立体ランドマークの表示」	73ページ
● 施設（コンビニ・ガソリンスタンドなど）を表示させたい	
「施設の表示」	75ページ
● 目的地に到着する時間を表示させたい	
「到着予想時刻の表示」	127ページ
● 観光地の位置を表示させたい	
「観光地名称の表示設定」	69ページ
● 交差点・インターチェンジなどを吹き出して表示させたい	
「ポップアップ表示の設定」	70ページ

● 地図の画質をかえたい	
● 明るさやコントラストをかえたい	
「画面の調整」	45ページ
● 地図の色をかえたい	
「地図の表示色の切り替え」	47ページ

3. 目的別索引

地図の呼び出しについて

● 地図を呼び出したい	
「地図の呼び出し方法」	79ページ
● 施設の名称または住所の一部を入力して呼び出したい	
「50音で地図を呼び出す」	81ページ
● 施設を検索して呼び出したい	
「施設で地図を呼び出す」	85ページ
● 電話番号を入力して呼び出したい	
「電話番号で地図を呼び出す」	87ページ
● 住所を検索して呼び出したい	
「住所で地図を呼び出す」	90ページ
● 郵便番号を入力して呼び出したい	
「郵便番号で地図を呼び出す」	91ページ
● 登録した地点から呼び出したい	
「メモリ地点で地図を呼び出す」	91ページ
● 以前の目的地から呼び出したい	
「目的地履歴で地図を呼び出す」	92ページ
● マップコードを入力して呼び出したい	
「マップコードで地図を呼び出す」	92ページ

目的地案内に関して

目的地案内を開始する前に

● 目的地を決めたい	
「目的地の設定」	102ページ
● 案内を開始させたい	
「案内の開始」	122ページ
● 案内をする前にデモを見たい	
「デモンストレーション (デモ)」	122ページ
● 表示されているルート以外のルートを知りたい	
「5ルート同時表示」	108ページ

目的地案内を開始する前に、または目的地案内中に

● 目的地までのルート（案内道路）を知りたい

「ルート情報（案内道路情報）の表示」

107ページ

● 目的地に到着する時間を知りたい

「到着予想時刻の表示」

127ページ

● 目的地を追加させたい

「目的地の追加」

110ページ

● 通るインターチェンジ（IC）を決めたい

「出入口インターチェンジ（IC）の指定」

115ページ

● 通る道路を決めたい

「通過道路の指定」

117ページ

● 表示されているルートをかえたい

「探索条件の変更」

112ページ

目的地案内中に

● 音声案内の音量をかえたい

「音声の設定」

48ページ

● 案内をやめたい

● 目的地を消去せずに案内を一時的に中止したい

「案内の中止・再開」

122ページ

● 目的地を消去して案内を中止したい

「目的地の消去」

114ページ

3. 目的別索引

● 全ルート図を表示させたい

「全ルート図の再表示」

135ページ

● 表示されているルートをかえたい、または表示されているルートからはずれてしまった

「ルートの再探索」

140ページ

VICS

VICSについて

● VICS放送を受信したい

「VICS提供放送局の選択」

167ページ

● VICS情報を地図に表示させたい

「VICS情報の表示」

170ページ

● VICS文字情報を表示させたい

「VICS文字情報の表示」

173ページ

● VICS図形情報を表示させたい

「VICS図形情報の表示」

174ページ

● VICS記号について知りたい

「VICS記号」

176ページ

情報

情報について

● FM多重放送を表示させたい

「FM多重放送」

184ページ

● 車両のメンテナンス時期を記憶させたい

「メンテナンス機能」

188ページ

● 施設の情報（住所・料金など）が知りたい

「レジャーインフォメーション（レジャー ）の検索」

196ページ

「情報付施設の検索」

203ページ

● 施設の電話番号が知りたい

「電話帳機能」

195ページ

● カレンダーにメモを記憶させたい

「カレンダー機能」

197ページ

3. 目的別索引

その他

便利な機能

● 操作の手引きとなる説明音声がかきたい

「操作説明音声の設定」

49ページ

● 地図に目印をつけたい

● 自宅の目印をつけたい

「自宅の登録」

145ページ

● 覚えておきたい場所の目印をつけたい

「メモリ地点の登録」

146ページ

「特別メモリ地点の登録」

156ページ

わからなくて困りのとき

● リスト画面の動かし方がわからない

「リスト画面の切り替え方」

42ページ

● タッチスイッチの機能が知りたい

「ヒント機能」

44ページ

● 操作手順が知りたい

「デモ機能」

183ページ

● 画面のメッセージがわからない

「こんなメッセージが表示されたときは」

214ページ

● 故障かどうかわからない

「故障とお考えになる前に」

216ページ

● GPSマークが表示されていない

「GPSについて」

34ページ

4. 索引

五十音順

ア

- インターチェンジ (IC) の指定 115
- 迂回メモリ地点の登録 158
- 音声案内 132
- 音量を調節する 48
- オンルートスクロール 136

カ

- 画面の調整 45
- カレンダー機能 197
- 季節規制区間の表示 106
- 距離の補正 210
- 県境お知らせ 74
- 現在地の表示 51
- 交差点案内 123
- 高速分岐案内 130

サ

- 作動条件 17
- 残距離表示の切り替え 135
- シーズンレジャーランドマークの表示 72
- 市街図の表示 56
- 自車位置マーク 32
- 施設の表示 75
- 自宅の登録 145
- 自動再探索 141
- 車両情報を設定 129
- スイッチ表示について 18
- スケール表示 33
- 精度と誤差について 220
- 全ルート図表示 104
- 操作説明音声の設定 49

タ

- タッチスイッチ 19
- 地図縮尺の切り替え 55
- 地図DVD-ROMの情報表示 213
- 地図の呼び出し方法 79
- 地点の登録 144
- 通過道路の指定 117
- デモンストレーション (デモ) 122
- 電話帳機能 195
- 到着予想時刻の表示 127
- 道路形状警告 126
- 特別メモリ地点の登録 156
- 都市高速マップ 131

ナ

- ナビゲーション画面の見方 32
- ノースアップ表示 58

ハ

- ハートフル音声の設定 50
- ハイウェイモード画面 62
- 販売店の設定 193
- ビジュアルシティマップの表示 71
- 昼画表示 45
- ピンポイントで検索 93
- フェリー航路 126
- フロントワイド表示 59
- 平均車速を設定 128
- ヘディングアップ表示 58
- 方位マーク 32

4. 索引

マ

マップコード	92
マップマッチング	221
メニュー画面	40
メモリ地点の登録	146
メモリ地点の名称入力	152
メンテナンス機能	188
目的地案内の 開始・中止・再開	122
目的地の設定	102
目的地履歴の消去	161

ヤ

夜画表示	45
------	----

ラ

リアル市街図を表示	65
立体ランドマークの表示	73
料金案内	128
ルート情報（案内道路情報）	107
ルート探索	104
ルートの再探索	140
レーン（車線）リスト図表示	125
レジャー <i>i</i> の検索	196

ワ

ワンタッチスクロール	52
------------	----

アルファベット/数字

F

FM多重放送	184
--------	-----

G

GPS	34
-----	----

V

VICS	164
------	-----

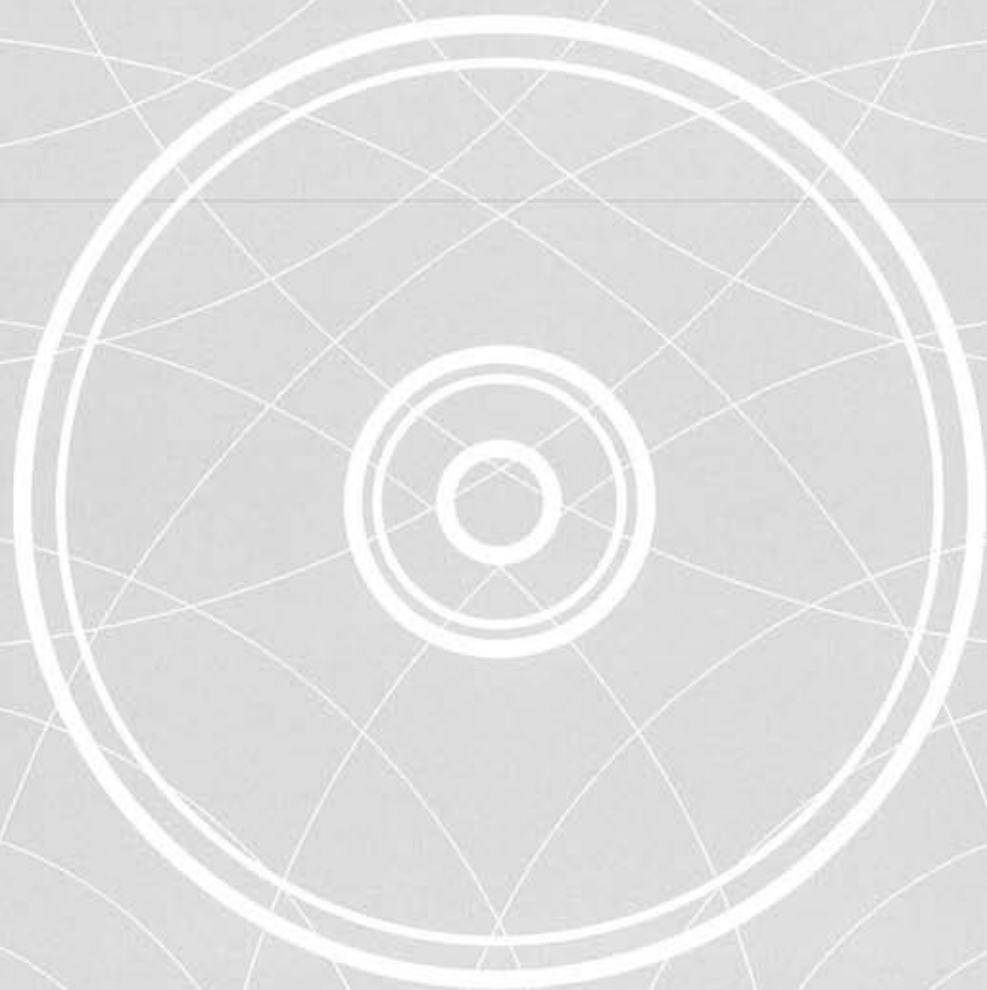
数字

2画面表示	60
3D表示	64
5ルート同時表示	108

Audio&Television

オーディオ・テレビの操作

ラジオ、CD、TVなどの操作方法



MEMO

目次

オーディオ・テレビの操作

SECTION 1	はじめに	241
	この章では、ぜひ守っていただきたいことについて説明しています。	
SECTION 2	基本操作	247
	この章では、基本的な操作について説明しています。	
SECTION 3	オーディオの使い方	263
	この章では、ラジオ、CDなどの使い方について説明しています。	
SECTION 4	テレビ・ビデオの使い方	271
	この章では、テレビ、ビデオの使い方について説明しています。	
SECTION 5	ご参考に	279
	この章では、知っておいていただきたいことについて説明しています。	

はじめに

基本操作

オーディオの使い方

テレビ・ビデオの使い方

ご参考に

MEMO

SECTION 1 はじめに

この章では、ぜひ守っていただきたいことについて説明しています。

1. ご使用になる前に	242
CDについて	243
テレビについて	245
本機のお手入れについて	245
アンテナのお手入れについて	246

1. ご使用になる前に



注意

走行中のオーディオ操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。
また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。



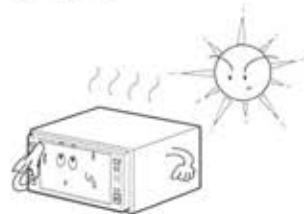
交通事故の原因となります。

走行中の運転者はテレビの操作を極力しないでください。
また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。



交通事故の原因となります。

車内温度には注意してください。
夏期は車内温度が高くなりますので、車内の温度を下げてからお使いください。



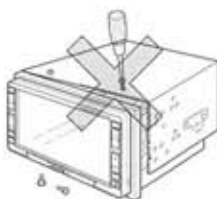
故障の原因となります。

故障したままの使用は絶対しないでください。
煙、変な音、変な匂いがした場合、すぐに電源をOFFにしてください。



こんなときはすぐにオーディオの電源をOFFにしてください。

分解、改造はしないでください。



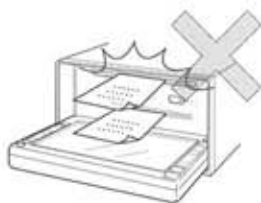
本機内部は、精密な構造になっていますので、万一不具合が生じた場合にはお買い上げの販売店に相談してください。

モニターの上にコップや缶など異物を置かないでください。
また、モニターを倒したままにしないでください。



故障の原因となります。

CDまたは地図ディスク差し込み口にはCDおよび地図ディスク以外のものを絶対に入れないでください。



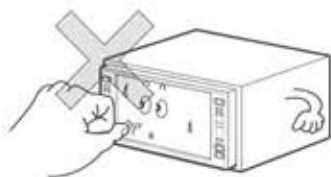
故障の原因となります。

モニター収納時、指などを差し込まないように注意してください。



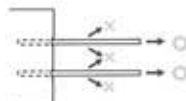
けがをしたり、故障の原因となります。

モニターに強い力を加えたりしないでください。



故障の原因となります。

本機からCDまたは地図ディスクを取り出すときは水平方向に引き出してください。上側に強く引き出さないでください。また、下側にも強く押しなが引き出さないでください。



CDまたは地図ディスクに傷が付き、音とびをするおそれがあります。

CDについて

ワンポイント

- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、本機内部にも露（水滴）が生じることがあります。（結露現象）この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してから使用してください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障のおそれがありますのでお買い上げの販売店に相談してください。
- 音楽用CD以外は使用しないでください。使用できる音楽用CDは右のマークのついたCDです。
- CD-R/RWは、ディスクの特性、傷、汚れ、長時間の車室内環境における劣化などにより再生できない場合があります。
- コピーコントロールCDは再生できない場合があります。
- ファイナライズ処理されていないCD-R/RWは再生できません。



CDの取り扱いについて

- CDは直射日光をさけ、必ずケースに入れて保管してください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。



- 記録面はもちろん、レーベル面にも紙テープを貼らないでください。故障の原因となります。



- ひびが入ったCDやそりが大きいCDは、使用しないでください。故障の原因となります。



- 記録面に触れないように持ってください。
（虹色に光っている面）CDが汚れ、音とびをすることがあります。



- 汚れたCDを使用するとCDに傷が付き、音とびをすることがあります。CDが汚れたときは、市販のコンパクトディスク・クリーナーでCDの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。



1. ご使用になる前に

ワンポイント

●新しいCDについて

- 新しいCDをご使用になると、CDのセンターホールや外周部に“バリ”があることがあります。“バリ”が付いているときは、ボールペンなどで取り除いてから使用してください。“バリ”が付いているCDを使用すると、“バリ”の破片がCDの信号面に付着し、音とびをする場合があります。

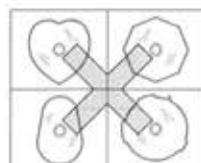


●レンタルCDについて

- CDにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがした痕があるものはお使いにならないでください。そのままCDプレーヤーにかけると、CDが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。

●特殊形状CDについて

- ハート型や八角形など特殊形状のCDは、演奏できません。機器の故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。
- 市販のレンズクリーナーを使用すると、プレーヤーのピックアップ部の故障の原因となるおそれがありますので、使用しないでください。

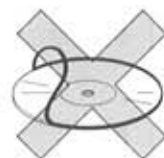


●CDアクセサリーについて

- 音質向上やCD保護用として市販されているアクセサリー（スタビライザー、保護シールなど）は使用しないでください。CDの厚さや外形寸法が変わるため、故障の原因となる場合があります。



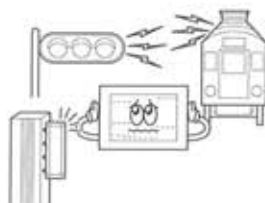
- 音質向上や防振効果を高めるCDの保護用として市販されているアクセサリー（CDリング・プロテクター）は使用しないでください。内部ではずれて再生できなくなったり取り出せなくなるため、故障の原因となる場合があります。



テレビについて

ワンポイント

- 液晶テレビは斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりすることがあります。
- 太陽の光などの外光が表示部にあたると画面が見えにくくなります。
- バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれたときは、セットしたチャンネルの記憶はすべて消去されます。
- 車載テレビの受信は受信場所によって、電波の強さが変わったり、障害物などの影響により最適な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を以下に説明します。
 - 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
 - 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。
 - ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
 - トンネル内に入ると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
 - 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
 - 一部の地域において、テレビ・ラジオなどの送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。



本機のお手入れについて

ワンポイント

- 汚れを落とすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。汚れがひどいとき、水で薄めた台所用洗剤にひたした布をよく絞って拭きとり、乾いた布で仕上げてください。



液晶パネルは傷付きやすいのでご注意ください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

1. ご使用になる前に

アンテナのお手入れについて

●**ワンポイント**

- TVアンテナはカーテレビシステム専用です。(カーラジオには接続できません)
- アンテナ入りガラス(室内側)の清掃は湿った布で線にそって軽く拭いてください。ガラスクリーナーなどは、アンテナを傷めますので使用しないでください。
- フィルムTVアンテナおよびケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のもので拭かないでください。表面処理を傷める原因となります。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。また、お車のガラスにミラータイプなどのフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。

SECTION 2 基本操作

この章では、基本的な操作について説明しています。

1.電源の入れ方、モードの切り替え方	248
電源の入れ方	248
モードの切り替え方	248
操作画面の表示	248
2.各モードの操作画面	249
3.主音量の調整	250
4.音質の調整	251
DSP（音場）の設定	252
DSP（音場）モードの設定	252
DSP（音場）の調整、記憶	252
DSP（音場）レベルのリセット	252
EQ（イコライザ）の調整	253
音質の設定	253
EQカーブのマニュアル設定	253
EQカーブのリセット	254
POS（ポジションセレクト）の設定	254
ポジションの設定	254
音量バランスの調整	255
5.オーディオ画面の画質調整	256
画質調整画面を表示するには	256
ライト点灯時に昼画表示にするには	257
画面を消すときは	257
コントラスト（鮮明度）／明るさ調整	257
コントラスト	257
明るさ	257
背景画を切り替えるには	258
6.テレビ・VTRの画質調整	259
画質調整画面を表示するには	259
ライト点灯時に昼画表示にするには	260
画面を消すときは	260
画質調整	260
色合い	260
色の濃さ	260
コントラスト	260
明るさ	260
画面モード切り替え	261
標準画モード	261
ワイド1画モード	261
ワイド2画モード	261
ワイド3画モード	261

1. 電源の入れ方、モードの切り替え方

エンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できます。

- 本機はリモコン対応になっています。別売の10キーリモコンを販売店でお買い求めください。操作方法については、リモコンの取扱説明書をご覧ください。
- なお、以下の機能についてはリモコンで操作できません。
 - ・モニターの開閉／調整
 - ・CD／DVD（地図ディスク）の収納と取り出し
 - ・サウンドの調整／画質の調整画面の呼び出し（それぞれの調整操作は、ポインタで操作できます）



電源の入れ方

- 1 **PWR** を押すか **SOURCE** を押し、各オーディオモードのタッチスイッチをタッチすると電源がONになります。
- 電源を切るときは **PWR** を押します。



モードの切り替え方

- 1 **SOURCE** を押します。
 - 2 各オーディオモードのタッチスイッチにタッチします。
- タッチしたモードに切り替わります。
- SOURCE** を押す前にナビゲーションの画面を表示していた場合は、選んだモードがオンスクリーン表示されます。



●オンスクリーン表示



操作画面の表示

- 1 希望するモードに切り替えます。「モードの切り替え方」（上記）を参照してください。
 - 2 **CONT** を押します。
- 操作画面が表示されます。

クイックリファレンス

<電源の入れ方>

- 1 **PWR**
SOURCE

クイックリファレンス

<モードの切り替え方>

- 1 **SOURCE**
- 2 選択

クイックリファレンス

<操作画面の表示>

- 1 希望するモードを表示
- 2 **CONT**

2. 各モードの操作画面

各モードの操作画面では、モードの情報やタッチスイッチなどが次のように表示されます。

AM



FM



CD



TV



VTR (オプション)



テレビ、ビデオ（VTR）の操作画面で約6秒以上操作をしなかったときは、操作画面の表示が解除されます。

3. 主音量の調整



- 1 VOLスイッチで調整します。
 +を押すと、音量が大きくなり、
 -を押すと、音量が小さくなります。
- 1回押すと1ステップずつ音量が変わります。また、押し続けると音量が変わり続けます。

ワンポイント

- 安全運転に支障のないように適度な音量でお聞きください。
- 音量がMAX (MIN) になると、それ以上のUP (DOWN) はできません。

クイックリファレンス

1



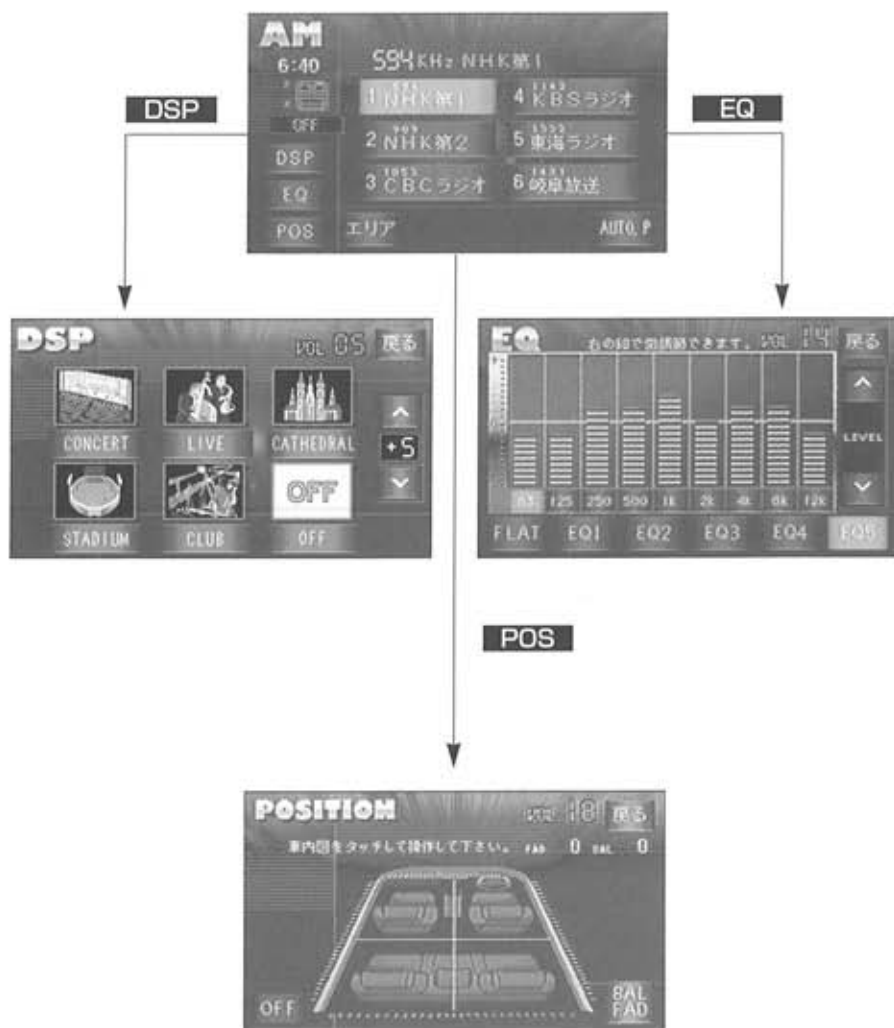
4. 音質の調整

クイックリファレンス

1

選択

音質の調整は、各モードの操作画面を表示させているときに、DSP、EQ、POSのいずれかにタッチするとそれぞれの調整ができます。各モードから調整を行っても共通で記憶されています。



TVモードのときは、操作モードから **設定** にタッチすると音質調整のタッチスイッチが表示されます。

4. 音質の調整



タッチスイッチ	音場モードの種類
CONCERT	コンサート会場
LIVE	ライブハウス
CATHEDRAL	残響音の多い教会
STADIUM	野外スタジアム
CLUB	ディスコ、クラブ
OFF	DSP OFF



DSP (音場) の設定

■DSP (音場) モードの設定

再生する音楽に残響音を加え、あらかじめ設定されているさまざまな環境（ルームサイズ）の臨場感を擬似的に再現できます。

- 1 タッチスイッチにタッチすると、表のような音場モードになります。

●設定完了後は「戻る」にタッチしてください。設定された音場モードは記憶され、直前の操作画面に表示が戻ります。

■DSP (音場) の調整、記憶

あらかじめ設定されている各モードのDSP (音場) とは別にお好みのレベルでDSP (音場) を調整、記憶することができます。

- 1 お好みの音場モードで画面右の「▲」「▼」にタッチします。

●調整レベルは＋側、－側各5段階です。

●ポイント

●DSP (音場) レベルを調整中に、選択されている音場モードとは別の音場モードを設定した場合は調整レベルは記憶されません。

- 2 調整した音場モードを「ピーツ」と音がするまでタッチします。

■DSP (音場) レベルのリセット

現在、記憶されているDSP (音場) レベルを初期値に戻すことができます。

- 1 「OFF」を「ピーツ」と音がするまでタッチします。

●音場レベルが初期値にリセットされます。

クイックリファレンス

<DSP (音場) の設定>

■DSP (音場) モードの設定

1

選択

クイックリファレンス

■DSP (音場) の調整、記憶

1



2

選択

クイックリファレンス

■DSP (音場) レベルのリセット

1

OFF

クイックリファレンス

<EQ(イコライザ)の調整>

■音質の設定

1

選択

クイックリファレンス

■EQカーブのマニュアル設定

1

イコライザ
カーブ

2

選択

3

▲
▼

4

選択



タッチスイッチ	音質モードの種類
FLAT	EQ補正なし
EQ1	POPS
EQ2	ROCK
EQ3	JAZZ
EQ4	CLASSIC
EQ5	VOCAL

EQ (イコライザ) の調整

お聞きになる音楽ジャンルやソースによって好みの音質で聞けるようにイコライザで音質を調整できます。

■音質の設定

あらかじめ設定されているイコライザカーブを選択し、好みの音質に設定できます。

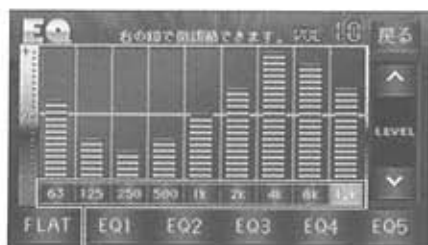
1 タッチスイッチにタッチすると、表のような音質モードになります。

●設定完了後は「戻る」にタッチしてください。設定された音質モードは記憶され、直前の操作画面に表示が戻ります。

■EQカーブのマニュアル設定

あらかじめ設定されているイコライザカーブとは別にお好みの音質にイコライザカーブを設定することができます。

1 お好みのイコライザカーブをイメージして指でゆっくり画面をタッチします。



周波数選択スイッチ

2 微調整するときには、調整したい周波数選択スイッチにタッチします。

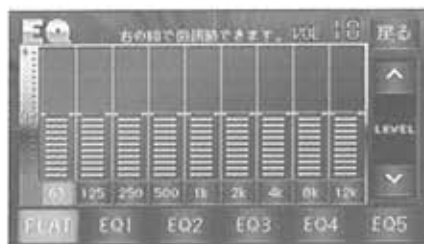
3 画面右の「▲」、「▼」にタッチして微調整します。

4 記憶したいタッチスイッチ (EQ1～EQ5) を「ピーツ」と音がするまでタッチします。

●記憶されたイコライザカーブで設定できるようになります。

●設定終了後は「戻る」にタッチしてください。設定された音質モードは記憶され、直前の操作画面に表示が戻ります。

4. 音質の調整



■EQカーブのリセット

現在、記憶されているイコライザカーブやあらかじめ設定されているイコライザカーブを初期値に戻すことができます。

- 1 **FLAT** を“ピーツ”と音がするまでタッチします。

●イコライザカーブが初期値にリセットされます。



■POS (ポジションセレクト) の設定

人数、乗車位置に合わせて、音場感が楽しめる音像定位に切り替えることができます。

切り替えたポジション (位置) に対して前後左右の音量バランスを調整することができます。

表示	ポジション (位置)
	運転席
	助手席
	前席
	後席
	全席

■ポジションの設定

- 1 POS設定画面に表示された座席の絵をタッチするとポジションが切り替わります。

●設定されたポジションは橙色に表示が替わります。再度タッチすると設定は解除されます。表のような5つのポジションに設定できます。

●**OFF** にタッチするとすべての設定は解除されます。

●設定完了後は **戻る** にタッチしてください。設定されたポジションは記憶され、直前の操作画面に表示が戻ります。

●ワンポイント

- 全席を設定するときは前席からタッチしてください。
- 本機は右ハンドルを基本としています。

クイックリファレンス

■EQカーブのリセット

1

FLAT

クイックリファレンス

<POS (ポジションセレクト) の設定>

■ポジションの設定

1

選択

クイックリファレンス

■音量バランスの調整

1

BAL・FAD

2

車内図



■音量バランスの調整

設定したポジション別に前後左右の音量バランスを調整することができます。

1

POS設定画面で **BAL・FAD** にタッチして音量バランス調整画面を表示します。

2

お好みのバランスポイントをタッチします。

- 微調整するときは **▲**、**▼**、**◀**、**▶** にタッチしてください。
- CENTER** にタッチすると、音量バランスが中央に設定されます。
- 調整完了後は **戻る** にタッチしてください。設定された音量バランスは記憶され、直前の操作画面に表示が戻ります。再度ポジション設定を行いたいときは、**POS** にタッチして切り替えてください。

- 調整、記憶した音量バランスはポジション別に独立して記憶されています。ポジションごとに記憶された音量バランス調整画面を呼び出すと、ポジションごとの音量バランスが表示されます。

ワンポイント

- 微調整時に **▲**、**▼**、**◀**、または **▶** をタッチし続けると連続的に変化しますが、センター値になった場合はロックするので、再度 **▲**、**▼**、**◀**、または **▶** をタッチしてください。

5. オーディオ画面の画質調整

オーディオ操作画面のコントラストや明るさをお好みに合わせて調整することができます。

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により昼画／夜画に表示が切り替わります。

（初期状態）

●ライト消灯時…＜昼画表示＞

●ライト点灯時…＜夜画表示＞



●昼画表示＜ライト消灯時＞



●夜画表示＜ライト点灯時＞



画質調整画面を表示するには

- 1 各モードの操作画面で、**DISP** を押すと、画質調整画面になります。
- 2 調整が終了したら、**調整完了** にタッチします。また約20秒以上操作をしなかったときは、画質調整画面にする前に表示させていた画面に戻ります。

クイックリファレンス

＜画質調整画面を表示するには＞

1

DISP

2

調整完了

クイックリファレンス

<ライト点灯時に昼画表示にするには>

1

昼画面

クイックリファレンス

<画面を消すときは>

1

画面消

クイックリファレンス

<コントラスト(鮮明度)/明るさ調整>

■コントラスト

1

強

・

弱

■明るさ

1

明

・

暗



ライト点灯時に昼画表示にするには

1 ライト点灯時、**昼画面** にタッチすることにより、昼画表示と夜画表示が切り替わります。

●昼画表示のときは、**昼画面** が選択色になります。

画面を消すときは

1 **画面消** にタッチします。

●再度、画面を表示させるには **CONT** または **SOURCE** を押します。

ワンポイント

NAVI を押すと現在地画面を表示することができます。

コントラスト(鮮明度)/明るさ調整

■コントラスト

1 強くするときは**強**、弱くするときは**弱**にタッチします。

■明るさ

1 明るくするときは**明**、暗くするときは**暗**にタッチします。

ワンポイント

昼画表示・夜画表示それぞれ独立して調整することができます。

5. オーディオ画面の画質調整



背景画を切り替えるには

画面の背景色やスイッチ色を3タイプから選ぶことができます。

- 1 **INFO** を押します。
- 2 インフォメーション（情報）画面で **画面設定** にタッチします。



- **1** にタッチしたとき（青色）



- **2** にタッチしたとき（灰色）



- **3** にタッチしたとき（赤色）

- 3 壁紙の **1**、**2** または **3** にタッチします。

● 選択した設定のスイッチが選択色になります。

- 4 **設定完了** にタッチします。

クイックリファレンス

<背景画を切り替えるには>

1

INFO

2

画面設定

3 **【壁紙】**

1 · 2 · 3

4

設定完了

6. テレビ・VTRの画質調整

テレビ・ビデオ（オプション）画面のコントラストや明るさ、色などをお好みに合わせて調整することができます。

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により昼画／夜画に表示が切り替わります。

（初期状態）

●ライト消灯時…＜昼画表示＞

●ライト点灯時…＜夜画表示＞



●昼画表示＜ライト消灯時＞



●夜画表示＜ライト点灯時＞

クイックリファレンス

＜画質調整画面を表示するには＞

1

DISP

2

調整完了



画質調整画面を表示するには

1 テレビ・ビデオ画面で、**DISP**を押すと、画質調整画面になります。

2 調整が終了したら、**調整完了**にタッチします。また約20秒以上操作をしなかったときは、画質調整画面にする前に表示させていた画面に戻ります。

6. テレビ・VTRの画質調整



ライト点灯時に昼画表示にするには

- 1 ライト点灯時、**昼画面** にタッチすることにより、昼画表示と夜画表示が切り替わります。
- 昼画表示のときは、**昼画面** が選択色になります。

画面を消すときは

- 1 **画面消** にタッチします。
- 再度、画面を表示させるには **CONT** または **SOURCE** を押します。

ワンポイント

NAVI を押すと現在地画面を表示することができます。

画質調整

■色合い

- 1 緑色を強くするときは**緑**、赤色を強くするときは**赤**にタッチします。

■色の濃さ

- 1 濃くするときは**濃**、淡くするときは**淡**にタッチします。

■コントラスト

- 1 強くするときは**強**、弱くするときは**弱**にタッチします。

■明るさ

- 1 明るくするときは**明**、暗くするときは**暗**にタッチします。

ワンポイント

昼画表示・夜画表示それぞれ独立して調整することができます。

クイックリファレンス

<ライト点灯時に昼画表示にするには>

1

昼画面

クイックリファレンス

<画面を消すときは>

1

画面消

クイックリファレンス

<画質調整>

■色合い

1

緑**赤**

■色の濃さ

1

濃**淡**

■コントラスト

1

強**弱**

■明るさ

1

明**暗**

クイックリファレンス

<画面モード切り替え>

1

ワイドモード

2

選択



画面モード切り替え

- 1 テレビ設定画面、またはVTR操作画面で **ワイドモード** にタッチします。
●ワイドモード切り替え画面になります。

- 2 **標準**、**ワイド1**、**ワイド2** または **ワイド3** にタッチします。
●ワイドモードを選択します。



■標準画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）で両端が黒く表示されます。



■ワイド1画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に均等に拡大して表示します。



■ワイド2画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に均等（画面の中心を除く）に拡大して表示します。



■ワイド3画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を上下左右方向に均等に拡大して表示されます。

- ワイド画面放送を受信するときは、このモードに切り替えてください。

MEMO

SECTION 3 オーディオの使い方

この章では、ラジオ、CDの使い方について説明しています。

1.ラジオの使い方	264
ラジオの聞き方	264
聞きたい放送局を選局する	264
通常選局	264
自動選局	264
プリセットスイッチ選局	264
放送局を記憶させる	265
マニュアル（手動）での記憶	265
AUTO.P（自動）での記憶	265
AUTO.Pで記憶させた放送局の変更	265
エリアスイッチについて	266
局名スイッチについて	266
交通情報を受信する	267
ラジオを止める	267
2.CDプレーヤーの使い方	268
CDの聞き方	268
聞きたい曲を選曲する	268
早送り・早戻しする	269
聞きたい曲を探す	269
同じ曲を繰り返して聞く	269
曲の順番をランダムに聞く	269
CDを止める	269

1. ラジオの使い方



ラジオの聞き方

- 1 **SOURCE** を押します。
- 2 AMは **AM** に、FMは **FM** にタッチします。

聞きたい放送局を選局する

■通常選局

- 1 **▲**または**▼**を押します。
- 押すごとに1ステップずつUP/DOWNします。
(1ステップはAM9kHz、FM0.1MHzです)
 - ▲** (上側): 周波数UP (高く)、**▼** (下側): 周波数DOWN (低く)

■自動選局

- 1 **▲**または**▼**を“ピッ”と音がするまで押します。
- 現在、画面に表示されている周波数に一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で解除したいときは、再度押すと解除します。

●ツボポイント

受信電波の弱い地域では、自動選局することができないことがあります。

■プリセットスイッチ選局

- 1 記憶されている放送局のプリセットスイッチをタッチして選局できます。

クイックリファレンス

<ラジオの聞き方>

1

SOURCE

2

AM

FM

クイックリファレンス

<聞きたい放送局を選局する>

■通常選局

1

▲
・
▼

■自動選局

1

▲
・
▼

■プリセットスイッチ選局

1

選択

放送局を記憶させる

放送局を記憶させるにはマニュアル（手動）とAUTO.P（自動）の2つのモードがあり、それぞれのモードは独立しています。

■マニュアル（手動）での記憶

“AUTO.P” または “AREA.P” が画面表示されていないことを確認します。

- 表示されているときは **AUTO.P** または **エリア** にタッチすると、AUTO.PまたはAREA.Pからマニュアルに切り替わります。

1 通常選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチに“ピーツ”と音がするまでタッチします。
●放送局（周波数）が記憶されます。プリセットスイッチをタッチして選局できるようになります。

■AUTO.P（自動）での記憶

1 **AUTO.P** に“ピーツ”と音がするまでタッチします。

- AUTO.Pが表示され自動的に選局を始めます。“ピーツ”と音がすると自動選局が終了し記憶されます。再度、**AUTO.P** にタッチすると記憶したチャンネルはすべて消去され、新たに放送局が記憶されます。

■AUTO.Pで記憶させた放送局の変更

1 通常選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチに“ピーツ”と音がするまでタッチします。

ワンポイント

- 受信電波の弱い地域ではAUTO.Pでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングスイッチで記憶した放送局とAUTO.Pスイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- AUTO.Pスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- 受信感度の良い放送局を周波数の低い順に6局まで自動的に記憶します。
- 受信できた放送局が6局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

クイックリファレンス

<放送局を記憶させる>

■ マニュアル（手動）での記憶

1
▲
・
▼

2
選択

■ AUTO.P（自動）での記憶

1
AUTO.P

■ AUTO.Pで記憶させた放送局の変更

1
▲
・
▼
2
選択

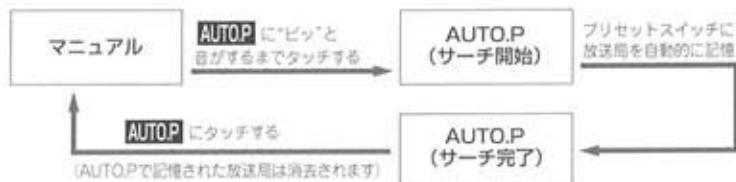
1. ラジオの使い方

●AUTO.Pについて

AUTO.Pは一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能のため、AUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶させた放送局は記憶されています。ふだんお聞きになる放送局をマニュアルで記憶しておけば、旅先などでAUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶した放送局は呼び出すことができます。

AUTO.P動作中または動作後に **AUTO.P** にタッチすると、プリセットメモリーはAUTO.P動作前の状態に戻ります。(このときAUTO.Pで記憶した放送局は消去されます)

AUTO.Pからマニュアルへの切り替えは下記になります。



エリアスイッチについて

自分のいる地域の放送局の受信周波数がわからないときに、その地域の放送局の表示・選局ができます。



1 エリアにタッチします。

- “AREA.P”の表示と、その地域で放送されている放送局名と周波数が表示されます。
- 表示されている放送局を選ぶときは、周波数の表示されているプリセットスイッチにタッチします。
- 再度 **エリア** にタッチすると、元の画面に戻ります。

局名スイッチについて

ラジオを受信したとき、同じ周波数で複数の放送局が存在する場合に、放送局の名称を切り替えて表示することができます。



1 局名にタッチします。

- 放送局名の表示が切り替わります。

ワンポイント

放送局が受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

クイックリファレンス

<エリアスイッチについて>

1

エリア

クイックリファレンス

<局名スイッチについて>

1

局名

クイックリファレンス

<交通情報を受信する>

1



■ 周波数を記憶させる

1

AM

2

選択

3



クイックリファレンス

<ラジオを止める>

1

PWR

交通情報を受信する



1 [Traffic] を押します。

- あらかじめセットされている交通情報局 (1620kHz) を受信します。

ワンポイント

- 交通情報を受信中、チューニングスイッチを押しても交通情報局は切り替わりません。
- 交通情報局の受信周波数は変更できません。

■ 周波数を記憶させる

1

AM にタッチします。

2

通常の選局または自動選局で記憶させたい周波数を選びます。

3

[Traffic] を “ピッ” と音がするまで押します。

ワンポイント

- バッテリーなどを交換したときは 1620kHz に戻ります。

ラジオを止める



1 [PWR] を押します。

- 再度 [PWR] を押すと、電源を切る前の受信放送局 (周波数) が再受信されます。また、交通情報を聞いていたときは、その前に選択していたモードになります。

2. CDプレーヤーの使い方



- ワンポイント** CDにタイトルや曲名などが記録されているときは表示 (CD-TEXT表示) することができます。
- また、表示文字数はアルファベット・記号の半角文字では最大32文字、漢字・カタカナ・ひらがなの全角文字では最大16文字まで表示できます。
- CD-TEXT表示は収録タイトル文字数の多いディスクではタイトル文字数が変わります。

CDの聞き方

CD差し込み口にCDを差し込むと、自動的に再生を始めます。

- 1 CDが差し込まれているときに**SOURCE**を押します。

- 2 **CD** にタッチします。

●再生を始めます。

聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

- 1 **▲**または**▼**を押します。

- ▲** (上側) : 次曲を選ぶとき、**▼** (下側) : 前曲を選ぶとき
- 聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは**▲**を押し、前にあるときは**▼**を押し。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

クイックリファレンス

<CDの聞き方>

1

SOURCE

2

CD

クイックリファレンス

<聞きたい曲を選曲する>

1

▲

・

▼

クイックリファレンス

<早送り・早戻しする>

1



クイックリファレンス

<聞きたい曲を探す>

1

SCAN

クイックリファレンス

<同じ曲を繰り返して聞く>

1

RPT

クイックリファレンス

<曲の順番をランダムに聞く>

1

RAND

クイックリファレンス

<CDを止める>

1

PWR

早送り・早戻しする

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

1 、 を押し続ける方法、または 、 にタッチし続ける方法があります。

- (上側) : 曲を進めるとき、 (下側) : 曲を戻すとき

早送り (早戻し) は、スイッチから手を離すまで早送り (早戻し) します。

聞きたい曲を探す

1 **SCAN** にタッチします。

- 全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、再度 **SCAN** にタッチするとその曲の再生を続けます。

同じ曲を繰り返して聞く

1 **RPT** にタッチします。

- **RPT** にタッチすると、解除するまで繰り返します。再度 **RPT** にタッチすると解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

1 **RAND** にタッチします。

- **RAND** にタッチすると、解除するまでランダム再生します。再度 **RAND** にタッチすると解除されます。

ワンポイント

- 曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

CDを止める

1 **PWR** を押します。

- 再度 **PWR** を押すと再生が再開されます。

MEMO

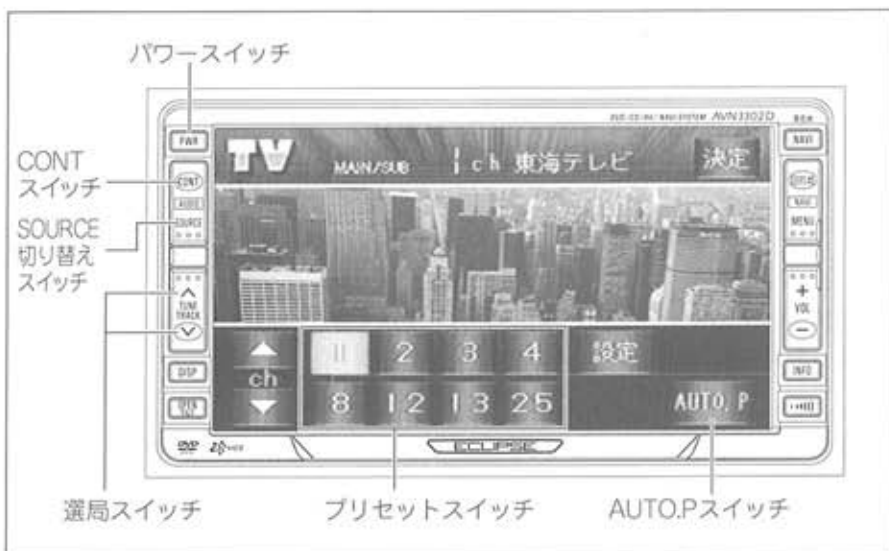
SECTION 4 テレビ・ビデオの使い方

この章では、テレビ・ビデオの使い方について説明しています。

1. テレビの使い方	272
テレビを見る	272
見たいチャンネルを選局する	273
通常選局	273
自動選局	273
プリセットスイッチ選局	273
チャンネルを記憶させる	274
マニュアル（手動）での記憶	274
AUTO.P（自動）での記憶	274
AUTO.Pで記憶させたチャンネルの変更	274
テレビ設定画面の切り替え	275
エリアスイッチについて	276
局名スイッチについて	276
音声多重放送を切り替える	277
画面モード切り替え／音質の調整	277
画面モード（ワイドモード）を設定する	277
音質（DSP、EQ、POS）を調整する	277
テレビモードを終わる	277
2. ビデオデッキのモニターとしての使い方	278
ビデオを見る	278
ビデオモードを終わる	278

1. テレビの使い方

エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみテレビをご覧になることができます。(走行中にテレビモードを選択した場合、音声のみになります)



ワンポイント テレビ操作画面で、約6秒以上操作しなかったときは、操作画面の表示が解除されます。
CONT を押す、または画面にタッチすると再度、テレビ操作画面を表示します。

テレビを見る

1 **SOURCE** を押します。

2 **TV** にタッチします。

● テレビ画面になります。

● **CONT** を押す、または画面にタッチすると、テレビ操作画面になります。

クイックリファレンス

<テレビを見る>

1

SOURCE

2

TV

クイックリファレンス

<見たいチャンネルを選局する>

■ 通常選局

1



■ 自動選局

1



■ プリセットスイッチ選局

1

選択

2

決定

見たいチャンネルを選局する

■ 通常選局

1 ▲、▼を押す、または、▲、▼にタッチします。

●押すごとに1ステップずつチャンネルがUP/DOWNします。

▲ (上側) : チャンネルUP (大きくなる)

▼ (下側) : チャンネルDOWN (小さくなる)

■ 自動選局

1 ▲、▼を“ピッ”と音がするまで押す、または▲、▼を“ピッ”と音がするまでタッチします。

●現在、受信しているチャンネルに一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で止めたいときは再度押すと解除されます。

ワンポイント

●受信電波の弱い地域では、自動選局できないことがあります。

■ プリセットスイッチ選局

1 記憶されているプリセットスイッチをタッチします。

●チャンネルの記憶方法は次ページ「チャンネルを記憶させる」を参照してください。

2 見たいチャンネルを選局した後、決定をタッチします。

●テレビ画面に切り替わります。再度、選局したいときはCONTを押す、または画面にタッチします。

1. テレビの使い方

チャンネルを記憶させる

チャンネルを記憶させるにはマニュアル（手動）とAUTO.P（自動）の2つのモードがあり、それぞれのモードは独立しています。

■マニュアル（手動）での記憶

“AUTO.P” または “AREA.P” が画面表示されていないことを確認します。

- 表示されているときは **AUTO.P** または **エリア** にタッチすると、AUTO.P または AREA.P からマニュアルに切り替わります。

- 1 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。
- 2 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーツ”と音がするまでタッチします。
●チャンネルが記憶されます。プリセットスイッチをタッチして選局できるようになります。

■AUTO.P（自動）での記憶

- 1 **AUTO.P** を“ピーツ”と音がするまでタッチします。
- AUTO.Pが表示され自動的に選局を始めます。“ピーツ”と音がすると自動選局が終了し記憶されます。再度、**AUTO.P** にタッチすると記憶したチャンネルはすべて消去され、新たにチャンネルが記憶されます。

■AUTO.Pで記憶させたチャンネルの変更

- 1 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。
- 2 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーツ”と音がするまでタッチします。

●ポイント

- 受信電波の弱い地域ではAUTO.Pでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、選局スイッチで記憶したチャンネルとAUTO.Pスイッチで記憶したチャンネルは一致しないことがあります。
- AUTO.Pスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶されるチャンネルが異なることがあります。
- 受信感度の良いチャンネルを小さい順に8局まで自動的に記憶します。
- 受信できたチャンネルが8局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

クイックリファレンス

<チャンネルを記憶させる>

■ マニュアル（手動）での記憶



2

選択

■ AUTO.P（自動）での記憶



■ AUTO.Pで記憶させたチャンネルの変更



2

選択

●AUTO.Pについて

AUTO.Pは一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能のため、AUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶させたチャンネルは記憶されています。

ふだんご覧になるチャンネルをマニュアルで記憶しておけば、旅先などでAUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶したチャンネルは呼び出すことができます。

AUTO.P動作中または動作後に**AUTO.P**にタッチすると、プリセットメモリーはAUTO.P動作前の状態に戻ります。(このときAUTO.Pで記憶したチャンネルは消去されます)

AUTO.Pからマニュアルへの切り替えは下記になります。



テレビ設定画面の切り替え

テレビモードでは、テレビ設定画面に切り替えると下記の操作ができます。

- エリアプリセット
- 音声多重放送の切り替え
- 画面モード (ワイドモード) の切り替え
- DSP、EQ、POSなどの音質調整
- マニュアルでのチャンネルの記憶

クイックリファレンス

<テレビ設定画面の切り替え>

1

設定



1 設定にタッチします。



- TV設定画面が表示されます。
- エリアプリセットや音声多重放送の切り替え操作などを行うことができます。
- 戻るにタッチするとテレビ操作画面に戻ります。

1. テレビの使い方

エリアスイッチについて

自分のいる地域の放送局のチャンネルがわからないときに、その地域のチャンネルの表示・選局ができます。



1 エリアにタッチします。

- "AREA.P" の表示とともにその地域で放送されている放送局名とチャンネルが表示されます。
- 放送局を選ぶときは、表示されているプリセットスイッチにタッチします。
- 再度 **エリア** にタッチすると、元の画面に戻ります。

局名スイッチについて

テレビを受信したとき、同じチャンネルで複数の放送局が存在する場合に、放送局の名称を切り替えて表示することができます。



1 局名にタッチします。

- 放送局名の表示が切り替わります。

ワンポイント

放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

クイックリファレンス

<エリアスイッチについて>

1

エリア

クイックリファレンス

<局名スイッチについて>

1

局名

クイックリファレンス

<音声多重放送を切り替える>

1

主 / 副

音声多重放送を切り替える

音声多重放送を受信しているときは、主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。



1 **主/副** にタッチすることにより、下図の順に切り替わります。



ワンポイント

2ヶ国語放送を受信したときは、**主/副**が表示され主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。

クイックリファレンス

<画面モード切替え／音質の設定>

■ 画面モード（ワイドモード）を設定する

1

ワイドモード

画面モード切り替え／音質の調整

■ 画面モード（ワイドモード）を設定する

「画面モードの切り替え」（261ページ）を参照してください。

■ 音質（DSP、EQ、POS）を調整する

「音質の調整」（251ページ）を参照してください。

■ 音質（DSP、EQ、POS）を調整する

1

選択

クイックリファレンス

<テレビモードを終わる>

1

PWR

テレビモードを終わる

1 **PWR**を押します。

●再度**PWR**を押すと電源を切る前の受信放送局（チャンネル）の音声のみが再受信されます。

2. ビデオデッキのモニターとしての使い方

オプションのVTRコードを取り付けることでビデオ機器を接続して、ビデオをご覧になれます。エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみビデオをご覧になることができます。(走行中にビデオモードを選択した場合、音声のみになります)



- ワンポイント** ビデオ操作画面で、約6秒以上操作しなかったときは、操作画面の表示が解除されます。
CONT を押す、または画面にタッチすると再度、ビデオ操作画面を表示します。

ビデオを見る

- 1 **SOURCE** を押します。
 - 2 **VTR** にタッチします。
- ビデオ画面になります。
 - CONT** を押す、または画面にタッチすると、ビデオ操作画面になります。

ビデオモードを終わる

- 1 **PWR** を押します。
- 再度 **PWR** を押すと電源を切る前の映像が再生されます。

クイックリファレンス

<ビデオを見る>

- 1 **SOURCE**

- 2 **VTR**

クイックリファレンス

<ビデオモードを終わる>

- 1 **PWR**

SECTION 5

ご参考に

この章では、知っておいていただきたいことについて説明しています。

1.故障とお考えになる前に	280
2.こんなメッセージが表示されたら	282
3.用語説明	283
オーディオ全般	283
テレビ関連	283
4.目的別索引	284
音量・演奏方法について	284
演奏する曲について	284
放送局について	284
ビデオについて	284
画面について	285
わからなくてお困りのとき	285
5.仕様	286
6.索引	287

1. 故障とお考えになる前に

本機の調子が悪いときは、修理を依頼する前に、次の項目を参考にチェックしてください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店に相談してください。

次の表にしたがって調べていただき、直らないときには必ず電源を切ってから、後の処置を行ってください。

症 状	原 因	処 置
低温時に電源をONにした場合、しばらく画面が暗い。	液晶の特性によるものです。	故障ではありません。 しばらくそのままお待ちください。
電源をONにした後、しばらく画面にムラがある。	液晶のバックライトの特性によるものです。	故障ではありません。 しばらくすると安定します。
音が出ない。	音量の調整不良。	音量スイッチを押して確認してください。
片側のスピーカーだけ音が出る。	スピーカーコードがはずれている。	スピーカーコードの接続を確認してください。
	音量の調整不良。	左右音量調整をして確認してください。
音質調整をしても音質が変化しない。	調整した音質が放送、ディスクに含まれていない。	放送、ディスクを変更して確認してください。
CD・地図ディスクが入らない。	電源が入っていない。	エンジンスイッチを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
	すでに1枚入っていて2枚目を入れようとしている。	すでに入っているCD・地図ディスクをイジェクトしてから、お好みのCD・地図ディスクを入れてください。
CDの再生ができない。	結露している。	しばらく放置してから使用してください。(243ページ参照)
	CDに大きなキズやソリがある。	他のCDを入れてください。
	CDがひどく汚れている。	クリーニングしてください。(243ページ参照)

症 状	原 因	処 置
音声は出るが、映像が出ない。	画面消しボタンで画面を消したとき。	CONT 、 SOURCE 、 MENU 、 NAVI 、 INFO を押してください。
音声は出るが、テレビ・ビデオ映像が出ない。(停車中)	パーキングブレーキをかけていない。	パーキングブレーキをかけてください。
映像も音も出ない。	車の電源スイッチが入っていない。	エンジンスイッチを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
	接続コードの接続が不完全。	各接続コードの接続を確認してください。
テレビの映像または音が出ない。	VTR入力になっている。	SOURCE を押した 後、 TV をタッチして放送局を選択してください。
ディスプレイに光る点がある。	液晶パネルは、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、安心して使用してください。

以上の処置を行っても直らない場合は、お買い求めの販売店へ連絡してください。

2. こんなメッセージが表示されたら

ご使用中に、下記のようなメッセージが表示された場合、内容を参考にもう一度確認してください。

メッセージ	内 容
CDをお確かめください。	CDが汚れている、または裏返しになっているとき表示されます。ディスクが汚れているときはクリーニングしてください。裏返しのときは正しく入れてください。
音楽CDが入っていません。	CDプレーヤーにディスクが入っていないとき、または裏返しになっているときに表示されます。音楽ディスクを入れてください。または、裏返しのときは正しく入れてください。
異常検知でCD停止中です。※1	なんらかの原因でCDプレーヤーが動かないとき表示されます。CDイジェクトスイッチを押してCDを取り出してください。
高温検知でCD停止中です。※2	CDプレーヤーの温度が高くなり、動かないとき表示されます。温度が下がるまで、しばらくそのままお待ちください。

※1 イジェクト操作をしても動作しないときは、販売店に相談してください。

※2 この状態のときは、しばらくお待ちください。デッキ内部の温度が常温に復帰しますと、表示が消えてCDの再生を再開します。長時間経過しても表示が消えないときは販売店に相談してください。

3. 用語説明

より楽しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明を一読してください。

オーディオ全般

EQイコライザ



音楽の高音から低音まで、どの音を強調して鳴らすかを設定することができます。好みに応じてレベルを変化させ、音楽を楽しむことができます。

トラック

音楽CDでは曲の1区切りをトラックといいます。

テレビ関連

音声多重

テレビの音声はもともとモノラル（単一）でしたが、周波数の隙間を利用することで音声を多重化し、別の音声を送れるようになりました。

音声多重としてはステレオ音声が一般的に利用されていますが、日本語・英語などの2音声で利用されることもあります。

4. 目的別索引

音量・演奏方法について

- スイッチを押したときの効果音のON/OFFを切り替えたい

「画面動作・効果音を設定する」

181ページ

- 音量を調整したい

「主音量の調整」

250ページ

- 小音量時の音にメリハリをつけたい (LOUD)

「小音量時の低・高音調整」

182ページ

- 演奏する音をかえたい

- 演奏している環境の雰囲気をかえたい

「DSP (音場) の設定」

252ページ

- 高音と低音を調整したい

「EQ (イコライザ) の調整」

253ページ

- スピーカーの音量バランスをかえたい

「音量バランスの調整」

255ページ

演奏する曲について

- 演奏する曲を探したい

- CDプレーヤーの演奏する曲を探したい

「聞きたい曲を選曲する」

268ページ

放送局について

- ラジオの放送局を探したい

「聞きたい放送局を選局する」

264ページ

- テレビの放送局を探したい

「見たいチャンネルを選局する」

273ページ

ビデオについて

- ビデオを見たい

「ビデオデッキのモニターとしての使い方」

278ページ

画面について

●使用するオーディオの画面に切り替えたい

「モードの切り替え方」

248ページ

●明るさやコントラストをかえたい

「オーディオ画面の画質調整」

256ページ

●背景画をかえたい

「背景画を切り替えるには」

258ページ

●テレビ・ビデオの映像の大きさをかえたい

「画面モード切り替え」

261ページ

わからなくて困りのとき

●画面のメッセージがわからない

「こんなメッセージが表示されたら」

282ページ

●故障かどうかわからない

「故障とお考えになる前に」

280ページ

5. 仕様

〈テレビ・ディスプレイ〉

受信チャンネル	VHF1~12チャンネル、UHF13~62チャンネル
液晶パネル	6.5型ワイド(16:9)低反射パネル
画面寸法	幅143.4mm・高さ79.3mm・対角165.0mm
ドット数	28万800ドット(縦234×横1200)
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリックス方式
動作温度範囲	-20℃~+65℃
保存温度範囲	-40℃~+85℃

〈ラジオ・チューナー部〉

受信周波数	●AM522~1,629kHz ●FM76~90MHz
実用感度	●AM22 μ V (S/N20dB) ●FM12dBf (IHF)
周波数特性	30~15,000Hz (FM)
ステレオセパレーション	35dB (1kHz)

〈C D 部〉

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.3% (1kHz, 0dB, 0.5W出力時)
周波数特性	20~20,000Hz
S/N比	90dB (1kHz)
ダイナミックレンジ	90dB以上 (1kHz)

〈共通部〉

定格出力	15W×4 (1kHz, 1%4 Ω) (EIAJ)
最大出力	50W×4 (試験電圧14.4V)
適合負荷インピーダンス	4 Ω (各チャンネル)
電源電圧	DC13.2V (11~16V) アース専用
消費電流	●1W×4出力時約3A ●最大約14A
外形寸法	横幅180mm・高さ100mm・奥行165mm
質量(重量)	約3.3kg

(注) 部品定数および回路は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

6. 索引

五十音順

ア

音質の調整251

カ

画質調整256,259

効果音181

交通情報267

サ

主音量の調整250

仕様286

タ

テレビ272

電源の入れ方248

ハ

背景画の切り替え258

昼画表示256,259

ビデオ278

ヤ

夜画表示256,259

ラ

ラジオ264

ワ

ワイド画面モード切り替え261

アルファベット/数字

C

CDプレーヤー268

CONT272

D

DSP (音場)252

E

EQ (イコライザ)253

L

LOUD182

P

POS (ポジションセクタ)254

PWR248

S

SOURCE248

V

VOL250

凡例

表示①…ビジュアルシティマップ画面

表示②…通常の地図画面

表示①	表示②	名 称
		高速道・都市高・有料道
		開通予定道路
		国道
		主要地方道
		都道府県道
		幹線・道路
		細街路
		鉄道 (JR)
		鉄道 (JR以外)
		都道府県界・市区町村界
		川・湖・海
		緑地
		駅舎・敷地
		国の機関 (官公庁)
		都道府県の機関
		市役所・東京23区役所
		町村役場・東京以外区役所
		道の駅
		駅 (地上)
		駅 (地下)
		インターチェンジ
		サービスエリア
		パーキングエリア
		駐車場
		空港・飛行場
		フェリーターミナル
		公園・緑地
		競技場
		スキー場
		ゴルフ場

表示①	表示②	名 称
		警察署
		消防署
		郵便局
		交差点
		学校
		各種学校
		幼稚園
		病院
		電力施設
		電話局
		銀行・金融機関
		デパート
		ホテル・宿泊施設
		工場
		灯台
		神社
		寺院
		教会
		霊園・墓地
		城跡
		史跡
		海水浴場・湖水浴場
		アイススケート場
		ヨットハーバー
		キャンプ場
		温泉
		山
		港湾
		その他

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示されることがあります。

富士通テン株式会社

〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号

電話 神戸 (078) 671-5081